

平成 22 年度

順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科 修士論文

児童の歯科保健行動の規定要因に関する研究  
～保護者の歯科保健行動との関連と地域比較による検討～

所属領域・分野	健康科学領域・健康学分野
氏名	木野志保
論文指導教員	島内憲夫

合格年月日 平成 23 年 2 月 28 日

論文審査員	主査	<u>田中純夫</u>
	副査	<u>島内憲夫</u>
	副査	<u>松山毅</u>

## 目次

第1章 諸言.....	4
第2章 先行研究.....	5
第1節 健康格差.....	5
第2節 健康観の形成と保護者の影響.....	5
第3節 ヘルスプロモーションの応用.....	7
第4節 ヘルスプロモーションの戦略.....	8
第5節 世界的な歯科への取り組み.....	8
第6節 学校保健統計調査結果.....	8
第3章 研究目的.....	10
第4章 研究方法.....	11
第1節 研究対象.....	11
第2節 アンケート調査.....	13
第3節 倫理的配慮.....	16
第4節 解析方法.....	16
第5章 結果.....	17
第1節 保護者と児童の歯科保健行動の相関.....	17
第2節 歯科保健行動の地域間の比較.....	36
(1) 児童.....	36
(2) 保護者.....	45
第3節 地域ごとの歯科保健行動の学校間の比較.....	56
(1) 児童.....	56
a) 地域 A.....	56
b) 地域 B.....	62
c) 地域 C.....	69
(2) 保護者.....	79
a) 地域 A.....	79
b) 地域 B.....	88
c) 地域 C.....	98
第4節 保護者の「健康の概念」.....	110

第6章 考察.....	111
第1節 項目ごとの考察.....	111
第2節 分類ごとの考察.....	122
第3節 総括.....	125
第7章 結論.....	128
引用・参考文献.....	130
英文要約.....	132
付録 基礎資料.....	134

## 第1章 諸言

1980年代以降、健康格差の状況把握とその形成要因に関する研究が欧州および北米を中心に盛んに行われてきた。その中で、健康格差は人種や民族、社会・経済・政治的要因を含む社会的決定要因と深く関連することが明らかになっている<sup>4)15)28)</sup>。WHOも健康格差の原則を提案し、健康格差の縮小を目指すよう政策を打ち出している。

近年、日本でも社会格差の拡大から健康格差について注目されるようになり、職業階層、社会階層、地域差と健康格差との関連について研究が行われている<sup>7) 8) 11)</sup>。また、歯科疾患における地域差による健康格差の問題も明らかになっている<sup>1) 3)</sup>。文科省の「学校保健統計調査」の結果を参照すると児童・生徒の主な疾病・異常等のなかで、年次推移をみると減少してはいるものの、他の主な疾病異常に比較して、う蝕が圧倒的に多いことがわかる。歯科は生活習慣が顕著に口腔内に現れやすく、保健行動と疾患の因果関係が比較的明確であることから歯科に着目した。

小学生時に健康意識のある者は保健行動を積極的に取り組み口腔内環境が良好であること、また児童は保護者からの影響を受けやすいことなどが報告されており、基本的な健康観は、学童期までは家族や周囲環境によって形成され、その後の生活習慣のもととなると考えられるため、学童期に健康のための資質や能力を身につけさせることが重要である<sup>5) 10) 24)</sup>。

そこで人々の歯科保健行動について現状を明らかにし、特に学童期の児童に影響を与えるとされる要因について分析・検討することで、今後の日本の歯科保健さらには健康の格差の解消の足掛かりにできればと考えている。

## 第2章 先行研究

### 第1節 健康格差

堤は職業格差と健康格差：職業性ストレスの役割<sup>27)</sup>のなかで、職業は収入、学歴と並ぶ代表的な社会階層の指標であるとし、職業性ストレスの影響が下位の職業階層において強いインパクトを有することや、職業性ストレスの曝露は下位の職業階層において高頻度であることから、職業階層と健康の格差について述べている。

SV Subramaniam らはエコロジカルファクターを加味した健康政策—マルチレベル分析の視点から—<sup>25)</sup>の中で、個人の属性に加えて、どの地域に居住しているかということが健康に影響を与えているということから、従来から行なわれてきた個人レベルの特性に加えて集団における健康や健康格差を作り出す要因として地域の文脈や環境要因の果たす役割が近年の研究においてはますます強調され、より文脈的な面を考慮した介入とそれを支える政策が必要とされることをマルチレベル分析を用いて示している。

松田らは健康格差と社会政策：政策内容と政策過程<sup>14)</sup>の中で、主として欧州、特に英国での経験や議論に基づきながら検討し、健康格差とその政策について述べている。総合的な貧困地域の開発が健康にもたらす影響や所得保障政策の影響など、社会的介入については、健康への影響を含めた評価研究を行っていく必要性を述べている。

近藤は、健康格差社会—何が心と健康を蝕むのか<sup>12)</sup>の中で、教育歴や所得、職業階層などで表される社会階層と健康や疾患との関連など、社会経済的因子による「健康格差」の実態について述べている。また「すべての人に健康を (Health for all)」というスローガンを掲げたヘルスプロモーションをもとにした公共政策の重要性についても述べている。

また近藤は、健康の社会的決定要因(1) 「健康の社会的決定要因」と健康格差を巡る動向<sup>13)</sup>の中で、日本における健康格差の実態や課題について述べており、相田らは、健康の社会的決定要因(1) 「歯科疾患」<sup>1)</sup>のなかで、歯科疾患における健康格差や格差への対策について検討している。

### 第2節 健康観の形成と保護者の影響

西岡らの1歳から12歳までの小児を持つ保護者の歯科口腔衛生に関する意識の研究<sup>18)</sup>では、保護者の歯科口腔衛生に関する意識が低下するにつれ、その子どものう蝕

が増加する可能性があることが示唆されている。また、保護者の歯科口腔保健に関する知識は時代を反映し行動的なものになっていると思われるが、実生活へ活用することが十分でなく、また子どもの年齢があがるにつれてそれらの知識に関する関心も低下する傾向にあることが示唆されている。

高橋らは、小学生の身体特性および生活習慣について<sup>26)</sup>の中で、子どもの健全な心と体の育成のためには、指導に携わる大人の十分な知識と経験が必要であると考えられたと報告している。

藤好らの小学生のブラッシングと心理的要因の関連性—ブラッシングに関する行動・知識・意識が歯肉炎や歯垢付着状況に与える影響—<sup>6)</sup>では、小学生時に健康意識のある者は保健行動を積極的に取り組み、口腔内環境が良好であることを報告されている。また小学校低学年から保健行動を促すための動機付けが重要であることを明らかにしている。

佐藤も、学童の歯科保健行動に関わる要因の検討<sup>19)</sup>という研究のなかで、学童の歯科保健行動は保護者の保健行動、口腔についての認識から影響を受けていることが認められたと報告している。また「学童の歯科保健行動」は、「保護者の保健行動」よりも「口腔についての認識」から強い影響を受けており、口腔の状態が学童の歯科保健行動に影響を及ぼすことが示されている。

養輪らは、沖縄県における小学校学童の口腔健康状態と基本的な生活習慣との関連性<sup>16)</sup>の中で、乳歯う蝕の増加ならびに歯肉炎の広がりや程度が学年とともに増加していたことを明らかにした。また口腔の健康状態と仕上げ磨きの有無との間に統計学的有意差が認められたが、小学校低学年では歯垢付着状況と歯肉炎の間に相関が認められなかったとしている。仕上げ磨きの有無は歯磨き回数および定期健診の有無の間で関連性が認められ、このことから低学年学童の保護者は学童の口腔内状況ならびに保健行動に強い関心を持っていると考えられるとし、学童の適切な保健行動の習慣化は学校における保健教育・指導に加えて、保護者ならびに家族への働きかけが重要であるとしている。

佐藤は、学童の定期歯科健診をささえる要因の検討—保護者の歯科保健に対する意識と学童の定期歯科健診の関連—<sup>20)</sup>で、保護者の「関心」や「関心」を持たせる動機づけとなる「価値観」、子どもに対する歯科保健行動を通じた関わりは定期歯科健診受診を促進する要因になることが示唆されたとしている。学童期には家庭での適切な健

健康管理とセルフケア向上に関わる学童に対する歯磨き方法、生活習慣の見直しなどが重要である。学童のセルフケアを支えるには家庭の健康管理機能を高める支援が必要であるが、保護者と学童の口腔の健康や生活状態に意識の差があることを考慮して行う必要性が示唆されたとしている。

佐藤らは、学童の定期歯科健診に関わる要因の検討—口腔の健康維持に対する支援方法—<sup>21)</sup>の中で、「定期歯科健診」の受診には家庭での歯科保健行動や教育、う蝕予防に関する配慮が影響していたことを示している。小学校低学年の口腔の健康管理は、子どもを取り巻く人々の態度や行動が影響すると考えられ、保護者に家庭での歯科保健行動の大切さを認識してもらうこと、定期歯科健診の予防効果の理解を深め、動機づけを高めることが重要であることを示唆している。

また佐藤らは、小児期および保護者の歯科保健行動と成人期の定期歯科健診との関連—成人期の定期歯科健診に関する意識調査—<sup>22)</sup>において定期的に歯科健診につれて行くなど学童期に口腔の状態に関心が高い環境で育成された場合、成人期においても定期歯科健診を受ける割合が高いことが示唆されたとしている。朝食摂取の有無は健康に対する意識を把握する一つの指標であることを明らかにし、定期歯科健診の受診に、小児期から継続して朝食摂取といった基本的な生活習慣の維持や学校、家庭に対して定期歯科健診の意義を理解してもらえ働きかけをすることの重要性を示している。

相田らは、歯科疾患の地域差の検討<sup>2)</sup>の中で、経験的ベイズ推定により人口の少ない地域での変動を調整した疾病地図により、3歳児う蝕に地域差が存在すること、また地域差には社会経済状態が深く関連していることを明らかにした。さらにマルチレベル分析により、地域差は、う蝕の多い人が集まることで生じているだけでなく、地域にう蝕を発生させるような影響が存在することが示唆している。また新しい公衆衛生に基づいたヘルスプロモーションは社会的決定要因に働きかけて健康格差の少ない社会をつくるであろうとしている。

### 第3節 ヘルスプロモーションの応用

先行研究から児童の歯科保健には、個人的なスキルや能力の強化のための活動だけでなく、公衆衛生や個人の保健への悪影響を緩和するような社会ならびに環境づくりが重要であるとしており、このことはヘルスプロモーションの概念と一致している。この概念の前提として、平和、良好な住宅環境、教育、食糧、所得、安全環境システ

ムなどの整備が必要となるため、保健分野のみならず社会経済分野を含む幅広い分野の協力と支援が必要である<sup>9)</sup>。

#### 第4節 ヘルスプロモーションの戦略～2005年 バンコク憲章～<sup>23)</sup>

2005年のバンコク憲章で、ヘルスプロモーションには①唱道、②投資、③能力形成、④規制と法制定、⑤パートナーの5つのプロセスが必要であるとされた。また、ヘルスプロモーションの5つの活動を以下に記す。

- ①健康的な公共政策づくり
- ②健康を支援する環境づくり
- ③地域保健活動の強化
- ④個人技術の開発
- ⑤ヘルスサービスの方向転換

#### 第5節 世界的な歯科への取り組み

「健康が貧困、教育、居住、雇用などの社会的な生活条件との間に密接に関連していることは従来から認められていることであり、現在の開発地上国と先進工業国との間にみられる健康較差もこの地球レベルの富の較差に起因している。そして健康を人々の基本的な権利の不可欠な要素としている社会においては、歯科保健も含めて健康に対する責任は、個人というよりも社会的枠組みのなかで考えなければならない。すなわち重要なことは、国などの公的セクターの役割または介入の範囲や程度を適切に決定することと、乏しい資源を賢明かつ公平に配分し、人間的なケアを供給しうる組織的体制を確立するための住民参加型のアプローチにある。」<sup>17)</sup>とあり、世界的にもすべての人々が平等に健康であるための取り組みについて検討している。

#### 第6節 学校保健統計調査結果<sup>29)</sup> (歯科に関する項目)

近年、我が国の口腔保健状況は変化し、年次推移をみると、う蝕有病者率やDMFT指数、喪失歯所有者率など歯科疾患罹患率が明らかに減少している。学校保健統計調査の「児童・生徒の主な疾病・異常等」の年次推移(表1)を見ても、「う蝕」は年々減少していることが分かる。しかし、他の先進国と比較をすると日本はまだ遅れをとっているのが現状である。また、国内においても、都道府県別や政令都市・特別区の



歯科健康診査の結果を比較すると全国的にばらつきが大きい。

子供の健全な育成のためには幼児期、学童期に指導に携わる大人の十分な知識と経験が必要であること、また特に小学校低学年では保護者ならびに家族が児童の生活習慣に大きな影響を与えることが明らかになっている<sup>21) 22)</sup>。

表 1 学校保健統計調査結果

区分		裸眼視力 1.0未満の者	耳疾患	鼻・副鼻 腔疾患	口腔咽喉頭 疾患・異常	う蝕	心電図 異常	蛋白検出 の者	寄生虫卵 保有者	ぜん息
小学校	平成15年度	25.6	4.5	11.1	2.2	71.3	2.3	0.6	0.8	2.9
	16	25.6	4.3	10.4	1.9	70.4	2.5	0.6	0.7	3.1
	17	26.5	4.5	11.2	1.9	68.2	2.4	0.6	0.5	3.3
	18	28.4	4.9	11.9	1.9	67.8	2.3	0.7	0.5	3.7
	19	28.1	5.1	12.0	1.8	65.5	2.5	0.7	0.4	3.9

### 第3章 研究目的

健康格差を生み出すと考えられる様々な要因、児童の健康には保護者の影響が大きいこと等が多く、先行研究で明らかにされている。しかし、居住地域さらには保護者の経済的要因による児童の歯科保健への影響はまだ明らかになっていない。そこで、保護者の所得が多いほど児童の口腔内状態は良くかつ良い歯科保健行動をとるのではないかという仮説を立て今回の調査を行なった。歯科は、保健行動が疾患として現れやすく、保護者の影響を受けやすい時期の児童の歯科保健行動を調査することで、児童の健康格差を明らかにすることが可能になると考えられる。

本研究の目的は、児童の歯科保健行動が保護者の歯科保健行動とどのように関わってくるのか、またそれらが地域間・学校間でどのような差異が出るのかを明確にすること、さらに行動だけでなく行動への意欲に繋がる信念・動機などについても分析を行ない（図1）、児童の歯科保健行動を規定する要因について検討し、健康格差を解消する足掛かりを得るところにある。

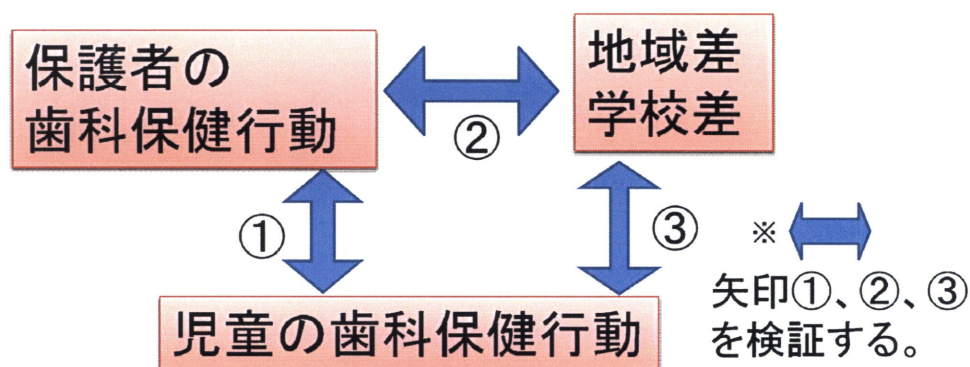


図1 関連図

## 第4章 研究方法

### 第1節 研究対象

対象は、千葉県A町6校、B市2校、神奈川県C市2校の3地域10校の小学校の3年生児童およびその保護者、590組を対象とした(図2)。小学校低学年までは保護者の影響を特に受けやすいことが先行研究で明らかになっており、アンケートに十分答えられる年齢ということを加味し、児童の対象を小学校3年生児童に設定した。

調査の対象地域は、調査の目的である児童の歯科保健行動と保護者の歯科保健行動との関連と、その地域差とりわけ地域の所得指数による比較を極力純粹に行なうため、労働人口比率にあまり差がなく、所得指数、平均地価にばらつきのある3地域を選定した。

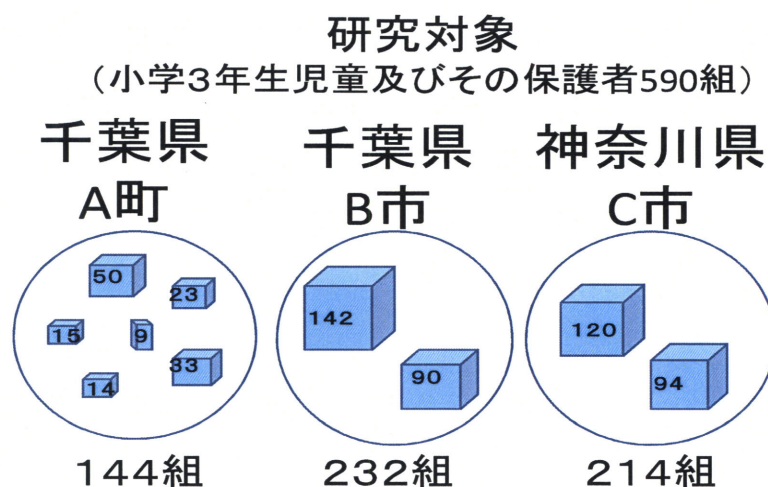


図2 研究対象

労働人口は、地域A、B、Cそれぞれ同じくらいであったが、昼間人口に関しては地域Aのみ少ないため、地域Aの労働者は他地域に通勤しているということがわかる。

また、平均地価に注目してみると、地域C、地域B、地域Aの順に大幅で安価になっていくことがわかるが、所得指数に注目すると、地域B、地域A、地域Cの順になっていることがわかる。所得指数だけで判断すると、地域B、地域A、地域Cの順に富裕層が多いといえる。(表2)

\*所得指数：各地域の所得税額と納税対象人数から割り出した、地価・人口統計局独

自の指標。富裕層が多い地域を探す指標の一つとなる。

表 2 地域情報

	A町	B市	C市
人口	24,377人 (県占有率:0.40%)	53,005人 (県占有率:0.88%)	128,174人 (県占有率:1.46%)
労働人口	17,375人 (人口比:71.28%)	37,623人 (人口比:70.98%)	90,428人 (人口比:70.55%)
昼間人口	16,657人 (人口比:68.33%)	40,726人 (人口比:76.83%)	98,427人 (人口比:76.79%)
世帯数	7,985世帯	17,677世帯	51,765世帯
所得指数	3.81	4.09	3.61
平均地価	39,850円 (県平均地価)122,602円	65,925円 (県平均地価)122,602円	16,1045円 (県平均地価)221,060円
学校周辺 平均地価	(A-1)40,500円 (A-3)38,700円 (A-5)48,500円 (A-6)31,700円	(B-1)103,000円 (B-2)110,000円	(C-1)161,000円 (C-2)140,000円

\* A-2,A-4の近辺では地価の測定が行われていない。

近隣歯科診療所数は、地域よりも学校によってばらつきがあるということがわかった。

学校 B-2 の学校歯科健診において、ほとんどの児童がう蝕ありと診断されるが、治療のために近医にかかるとう蝕はないと診断されるケースが多数あるとのことで、正確でない可能性ありと記した。

尚、各地域による歯科保健システムの違いは認められなかった。(表3)

表 3 学校別近隣歯科診療所数およびう蝕罹患経験者率

	近隣歯科診療所数		う蝕罹患経験者率
	1km圏内	500m圏内	
A-1	8	7	
A-2	0	0	77.78%
A-3	1	0	85.71%
A-4	0	0	
A-5	3	2	
A-6	2	1	65.22%
B-1	9	2	68.31%
B-2	7	5	(98.89%)
C-1	10	2	66.67%
C-2	11	3	58.62%

\* 乳歯・永久歯の処置歯・未処置歯含む。

\* 斜線部はデータが得られなかった。

\* B-2は正確でない可能性ありとのこと。

地域 B の 2 学校について、養護教諭に話を伺った結果を以下の表に記す。(表 4)

養護教諭への質問は、ブラッシングの実施状況、学校での歯科保健指導の実施状況について、またそれ以外で他に歯科保健に関わる取り組みを行なっているかについて聞き取りで行なった。

学校 B-1、学校 B-2 とともに歯科保健指導を行なっているが、今回アンケートを実施したのは小学校 3 年生児童で時期は 7 月～10 月であったため、歯科保健指導に関しては学校 B-2 の児童が小学校 1 年生時にブラッシング指導を受けた経験があるのみの差であるという結果となった。

また、地域でブラッシング指導や歯科保健の取り組みなどを決められているのではなく、学校ごとの任意に任せられているため、学校によって実施方法や時期、さらには実施の有無についてもばらつきがあるとのことであった。

表 4 B 市の養護教諭より聞き取り調査

B 市 学校養護教諭より聞き取り調査

B-1	B-2
毎年小4児童を対象に学校歯科医が歯科保健指導を行なう。(小1～3までは全くなし)	小1;ブラッシング指導 小3 11月;咬むことの大切さについての話(市の歯科衛生士と学校養護教諭で行なう。)
昼食後、ブラッシングの時間を5分間設けているが、どのくらい実施されているかは調査したことがないため不明。	昼食後、ブラッシング時間を設けているが、自主性に任せているとのこと。
(家でもきちんと磨いている子は昼食後も磨かないと気持ち悪いので磨いているとのこと。)	(おそらく半分くらいの児童が実施しているのではないかとのこと。)

第2節 アンケート調査

本研究のために、先行研究を参考にして独自にアンケートを作成した。平成 22 年 7 月～10 月に、対象者に対しアンケートを配布し回答を得た。

質問項目は、歯科保健行動、口腔内状況などの現在の状況に関する項目、計画的行動理論(図 3)に基づいた、行動への態度、主観的規範、知覚した行動のコントロールに関する項目、生活習慣・食生活習慣に関する項目、保護者または家族の影響に関する項目からなる。(表 5)

回答の尺度は、「はい・いいえ」で回答できる質問ではその尺度を用い、頻度を問う必要のあるものはそのように尺度を設定した。質問票は、目的に沿って調査を行なう

上で必要十分でかつ回答者の負担を最小限に抑えた数の分類・項目を、質問票の構成の妥当性を考慮した上で作成した。

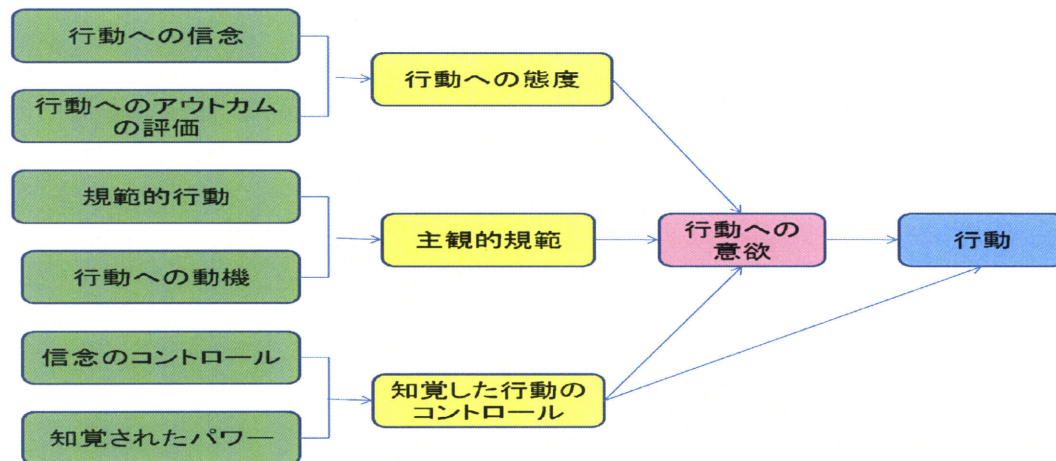


図3 計画的行動理論のモデル

表5 アンケート項目および分類

分類	項目
歯科保健行動	歯磨きの頻度および磨くタイミング
	起床時・朝食後・昼食後・夕食後・就寝前・間食後
	フッ素含有歯磨剤使用の有無
	過去1年以内の個別指導経験の有無
	歯間清掃用具の使用について
	年1回以上の歯科定期健診受診の有無
口腔内状況	むし歯の有無
	歯肉出血の有無
	自分の歯の本数の認知
計画的行動理論 ①行動への態度	口の中をいつもきれいにしていようと思うか
	歯磨きを面倒と思うか
	むし歯にならないように気をつけているか
	歯周病にならないように気をつけているか
②主観的規範	むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか
	歯科医院に行くのは怖いか
	いくつになっても自分の歯で生活したいか
	歯磨き行動を褒められた経験の有無
③知覚した行動 のコントロール	家族に歯を磨くよういわれたことがあるか
	むし歯は気をつけることで防げると思うか
生活習慣・ 食生活習慣	歯周病は気をつけることで防げると思う
	帰宅時に手洗いをするか
	食事前に手洗いをするか
	トイレ後に手洗いをするか
	学校にハンカチを持っていくか
	朝食を食べるか
	就寝前の歯磨き後に飲食があるか
	甘いものの摂取頻度
毎日規則正しい生活を送っているか	
保護者または 家族の影響	歯磨きの方法を誰にならったか
	児童の口の中をみる頻度
	保護者による仕上げ磨きの頻度
	食事は栄養バランスを考えて用意するか
	おやつは回数を決めて与えているか
	児童がむし歯にならないよう気をつけているか
	対象児童は何人兄弟の何番目か
	同居人数

赤字： 児童のみへの質問項目  
青字： 保護者のみへの質問項目

### 第3節 倫理的配慮

調査の目的を説明した上で、同意が得られた方のみを対象にし、質問票はすべて無記名で行った。尚、本研究は、順天堂大学大学院倫理審査委員会の承認を得て実施をした。

### 第4節 解析方法

調査データは、Micro Soft® office excel 2007 および SPSS® (Ver16.0) を用いて統計解析を行なった。保護者と児童の相関、および地域間および学校間の比較にはカイ二乗検定を用いた。

地域間の比較については、千葉県内の町と市（地域 A と地域 B）の比較、千葉県と神奈川県と同じ市レベル（地域 B と地域 C）の比較の2つの分析を行なった。



## 第5章 結果

590組にアンケートを配布し、保護者460名、児童516名から回答を得た。回収率は児童87.5%、保護者77.8%であった。

	地域A						地域B		地域C		計
	A-1	A-2	A-3	A-4	A-5	A-6	B-1	B-2	C-1	C-2	
保護者	44	5	10	13	29	23	79	75	68	114	460
児童	49	9	14	15	29	23	79	89	92	117	516

### 第1節 保護者と児童の歯科保健行動の相関

1. 「歯磨きの頻度」については、地域Bと地域Cにおいてともに1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表6-1~表6-3)

表6-1 歯磨きの頻度 (地域A)

地域A		児童			計
		毎日磨く	2~3日に1回	ほとんど磨かない	
保護者	毎日磨く	115 (93.5%)	4 (3.3%)	3 (2.4%)	122 (99.2%)
	2~3日に1回	1 (0.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)
	ほとんど磨かない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計		116 (94.3%)	4 (3.3%)	3 (2.4%)	123 (100.0%)

無効回答1組

表6-2 歯磨きの頻度 (地域B)

地域B		児童			計
		毎日磨く	2~3日に1回	ほとんど磨かない	
保護者	毎日磨く	145 (95.4%)	3 (2.0%)	0 (0.0%)	148 (97.4%)
	2~3日に1回	1 (0.7%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	3 (2.0%)
	ほとんど磨かない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)
計		146 (96.1%)	5 (3.3%)	1 (0.7%)	152 (100.0%)

無効回答なし

表6-3 歯磨きの頻度 (地域C)

地域C		児童			計
		毎日磨く	2~3日に1回	ほとんど磨かない	
保護者	毎日磨く	153 (86.0%)	17 (9.6%)	4 (2.2%)	174 (97.8%)
	2~3日に1回	0 (0.0%)	3 (1.7%)	0 (0.0%)	3 (1.7%)
	ほとんど磨かない	0 (0.0%)	1 (0.6%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)
計		153 (86.0%)	21 (11.8%)	4 (2.2%)	178 (100.0%)

無効回答4組

2-1. 「毎日歯を磨く」と回答した者の中で「起床時に磨く」という回答は、地域A、地域B、地域Cにおいてともに1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童

の統計学的に有意な相関が認められた。(表 7-1~表 7-3)

表 7-1 起床時に歯を磨く (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	8 (7.1%)	6 (5.3%)	14 (12.4%)
	いいえ	22 (19.5%)	77 (68.1%)	99 (87.6%)
計		30 (26.5%)	83 (73.5%)	113 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 2組

表 7-2 起床時に歯を磨く (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	12 (8.3%)	30 (20.8%)	42 (29.2%)
	いいえ	11 (7.6%)	91 (63.2%)	102 (70.8%)
計		23 (16.0%)	121 (84.0%)	144 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 1組

表 7-3 起床時に歯を磨く (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	11 (7.3%)	7 (4.7%)	18 (12.0%)
	いいえ	31 (20.7%)	101 (67.3%)	132 (88.0%)
計		42 (28.0%)	108 (72.0%)	150 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 3組

2-2. 「毎日歯を磨く」と回答した者の中で「朝食後に磨く」という回答は、地域 A、地域 B、地域 Cにおいてともに 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 8-1~表 8-3)

表 8-1 朝食後に歯を磨く (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	75 (66.4%)	18 (15.9%)	93 (82.3%)
	いいえ	11 (9.7%)	9 (8.0%)	20 (17.7%)
計		86 (76.1%)	27 (23.9%)	113 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 2組

表 8-2 朝食後に歯を磨く (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	88 (61.1%)	19 (13.2%)	107 (74.3%)
	いいえ	17 (11.8%)	20 (13.9%)	37 (25.7%)
計		105 (72.9%)	39 (27.1%)	144 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 1組

表 8-3 朝食後に歯を磨く (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	81 (54.0%)	34 (22.7%)	115 (76.7%)
	いいえ	14 (9.3%)	21 (14.0%)	35 (23.3%)
計		95 (63.3%)	55 (36.7%)	150 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 3組

2-3. 「毎日歯を磨く」と回答した者の中で「昼食後に磨く」という回答は、地域 A、地域 B、地域 C においてともに 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 9-1~表 9-3)

表 9-1 昼食後に歯を磨く (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	40 (35.4%)	21 (18.6%)	61 (54.0%)
	いいえ	35 (31.0%)	17 (15.0%)	52 (46.0%)
計		75 (66.4%)	38 (33.6%)	113 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 2組

表 9-2 昼食後に歯を磨く (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	35 (24.3%)	23 (16.0%)	58 (40.3%)
	いいえ	28 (19.4%)	58 (40.3%)	86 (59.7%)
計		63 (43.8%)	81 (56.3%)	144 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 1組

表 9-3 昼食後に歯を磨く (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	19 (12.7%)	34 (22.7%)	53 (35.3%)
	いいえ	24 (16.0%)	73 (48.7%)	97 (64.7%)
計		43 (28.7%)	107 (71.3%)	150 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 3組

2-4. 「毎日歯を磨く」と回答した者の中で「夕食後に磨く」という回答は、地域 A、地域 B、地域 C においてともに 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 10-1~表 10-3)

表 10-1 夕食後に歯を磨く (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	24 (21.2%)	8 (7.1%)	32 (28.3%)
	いいえ	44 (38.9%)	37 (32.7%)	81 (71.7%)
計		68 (60.2%)	45 (39.8%)	113 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 2組

表 10-2 夕食後に歯を磨く (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	19 (13.2%)	7 (4.9%)	26 (18.1%)
	いいえ	41 (28.5%)	77 (53.5%)	118 (81.9%)
計		60 (41.7%)	84 (58.3%)	144 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 1組

表 10-3 夕食後に歯を磨く (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	27 (18.0%)	6 (4.0%)	33 (22.0%)
	いいえ	52 (34.7%)	65 (43.3%)	117 (78.0%)
計		79 (52.7%)	71 (47.3%)	150 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 3組

2-5. 「毎日歯を磨く」と回答した者の中で「就寝前に磨く」という回答は、地域 A、地域 B、地域 C においてともに 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 11-1~表 11-3)

表 11-1 就寝前に歯を磨く (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	44 (38.9%)	30 (26.5%)	74 (65.5%)
	いいえ	14 (12.4%)	25 (22.1%)	39 (34.5%)
計		58 (51.3%)	55 (48.7%)	113 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 2組

表 11-2 就寝前に歯を磨く (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	80 (55.6%)	37 (25.7%)	117 (81.3%)
	いいえ	9 (6.3%)	18 (12.5%)	27 (18.8%)
計		89 (61.8%)	55 (38.2%)	144 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 1組

表 11-3 就寝前に歯を磨く (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	71 (47.3%)	43 (28.7%)	114 (76.0%)
	いいえ	11 (7.3%)	25 (16.7%)	36 (24.0%)
計		82 (54.7%)	68 (45.3%)	150 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 3組

2-6. 「毎日歯を磨く」と回答した者の中で「間食後に磨く」という回答は、地域 A、地域 B、地域 C においてともに 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 12-1~表 12-3)

表 12-1 間食後に歯を磨く (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	4 (3.5%)	4 (3.5%)	8 (7.1%)
	いいえ	17 (15.0%)	88 (77.9%)	105 (92.9%)
計		21 (18.6%)	92 (81.4%)	113 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 2組

表 12-2 間食後に歯を磨く (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	3 (2.1%)	4 (2.8%)	7 (4.9%)
	いいえ	12 (8.3%)	125 (86.8%)	137 (95.1%)
計		15 (10.4%)	129 (89.6%)	144 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 1組

表 12-3 間食後に歯を磨く (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	1 (0.7%)	1 (0.7%)	2 (1.3%)
	いいえ	18 (12.0%)	130 (86.7%)	148 (98.7%)
計		19 (12.7%)	131 (87.3%)	150 (100.0%)

「毎日磨く」と答えた方のみ回答  
無効回答 3組

2-7. 「毎日歯を磨く」と回答した者の中で「歯磨きの回数」について調べたところ、地域 B で 1%水準、地域 C で 5%水準統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 13-1~表 13-3)

表 13-1 歯磨き回数 (地域 A)

地域A		児童						計
		1回	2回	3回	4回	5回	6回	
保護者	1回	2 (1.8%)	5 (4.4%)	2 (1.8%)	1 (0.9%)	2 (1.8%)	1 (0.9%)	13 (11.5%)
	2回	4 (3.5%)	12 (10.6%)	16 (14.2%)	4 (3.5%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	40 (35.4%)
	3回	5 (4.4%)	13 (11.5%)	16 (14.2%)	14 (12.4%)	2 (1.8%)	1 (0.9%)	51 (45.1%)
	4回	0 (0.0%)	1 (0.9%)	5 (4.4%)	1 (0.9%)	0 (0.0%)	2 (1.8%)	9 (8.0%)
	5回	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	6回	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計		11 (9.7%)	31 (27.4%)	39 (34.5%)	20 (17.7%)	6 (5.3%)	6 (5.3%)	113 (100.0%)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の地域別%  
無効回答 2組

表 13-2 歯磨き回数 (地域 B)

地域B		児童						計
		1回	2回	3回	4回	5回	6回	
保護者	1回	4 (2.8%)	5 (3.5%)	3 (2.1%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	13 (9.0%)
	2回	15 (10.4%)	32 (22.2%)	17 (11.8%)	2 (1.4%)	3 (2.1%)	1 (0.7%)	70 (48.6%)
	3回	3 (2.1%)	18 (12.5%)	19 (13.2%)	4 (2.8%)	1 (0.7%)	1 (0.7%)	46 (31.9%)
	4回	0 (0.0%)	6 (4.2%)	1 (0.7%)	3 (2.1%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	11 (7.6%)
	5回	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)
	6回	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	1 (0.7%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)
計		22 (15.3%)	61 (42.4%)	43 (29.9%)	10 (6.9%)	6 (4.2%)	2 (1.4%)	144 (100.0%)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の地域別%  
無効回答 1組

表 13-3 歯磨き回数 (地域 C)

地域C		児童						計
		1回	2回	3回	4回	5回	6回	
保護者	1回	8 (5.3%)	7 (4.7%)	1 (0.7%)	3 (2.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	19 (12.7%)
	2回	15 (10.0%)	42 (28.0%)	15 (10.0%)	8 (5.3%)	2 (1.3%)	2 (1.3%)	84 (56.0%)
	3回	5 (3.3%)	18 (12.0%)	10 (6.7%)	4 (2.7%)	3 (2.0%)	0 (0.0%)	40 (26.7%)
	4回	0 (0.0%)	2 (1.3%)	1 (0.7%)	4 (2.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	7 (4.7%)
	5回	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	6回	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計		28 (18.7%)	69 (46.0%)	27 (18.0%)	19 (12.7%)	5 (3.3%)	2 (1.3%)	150 (100.0%)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の地域別%  
無効回答 3組

3. 「フッ素含有歯磨剤使用の有無」に関する項目について、地域 B と地域 C においてともに 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 14-1~表 14-3)

表 14-1 フッ素含有歯磨剤使用の有無 (地域 A)

地域A		児童			計
		あり	なし	わからない	
保護者	あり	41 (36.6%)	8 (7.1%)	29 (25.9%)	78 (69.6%)
	なし	16 (14.3%)	2 (1.8%)	2 (1.8%)	20 (17.9%)
	わからない	8 (7.1%)	1 (0.9%)	5 (4.5%)	14 (12.5%)
計		65 (58.0%)	11 (9.8%)	36 (32.1%)	112 (100.0%)

無効回答 12組

表 14-2 フッ素含有歯磨剤使用の有無 (地域 B)

地域B		児童			計
		あり	なし	わからない	
保護者	あり	56 (38.6%)	7 (4.8%)	29 (20.0%)	92 (63.4%)
	なし	9 (6.2%)	17 (11.7%)	13 (9.0%)	39 (26.9%)
	わからない	1 (0.7%)	3 (2.1%)	10 (6.9%)	14 (9.7%)
計		66 (45.5%)	27 (18.6%)	52 (35.9%)	145 (100.0%)

無効回答 7組

表 14-3 フッ素含有歯磨剤使用の有無 (地域 C)

地域C		児童			計
		あり	なし	わからない	
保護者	あり	59 (35.1%)	11 (6.5%)	52 (31.0%)	122 (72.6%)
	なし	7 (4.2%)	3 (1.8%)	20 (11.9%)	30 (17.9%)
	わからない	2 (1.2%)	1 (0.6%)	13 (7.7%)	16 (9.5%)
計		68 (40.5%)	15 (8.9%)	85 (50.6%)	168 (100.0%)

無効回答 14組

4. 「歯間清掃用具使用の有無」に関する項目について、地域 A と地域 B において 1% 水準で、地域 C において 5% 水準統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 15-1~表 15-3)

表 15-1 歯間清掃用具使用の有無 (地域 A)

地域A		児童		計
		あり	なし	
保護者	あり	30 (25.4%)	19 (16.1%)	49 (41.5%)
	なし	19 (16.1%)	50 (42.4%)	69 (58.5%)
計		49 (41.5%)	69 (58.5%)	118 (100.0%)

無効回答 6組

表 15-2 歯間清掃用具使用の有無 (地域 B)

地域B		児童		計
		あり	なし	
保護者	あり	31 (20.8%)	37 (24.8%)	68 (45.6%)
	なし	17 (11.4%)	64 (43.0%)	81 (54.4%)
計		48 (32.2%)	101 (67.8%)	149 (100.0%)

無効回答 3組

表 15-3 歯間清掃用具使用の有無 (地域 C)

地域C		児童		計
		あり	なし	
保護者	あり	43 (24.7%)	48 (27.6%)	91 (52.3%)
	なし	20 (11.5%)	63 (36.2%)	83 (47.7%)
計		63 (36.2%)	111 (63.8%)	174 (100.0%)

無効回答 8組

5. 「過去1年以内の歯磨きの個別指導を受けた経験の有無」に関する項目においては、地域Bで1%水準、地域Cで5%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表16-1~表16-3)

表16-1 過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無 (地域A)

地域A		児童		計
		あり	なし	
保護者	あり	27 (23.3%)	25 (21.6%)	52 (44.8%)
	なし	25 (21.6%)	39 (33.6%)	64 (55.2%)
計		52 (44.8%)	64 (55.2%)	116 (100.0%)

無効回答 8組

表16-2 過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無 (地域B)

地域B		児童		計
		あり	なし	
保護者	あり	38 (25.3%)	14 (9.3%)	52 (34.7%)
	なし	43 (28.7%)	55 (36.7%)	98 (65.3%)
計		81 (54.0%)	69 (46.0%)	150 (100.0%)

無効回答 2組

表16-3 過去1年以内に個別指導を受けた経験の有無 (地域C)

地域C		児童		計
		あり	なし	
保護者	あり	45 (25.7%)	27 (15.4%)	72 (41.1%)
	なし	42 (24.0%)	61 (34.9%)	103 (58.9%)
計		87 (49.7%)	88 (50.3%)	175 (100.0%)

無効回答 7組

6. 「むし歯の有無」に関する項目においては、地域A、地域B、地域Cのすべてにおいて、ともに1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表17-1~表17-3)

表17-1 むし歯の有無 (地域A)

地域A		児童			計
		あり	なし	わからない	
保護者	あり	18 (14.5%)	13 (10.5%)	8 (6.5%)	39 (31.5%)
	なし	13 (10.5%)	43 (34.7%)	16 (12.9%)	72 (58.1%)
	わからない	1 (0.8%)	6 (4.8%)	6 (4.8%)	13 (10.5%)
計		32 (25.8%)	62 (50.0%)	30 (24.2%)	124 (100.0%)

無効回答なし



表 17-2 むし歯の有無 (地域 B)

地域B		児童			計
		あり	なし	わからない	
保護者	あり	32 (21.2%)	10 (6.6%)	2 (1.3%)	44 (29.1%)
	なし	21 (13.9%)	49 (32.5%)	9 (6.0%)	79 (52.3%)
	わからない	13 (8.6%)	13 (8.6%)	2 (1.3%)	28 (18.5%)
計		66 (43.7%)	72 (47.7%)	13 (8.6%)	151 (100.0%)

無効回答 1組

表 17-3 むし歯の有無 (地域 C)

地域C		児童			計
		あり	なし	わからない	
保護者	あり	24 (13.3%)	13 (7.2%)	8 (4.4%)	45 (24.9%)
	なし	20 (11.0%)	74 (40.9%)	17 (9.4%)	111 (61.3%)
	わからない	7 (3.9%)	10 (5.5%)	8 (4.4%)	25 (13.8%)
計		51 (28.2%)	97 (53.6%)	33 (18.2%)	181 (100.0%)

無効回答 1組

7. 「歯肉出血の有無」に関する項目においては、地域 A において 5%水準で、地域 C において 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 18-1~表 18-3)

表 18-1 歯肉出血の有無 (地域 A)

地域A		児童			計
		あり	なし	歯磨き時のみある	
保護者	あり	3 (2.5%)	6 (4.9%)	5 (4.1%)	14 (11.5%)
	なし	12 (9.8%)	77 (63.1%)	7 (5.7%)	96 (78.7%)
	歯磨き時のみある	3 (2.5%)	6 (4.9%)	3 (2.5%)	12 (9.8%)
計		18 (14.8%)	89 (73.0%)	15 (12.3%)	122 (100.0%)

無効回答 2組

表 18-2 歯肉出血の有無 (地域 B)

地域B		児童			計
		あり	なし	歯磨き時のみある	
保護者	あり	5 (3.3%)	7 (4.6%)	4 (2.6%)	16 (10.6%)
	なし	12 (7.9%)	76 (50.3%)	29 (19.2%)	117 (77.5%)
	歯磨き時のみある	2 (1.3%)	7 (4.6%)	9 (6.0%)	18 (11.9%)
計		19 (12.6%)	90 (59.6%)	42 (27.8%)	151 (100.0%)

無効回答 1組

表 18-3 歯肉出血の有無 (地域 C)

地域C		児童			計
		あり	なし	歯磨き時のみある	
保護者	あり	3 (1.7%)	8 (4.6%)	11 (6.3%)	22 (12.6%)
	なし	17 (9.7%)	98 (56.0%)	16 (9.1%)	131 (74.9%)
	歯磨き時のみある	3 (1.7%)	10 (5.7%)	9 (5.1%)	22 (12.6%)
計		23 (13.1%)	116 (66.3%)	36 (20.6%)	175 (100.0%)

無効回答 7組

8. 「口の中をいつもきれいにしていようと思うか」という項目においては、地域 A、地域 B、地域 C のすべてにおいて統計学的有意差は認められず、保護者と児童の統計学的に有意な相関も認められなかった。(表 19-1~表 19-3)

表 19-1 口の中をいつもきれいにしていようと思うか (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	98 (81.0%)	11 (9.1%)	109 (90.1%)
	いいえ	12 (9.9%)	0 (0.0%)	12 (9.9%)
計		110 (90.9%)	11 (9.1%)	121 (100.0%)

無効回答 3組

表 19-2 口の中をいつもきれいにしていようと思うか (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	118 (79.2%)	22 (14.8%)	140 (94.0%)
	いいえ	6 (4.0%)	3 (2.0%)	9 (6.0%)
計		124 (83.2%)	25 (16.8%)	149 (100.0%)

無効回答 3組

表 19-3 口の中をいつもきれいにしていようと思うか (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	142 (78.9%)	35 (19.4%)	177 (98.3%)
	いいえ	1 (0.6%)	2 (1.1%)	3 (1.7%)
計		143 (79.4%)	37 (20.6%)	180 (100.0%)

無効回答 2組

9. 「歯磨きを面倒と思うか」という項目においては、地域 A、地域 B、地域 C のすべてにおいて統計学的有意差は認められず、保護者と児童の統計学的に有意な相関も認められなかった。(表 20-1~表 20-3)

表 20-1 歯磨きを面倒と思うか (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	12 (10.1%)	26 (21.8%)	38 (31.9%)
	いいえ	18 (15.1%)	63 (52.9%)	81 (68.1%)
計		30 (25.2%)	89 (74.8%)	119 (100.0%)

無効回答 5組

表 20-2 歯磨きを面倒と思うか (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	22 (14.8%)	21 (14.1%)	43 (28.9%)
	いいえ	40 (26.8%)	66 (44.3%)	106 (71.1%)
計		62 (41.6%)	87 (58.4%)	149 (100.0%)

無効回答 3組

表 20-3 歯磨きを面倒と思うか (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	18 (10.4%)	32 (18.5%)	50 (28.9%)
	いいえ	39 (22.5%)	84 (48.6%)	123 (71.1%)
計		57 (32.9%)	116 (67.1%)	173 (100.0%)

無効回答 9組

10. 「むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか」という項目においては、地域 A において 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 21-1~表 21-3)

表 21-1 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域 A)

地域A		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	9 (7.8%)	33 (28.4%)	5 (4.3%)	47 (40.5%)
	いいえ	10 (8.6%)	33 (28.4%)	4 (3.4%)	47 (40.5%)
	わからない	3 (2.6%)	15 (12.9%)	4 (3.4%)	22 (19.0%)
計		22 (19.0%)	81 (69.8%)	13 (11.2%)	116 (100.0%)

無効回答 8組

表 21-2 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域 B)

地域B		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	23 (15.2%)	29 (19.2%)	13 (8.6%)	65 (43.0%)
	いいえ	15 (9.9%)	41 (27.2%)	6 (4.0%)	62 (41.1%)
	わからない	7 (4.6%)	10 (6.6%)	7 (4.6%)	24 (15.9%)
計		45 (29.8%)	80 (53.0%)	26 (17.2%)	151 (100.0%)

無効回答 1組

表 21-3 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域 C)

地域C		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	36 (20.3%)	39 (22.0%)	9 (5.1%)	84 (47.5%)
	いいえ	17 (9.6%)	32 (18.1%)	5 (2.8%)	54 (30.5%)
	わからない	13 (7.3%)	19 (10.7%)	7 (4.0%)	39 (22.0%)
計		66 (37.3%)	90 (50.8%)	21 (11.9%)	177 (100.0%)

無効回答 5組

11. 「歯科医院に行くのは怖いか」という項目においては、地域 A、地域 B、地域 C のすべてにおいて統計学的有意差は認められず、保護者と児童の統計学的に有意な相関も認められなかった。(表 22-1~表 22-3)

表 22-1 歯科医院に行くのは怖いか (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	19 (16.4%)	22 (19.0%)	41 (35.3%)
	いいえ	18 (15.5%)	57 (49.1%)	75 (64.7%)
計		37 (31.9%)	79 (68.1%)	116 (100.0%)

無効回答 8組

表 22-2 歯科医院に行くのは怖いか (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	15 (9.9%)	35 (23.2%)	50 (33.1%)
	いいえ	16 (10.6%)	85 (56.3%)	101 (66.9%)
計		31 (20.5%)	120 (79.5%)	151 (100.0%)

無効回答 1組

表 22-3 歯科医院に行くのは怖いか (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	15 (8.7%)	41 (23.7%)	56 (32.4%)
	いいえ	25 (14.5%)	92 (53.2%)	117 (67.6%)
計		40 (23.1%)	133 (76.9%)	173 (100.0%)

無効回答 9組

12. 「いくつになっても自分の歯で生活したいか」という項目においては、地域 A、地域 B、地域 C のすべてにおいて統計学的有意差は認められず、保護者と児童の統計学的に有意な相関も認められなかった。(表 23-1~表 23-3)

表 23-1 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域 A)

地域A		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	102 (82.9%)	13 (10.6%)	3 (2.4%)	118 (95.9%)
	いいえ	2 (1.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (1.6%)
	わからない	2 (1.6%)	1 (0.8%)	0 (0.0%)	3 (2.4%)
計		106 (86.2%)	14 (11.4%)	3 (2.4%)	123 (100.0%)

無効回答 1組

表 23-2 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域 B)

地域B		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	132 (87.4%)	5 (3.3%)	14 (9.3%)	151 (100.0%)
	いいえ	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
	わからない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計		132 (87.4%)	5 (3.3%)	14 (9.3%)	151 (100.0%)

無効回答 1組

表 23-3 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域 C)

地域C		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	146 (83.0%)	15 (8.5%)	14 (8.0%)	175 (99.4%)
	いいえ	1 (0.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)
	わからない	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
計		147 (83.5%)	15 (8.5%)	14 (8.0%)	176 (100.0%)

無効回答 6組

13. 「むし歯は気をつけることで防げると思うか」という項目においては、地域 C において 5%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 24-1~表 24-3)

表 24-1 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域 A)

地域A		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	56 (45.2%)	3 (2.4%)	17 (13.7%)	76 (61.3%)
	いいえ	17 (13.7%)	13 (10.5%)	1 (0.8%)	31 (25.0%)
	わからない	8 (6.5%)	4 (3.2%)	5 (4.0%)	17 (13.7%)
計		81 (65.3%)	20 (16.1%)	23 (18.5%)	124 (100.0%)

無効回答なし

表 24-2 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域 B)

地域B		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	69 (45.4%)	4 (2.6%)	15 (9.9%)	88 (57.9%)
	いいえ	17 (11.2%)	19 (12.5%)	6 (3.9%)	42 (27.6%)
	わからない	16 (10.5%)	2 (1.3%)	4 (2.6%)	22 (14.5%)
計		102 (67.1%)	25 (16.4%)	25 (16.4%)	152 (100.0%)

無効回答なし

表 24-3 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域 C)

地域C		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	74 (41.1%)	9 (5.0%)	20 (11.1%)	103 (57.2%)
	いいえ	16 (8.9%)	25 (13.9%)	12 (6.7%)	53 (29.4%)
	わからない	13 (7.2%)	8 (4.4%)	3 (1.7%)	24 (13.3%)
計		103 (57.2%)	42 (23.3%)	35 (19.4%)	180 (100.0%)

無効回答 2組

14. 「歯周病は気をつけることで防げると思うか」という項目においては、地域 A、地域 B、地域 C のすべてにおいて統計学的有意差は認められず、保護者と児童の統計学的に有意な相関も認められなかった。(表 25-1~表 25-3)

表 25-1 歯周病は気をつけることで防げると思うか (地域 A)

地域A		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	31 (25.2%)	22 (17.9%)	24 (19.5%)	77 (62.6%)
	いいえ	11 (8.9%)	2 (1.6%)	3 (2.4%)	16 (13.0%)
	わからない	13 (10.6%)	8 (6.5%)	9 (7.3%)	30 (24.4%)
計		55 (44.7%)	32 (26.0%)	36 (29.3%)	123 (100.0%)

無効回答 1組

表 25-2 歯周病は気をつけることで防げると思うか (地域 B)

地域B		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	43 (28.9%)	16 (10.7%)	35 (23.5%)	94 (63.1%)
	いいえ	11 (7.4%)	7 (4.7%)	5 (3.4%)	23 (15.4%)
	わからない	12 (8.1%)	8 (5.4%)	12 (8.1%)	32 (21.5%)
計		66 (44.3%)	31 (20.8%)	52 (34.9%)	149 (100.0%)

無効回答 3組

表 25-3 歯周病は気をつけることで防げると思うか (地域 C)

地域C		児童			計
		はい	いいえ	わからない	
保護者	はい	53 (29.8%)	24 (13.5%)	34 (19.1%)	111 (62.4%)
	いいえ	11 (6.2%)	12 (6.7%)	8 (4.5%)	31 (17.4%)
	わからない	13 (7.3%)	9 (5.1%)	14 (7.9%)	36 (20.2%)
計		77 (43.3%)	45 (25.3%)	56 (31.5%)	178 (100.0%)

無効回答 4組

15-1. 「手洗いをいつするか」という項目において「帰宅時」と回答した者が、地域 A と地域 B において 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 26-1~表 26-3)

表 26-1 帰宅時に手洗いをするか (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	103 (83.1%)	7 (5.6%)	110 (88.7%)
	いいえ	8 (6.5%)	6 (4.8%)	14 (11.3%)
計		111 (89.5%)	13 (10.5%)	124 (100.0%)

無効回答なし

表 26-2 帰宅時に手洗いをするか (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	139 (92.1%)	2 (1.3%)	141 (93.4%)
	いいえ	9 (6.0%)	1 (0.7%)	10 (6.6%)
計		148 (98.0%)	3 (2.0%)	151 (100.0%)

無効回答 1組

表 26-3 帰宅時に手洗いをするか (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	149 (81.9%)	21 (11.5%)	170 (93.4%)
	いいえ	9 (4.9%)	3 (1.6%)	12 (6.6%)
計		158 (86.8%)	24 (13.2%)	182 (100.0%)

無効回答なし

15-2. 「手洗いをいつするか」という項目において「食事前」と回答した者が、地域 B において 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 27-1~表 27-3)

表 27-1 食事時に手洗いをするか (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	39 (31.5%)	25 (20.2%)	64 (51.6%)
	いいえ	37 (29.8%)	23 (18.5%)	60 (48.4%)
計		76 (61.3%)	48 (38.7%)	124 (100.0%)

無効回答なし

表 27-2 食事時に手洗いをするか (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	57 (37.7%)	33 (21.9%)	90 (59.6%)
	いいえ	17 (11.3%)	44 (29.1%)	61 (40.4%)
計		74 (49.0%)	77 (51.0%)	151 (100.0%)

無効回答 1組

表 27-3 食事時に手洗いをするか (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	50 (27.5%)	54 (29.7%)	104 (57.1%)
	いいえ	28 (15.4%)	50 (27.5%)	78 (42.9%)
計		78 (42.9%)	104 (57.1%)	182 (100.0%)

無効回答なし

15-3. 「手洗いをいつするか」という項目において「トイレ後」と回答した者が、地域 A と地域 B において 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 28-1~表 28-3)

表 28-1 トイレ後に手洗いをするか (地域 A)

地域A		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	90 (72.6%)	21 (16.9%)	111 (89.5%)
	いいえ	6 (4.8%)	7 (5.6%)	13 (10.5%)
計		96 (77.4%)	28 (22.6%)	124 (100.0%)

無効回答なし

表 28-2 トイレ後に手洗いをするか (地域 B)

地域B		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	121 (80.1%)	15 (9.9%)	136 (90.1%)
	いいえ	10 (6.6%)	5 (3.3%)	15 (9.9%)
計		131 (86.8%)	20 (13.2%)	151 (100.0%)

無効回答 1組

表 28-3 トイレ後に手洗いをするか (地域 C)

地域C		児童		計
		はい	いいえ	
保護者	はい	124 (68.1%)	48 (26.4%)	172 (94.5%)
	いいえ	5 (2.7%)	5 (2.7%)	10 (5.5%)
計		129 (70.9%)	53 (29.1%)	182 (100.0%)

無効回答なし

16. 「朝食を食べるか」という項目において、地域 A において 1%水準で、地域 B において 5%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 29-1~表 29-3)

表 29-1 朝食を食べるか (地域 A)

地域A		児童			計
		毎日食べる	たまに食べる	食べない日が多い	
保護者	毎日食べる	100 (82.6%)	4 (3.3%)	4 (3.3%)	108 (89.3%)
	たまに食べる	7 (5.8%)	3 (2.5%)	0 (0.0%)	10 (8.3%)
	食べない日が多い	3 (2.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (2.5%)
計		110 (90.9%)	7 (5.8%)	4 (3.3%)	121 (100.0%)

無効回答 3組



表 29-2 朝食を食べるか (地域 B)

地域B		児童			計
		毎日食べる	たまに食べる	食べない日が多い	
保護者	毎日食べる	110 (73.8%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	112 (75.2%)
	たまに食べる	26 (17.4%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	28 (18.8%)
	食べない日が多い	7 (4.7%)	2 (1.3%)	0 (0.0%)	9 (6.0%)
計		143 (96.0%)	6 (4.0%)	0 (0.0%)	149 (100.0%)

無効回答 3組

表 29-3 朝食を食べるか (地域 C)

地域C		児童			計
		毎日食べる	たまに食べる	食べない日が多い	
保護者	毎日食べる	132 (75.4%)	6 (3.4%)	3 (1.7%)	141 (80.6%)
	たまに食べる	21 (12.0%)	3 (1.7%)	2 (1.1%)	26 (14.9%)
	食べない日が多い	7 (4.0%)	0 (0.0%)	1 (0.6%)	8 (4.6%)
計		160 (91.4%)	9 (5.1%)	6 (3.4%)	175 (100.0%)

無効回答 7組

17. 「就寝前の歯磨き後に飲食があるか」という項目では、地域 B において 1%水準で統計学的有意差が認められ、保護者と児童の統計学的に有意な相関が認められた。(表 30-1~表 30-3)

表 30-1 就寝前の歯磨き後に飲食があるか (地域 A)

地域A		児童			計
		毎日	時々ある	あまりない	
保護者	毎日	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (2.5%)	3 (2.5%)
	時々ある	3 (2.5%)	12 (10.0%)	15 (12.5%)	30 (25.0%)
	あまりない	8 (6.7%)	16 (13.3%)	63 (52.5%)	87 (72.5%)
計		11 (9.2%)	28 (23.3%)	81 (67.5%)	120 (100.0%)

無効回答 4組

表 30-2 就寝前の歯磨き後に飲食があるか (地域 B)

地域B		児童			計
		毎日	時々ある	あまりない	
保護者	毎日	2 (1.4%)	0 (0.0%)	2 (1.4%)	4 (2.7%)
	時々ある	6 (4.1%)	15 (10.1%)	17 (11.5%)	38 (25.7%)
	あまりない	5 (3.4%)	17 (11.5%)	84 (56.8%)	106 (71.6%)
計		13 (8.8%)	32 (21.6%)	103 (69.6%)	148 (100.0%)

無効回答 4組

表 30-3 就寝前の歯磨き後に飲食があるか (地域 C)

地域C		児童			計
		毎日	時々ある	あまりない	
保護者	毎日	1 (0.6%)	2 (1.1%)	2 (1.1%)	5 (2.8%)
	時々ある	6 (3.4%)	20 (11.3%)	33 (18.6%)	59 (33.3%)
	あまりない	9 (5.1%)	36 (20.3%)	68 (38.4%)	113 (63.8%)
計		16 (9.0%)	58 (32.8%)	103 (58.2%)	177 (100.0%)

無効回答 5組

18. 「甘いものの摂取頻度」に関する項目においては、地域 A、地域 B、地域 C のすべてにおいて統計学的有意差は認められず、保護者と児童の統計学的に有意な相関も認められなかった。(表 31-1~表 31-3)

表 31-1 甘いものの摂取頻度 (地域 A)

地域A		児童			計
		毎日	時々ある	あまりない	
保護者	毎日	14 (11.6%)	33 (27.3%)	7 (5.8%)	54 (44.6%)
	時々ある	9 (7.4%)	38 (31.4%)	14 (11.6%)	61 (50.4%)
	あまりない	2 (1.7%)	1 (0.8%)	3 (2.5%)	6 (5.0%)
計		25 (20.7%)	72 (59.5%)	24 (19.8%)	121 (100.0%)

無効回答 3組

表 31-2 甘いものの摂取頻度 (地域 B)

地域B		児童			計
		毎日	時々ある	あまりない	
保護者	毎日	21 (13.9%)	33 (21.9%)	3 (2.0%)	57 (37.7%)
	時々ある	22 (14.6%)	54 (35.8%)	9 (6.0%)	85 (56.3%)
	あまりない	1 (0.7%)	7 (4.6%)	1 (0.7%)	9 (6.0%)
計		44 (29.1%)	94 (62.3%)	13 (8.6%)	151 (100.0%)

無効回答 1組

表 31-3 甘いものの摂取頻度 (地域 C)

地域C		児童			計
		毎日	時々ある	あまりない	
保護者	毎日	24 (13.3%)	50 (27.8%)	7 (3.9%)	81 (45.0%)
	時々ある	13 (7.2%)	63 (35.0%)	13 (7.2%)	89 (49.4%)
	あまりない	2 (1.1%)	5 (2.8%)	3 (1.7%)	10 (5.6%)
計		39 (21.7%)	118 (65.6%)	23 (12.8%)	180 (100.0%)

無効回答 2組

表 32 保護者と児童の相関 カイ二乗検定漸近有意確率一覧

分類	項目	地域A	地域B	地域C
歯科保健行動	歯磨きの頻度	.995	.000	.000
	起床時に歯を磨く	.000	.000	.000
	朝食後に歯を磨く	.000	.000	.000
	昼食後に歯を磨く	.000	.000	.000
	夕食後に歯を磨く	.000	.000	.000
	就寝前に歯を磨く	.000	.000	.000
	間食後に歯を磨く	.000	.000	.001
	歯磨き回数	.096	.000	.014
	フッ素含有歯磨剤使用の有無	.239	.000	.004
	歯間清掃用具使用の有無	.009	.005	.031
	過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無	.877	.003	.025
口腔内状況	むし歯の有無	.003	.000	.000
	歯肉出血の有無	.017	.066	.000
計画的行動理論 ①行動への態度	口の中をいつもきれいにしていようと思うか	.791	.071	.132
	歯磨きを面倒と思うか	.566	.490	.400
②主観的規範	むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	.033	.106	.414
	歯科医院に行くのは怖い	.147	.099	.634
	いくつになっても自分の歯で生活したいか	.931	測定不能	.971
③知覚した行動 のコントロール	むし歯は気をつけることで防げると思うか	.228	.736	.023
	歯周病は気をつけることで防げると思うか	.336	.724	.266
生活習慣・ 食生活習慣	帰宅時に手洗いをするか	.000	.000	.211
	食事前に手洗いをするか	.934	.000	.100
	トイレ後に手洗いをするか	.009	.003	.135
	朝食の摂取	.000	.017	.445
	就寝前の歯磨き後の飲食の有無	.183	.000	.642
	甘いものの摂取頻度	.187	.362	.166

青字：有意水準 5%

赤字：有意水準 1%

## 第2節 歯科保健行動の地域間の比較

### (1) 児童

a) 地域 A と地域 B の比較：起床時に歯を磨く、就寝前に歯を磨く、間食後に歯を磨く、歯磨きを面倒と思うか、むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか、学校にハンカチ持っていくか、食事前に手洗いをするか、トイレ後に手洗いをするか、朝食を食べるか、歯磨きを褒められた経験の有無、家族に歯を磨くよう言われるか、の 11 項目において 5%水準で統計学的な有意差が認められた。

昼食後に歯を磨く、夕食後に歯を磨く、歯磨き回数、むし歯の有無、歯肉出血の有無、歯科医院に行くのは怖いか、いくつになっても自分の歯で生活したいか、帰宅時に手洗いをするか、甘いものの摂取頻度、の 9 項目において 1%水準で統計学的な有意差が認められた。

b) 地域 B と地域 C の比較：性別、フッ素含有歯磨剤使用の有無、歯科医院に行くのは怖いか、甘いものの摂取頻度、歯磨きを褒められた経験の有無、歯磨き方法を教わった人は母、の 6 項目において 5%水準で統計学的な有意差が認められた。

歯磨きの頻度、起床時に歯を磨く、朝食後に歯を磨く、昼食後に歯を磨く、夕食後に歯を磨く、就寝前に歯を磨く、間食後に歯を磨く、歯磨き回数、むし歯の有無、いくつになっても自分の歯で生活したいか、帰宅時に手洗いをするか、トイレ後に手洗いをするか、学校にハンカチ持っていくか、朝食を食べるか、の 14 項目において 1%水準で統計学的な有意差が認められた。

1. 回答した児童の性別は、地域 B と地域 C の間に 5%水準で有意差が認められた。(表 33)

表 33 性別 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
男	71	(51.4)	87	(52.4)	104	(49.8)	262	(51.1)
女	67	(48.6)	79	(47.6)	105	(50.2)	251	(48.9)
計	138	(100.0)	166	(100.0)	209	(100.0)	513	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 3名

2-1. 「歯磨きの頻度」に関する項目では、地域 B と地域 C と間に「毎日磨く」「2～3日に1回」「ほとんど磨かない」の出現頻度において統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 34)

表 34 歯磨きの頻度 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日磨く	127	(92.0)	160	(95.2)	176	(85.4)	463	(90.4)
2～3日に1回	8	(5.8)	7	(4.2)	26	(12.6)	41	(8.0)
ほとんど磨かない	3	(2.2)	1	(0.6)	4	(1.9)	8	(1.6)
計	138	(100.0)	168	(100.0)	206	(100.0)	512	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 4名

2-2. 「毎日磨く」と回答した者に対し、いつ磨くかを複数回答で回答してもらったところ、朝食後、就寝前、夕食後、昼食後、起床時、間食後の順に多かった。

起床時 ( $p < 0.05$ )、昼食後 ( $p < 0.01$ )、夕食後 ( $p < 0.05$ )、就寝前 ( $p < 0.05$ )、間食後 ( $p < 0.05$ ) に磨くと回答した者が、地域 A と地域 B の間で統計学的有意差が認められた。また、起床時、朝食後、昼食後、夕食後、就寝前、間食後に磨くと回答したものが、地域 B と地域 C の間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 35)

表 35 いつ磨くか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
起床時	32	(25.2)	26	(16.4)	50	(28.4)	108	(23.4)
朝食後	95	(74.8)	115	(72.3)	106	(60.2)	316	(68.4)
昼食後	81	(63.8)	70	(44.0)	51	(29.0)	202	(43.7)
夕食後	74	(58.3)	66	(41.5)	89	(50.6)	229	(49.6)
就寝前	62	(48.8)	100	(62.9)	96	(54.5)	258	(55.8)
間食後	23	(18.1)	18	(11.3)	20	(11.4)	61	(13.2)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の地域別%  
\* 複数回答あり

2-3. 「毎日磨く」と回答した者の1日に磨く回数は、2回、3回、1回、4回、5回、6回の順に多かった。地域別に検討したところ、地域 A と地域 B の間、地域 B と地域 C の間に統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 36)

表 36 歯磨き回数 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
1回	12	(9.7)	26	(16.4)	36	(20.8)	74	(16.2)
2回	35	(28.2)	65	(40.9)	75	(43.4)	175	(38.4)
3回	43	(34.7)	46	(28.9)	33	(19.1)	122	(26.8)
4回	21	(16.9)	12	(7.5)	21	(12.1)	54	(11.8)
5回	6	(4.8)	7	(4.4)	5	(2.9)	18	(3.9)
6回	7	(5.6)	3	(1.9)	3	(1.7)	13	(2.9)
計	124	(100.0)	159	(100.0)	173	(100.0)	456	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 7名

3. 「フッ素が含まれている歯磨き剤の使用があるか」という質問に対して、地域 B と地域 C の間に統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 37)

表 37 フッ素含有歯磨剤の使用の有無 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
あり	71	(54.2)	71	(43.6)	76	(38.2)	218	(44.2)
なし	14	(10.7)	29	(17.8)	18	(9.0)	61	(12.4)
わからない	46	(35.1)	63	(38.7)	105	(52.8)	214	(43.4)
計	131	(100.0)	163	(100.0)	199	(100.0)	493	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 23名

4. デンタルフロスや糸ようじ (歯の間をそうじするもの) の使用についての質問に対して、「使っている」との回答が 36.7%、「知っているが使っていない」との回答が 48.6%、「知らない」との回答が 43.3%であった。地域間で統計学的有意差は認められなかった。 (表 38)

表 38 歯間清掃用具使用の有無 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
使っている	53	(40.2)	57	(34.5)	73	(36.1)	183	(36.7)
知っているが 使っていない	58	(43.9)	92	(55.8)	93	(46.0)	243	(48.7)
知らない	21	(15.9)	16	(9.7)	36	(17.8)	73	(14.6)
計	132	(100.0)	165	(100.0)	202	(100.0)	499	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 17名

5. 過去 1 年以内に歯磨きの個人指導を受けた経験の有無についての質問に対して、地域間で統計学的有意差は認められなかった。 (表 39)

表 39 過去 1 年以内の歯磨きの個別指導経験の有無 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
あり	60	(44.8)	92	(55.4)	97	(47.3)	249	(49.3)
なし	74	(55.2)	74	(44.6)	108	(52.7)	256	(50.7)
計	134	(100.0)	166	(100.0)	205	(100.0)	505	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 11名

6. むし歯の有無についての質問に対し、地域 A と地域 B の間、地域 B と地域 C の間に 1%水準で統計学的有意差が認められた。(表 40)

表 40 むし歯の有無 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
あり	38	(27.3)	74	(44.0)	62	(29.8)	174	(33.8)
なし	67	(48.2)	78	(46.4)	108	(51.9)	253	(49.1)
わからない	34	(24.5)	16	(9.5)	38	(18.3)	88	(17.1)
計	139	(100.0)	168	(100.0)	208	(100.0)	515	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 1名

7. 歯肉出血についての質問に対し、地域 A と地域 B の間に 1%水準で統計学的有意差が認められた。(表 41)

表 41 歯肉出血の有無 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
あり	19	(14.0)	19	(11.4)	28	(13.9)	66	(13.1)
なし	100	(73.5)	101	(60.5)	132	(65.3)	333	(65.9)
歯磨き時は出る	17	(12.5)	47	(28.1)	42	(20.8)	106	(21.0)
計	136	(100.0)	167	(100.0)	202	(100.0)	505	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 11名

8. 口の中をいつもきれいにしようと思うかという質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 42)

表 42 口の中をいつもきれいにしようと思うか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	126	(92.0)	139	(84.8)	165	(80.1)	430	(84.8)
いいえ	11	(8.0)	25	(15.2)	41	(19.9)	77	(15.2)
計	137	(100.0)	164	(100.0)	206	(100.0)	507	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 9名

9. 歯磨きを面倒だと思うかという質問に対し、地域Aと地域Bの間に5%水準で統計学的有意差が認められた。(表43)

表43 歯磨きを面倒だと思うか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	33	(24.3)	65	(39.6)	67	(34.2)	165	(33.3)
いいえ	103	(75.7)	99	(60.4)	129	(65.8)	331	(66.7)
計	136	(100.0)	164	(100.0)	196	(100.0)	496	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 20名

10. むし歯ができてから歯科医院に行くのは良くないと思うかという質問に対し、地域Aと地域Bの間に5%水準で統計学的有意差が認められた。(表44)

表44 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	28	(21.1)	47	(28.1)	73	(35.8)	148	(29.4)
いいえ	90	(67.7)	94	(56.3)	107	(52.5)	291	(57.7)
わからない	15	(11.3)	26	(15.6)	24	(11.8)	65	(12.9)
計	133	(100.0)	167	(100.0)	204	(100.0)	504	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 12名

11. 「歯科医院に行くのは怖いか」という質問に対し、地域Aと地域Bの間 ( $p < 0.01$ )、地域Bと地域Cの間 ( $p < 0.05$ ) に統計学的有意差が認められた。(表45)

表45 歯科医院に行くのは怖いか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	39	(30.2)	31	(18.6)	50	(25.0)	120	(24.2)
いいえ	90	(69.8)	136	(81.4)	150	(75.0)	376	(75.8)
計	129	(100.0)	167	(100.0)	200	(100.0)	496	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 20名

12. 「いくつになっても自分の歯で生活したいか」という質問に対し、地域Aと地域Bの間、地域Bと地域Cの間に1%水準で統計学的有意差が認められた。(表46)

表46 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	117	(84.8)	148	(88.6)	162	(80.6)	427	(84.4)
いいえ	17	(12.3)	5	(3.0)	20	(10.0)	42	(8.3)
わからない	4	(2.9)	14	(8.4)	19	(9.5)	37	(7.3)
計	138	(100.0)	167	(100.0)	201	(100.0)	506	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 10名



13. 「むし歯は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 47)

表 47 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	94	(67.6)	112	(67.1)	117	(56.5)	323	(63.0)
いいえ	22	(15.8)	29	(17.4)	50	(24.2)	101	(19.7)
わからない	23	(16.5)	26	(15.6)	40	(19.3)	89	(17.3)
計	139	(100.0)	167	(100.0)	207	(100.0)	513	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 3名

14. 「歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 48)

表 48 歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	60	(43.2)	75	(45.2)	93	(45.6)	228	(44.8)
いいえ	36	(25.9)	34	(20.5)	52	(25.5)	122	(24.0)
わからない	43	(30.9)	57	(34.3)	59	(28.9)	159	(31.2)
計	139	(100.0)	166	(100.0)	204	(100.0)	509	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 7名

15. 「手洗いはいつするか」という質問に対し、地域Aと地域Bの間に帰宅時 ( $p < 0.01$ )、食事前 ( $p < 0.05$ )、トイレ後 ( $p < 0.05$ ) で統計学的有意差が認められた。地域Bと地域Cの間に帰宅時 ( $p < 0.01$ )、トイレ後 ( $p < 0.01$ ) で統計学的有意差が認められた。(表 49)

表 49 手洗いはいつするか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
帰宅時	122	(87.8)	164	(97.6)	180	(86.1)	466	(90.3)
食事前	85	(61.2)	82	(48.8)	87	(41.6)	254	(49.2)
トイレ後	107	(77.0)	145	(86.3)	145	(69.4)	397	(76.9)

( )は地域別の%  
\*複数回答あり

16. 学校にハンカチを持っていくかという質問に対し、地域Aと地域Bの間 ( $p < 0.05$ )、地域Bと地域Cの間 ( $p < 0.01$ ) に統計学的有意差が認められた。(表 50)

表 50 学校にハンカチを持っていくか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日	100	(72.5)	96	(57.1)	70	(34.0)	266	(52.0)
たいてい	32	(23.2)	58	(34.5)	82	(39.8)	172	(33.6)
あまりない	6	(4.3)	14	(8.3)	54	(26.2)	74	(14.5)
計	138	(100.0)	168	(100.0)	206	(100.0)	512	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 4名

17. 朝食の摂取に関する質問に対し、地域 A と地域 B の間 ( $p < 0.05$ )、地域 B と地域 C の間 ( $p < 0.01$ ) に統計学的有意差が認められた。(表 51)

表 51 朝食の摂取 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日食べる	125	(91.9)	162	(96.4)	185	(91.6)	472	(93.3)
たまに食べる	7	(5.1)	6	(3.6)	10	(5.0)	23	(4.5)
食べない日が多い	4	(2.9)	0	(0.0)	7	(3.5)	11	(2.2)
計	136	(100.0)	168	(100.0)	202	(100.0)	506	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 10名

18. 就寝前の歯磨き後に飲食があるかという質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 52)

表 52 就寝前の歯磨き後の飲食の有無 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日ある	12	(8.9)	14	(8.4)	19	(9.4)	45	(8.9)
ときどきある	32	(23.7)	36	(21.7)	67	(33.0)	135	(26.8)
あまりない	91	(67.4)	116	(69.9)	117	(57.6)	324	(64.3)
計	135	(100.0)	166	(100.0)	203	(100.0)	504	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 12名

19. 甘いものの摂取に関する質問に対し、地域 A と地域 B の間 ( $p < 0.01$ )、地域 B と地域 C の間 ( $p < 0.05$ ) に統計学的有意差が認められた。(表 53)

表 53 甘いものの摂取頻度 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日ある	29	(21.2)	53	(31.5)	44	(21.3)	126	(24.6)
ときどきある	81	(59.1)	101	(60.1)	135	(65.2)	317	(61.9)
あまりない	27	(19.7)	14	(8.3)	28	(13.5)	69	(13.5)
計	137	(100.0)	168	(100.0)	207	(100.0)	512	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 4名

20. 歯磨きをきちんとすることをほめられたことがあるかという質問に対し、地域 A と地域 B の間、地域 B と地域 C の間に 5%水準で統計学的有意差が認められた。(表 54)

表 54 歯磨きを褒められた経験の有無 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	74	(53.6)	64	(38.3)	102	(49.8)	240	(47.1)
いいえ	64	(46.4)	103	(61.7)	103	(50.2)	270	(52.9)
計	138	(100.0)	167	(100.0)	205	(100.0)	510	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 6名

21. 家族に歯を磨くよう言われることがあるかという質問に、地域 A と地域 B の間に 5%水準で統計学的有意差が認められた。(表 55)

表 55 家族に歯を磨くように言われるか (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
よくある	41	(29.7)	73	(43.5)	83	(40.9)	197	(38.7)
たまにある	67	(48.6)	72	(42.9)	80	(39.4)	219	(43.0)
ほとんどない	30	(21.7)	23	(13.7)	40	(19.7)	93	(18.3)
計	138	(100.0)	168	(100.0)	203	(100.0)	509	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 7名

22. 歯磨き方法を教わった人は誰かという質問に対し、母、父、その他、祖母、祖父、姉、兄の順に多かった。母親に教わったという回答が、地域 B と地域 C の間で統計学的有意差が認められた。(表 56)

表 56 歯磨き方法を教わった人 (地域別・児童)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
母	107	(86.3)	141	(91.6)	144	(79.1)	392	(76.0)
父	31	(25.0)	41	(26.6)	64	(35.2)	136	(26.4)
祖父	8	(6.5)	5	(3.2)	4	(2.2)	17	(3.3)
祖母	21	(16.9)	14	(9.1)	15	(8.2)	50	(9.7)
姉	8	(6.5)	3	(1.9)	6	(3.3)	17	(3.3)
兄	4	(3.2)	3	(1.9)	4	(2.2)	11	(2.1)
その他	27	(21.8)	43	(27.9)	60	(33.0)	130	(25.2)

( )は地域別の%  
\* 複数回答あり

表 57 児童項目の地域間おけるカイ二乗検定漸近有意確率一覧

分類	項目	地域A・B間	地域B・C間
	性別	.141	.047
歯科保健行動	歯磨きの頻度	.369	.007
	起床時に歯を磨く	.022	.000
	朝食後に歯を磨く	.089	.000
	昼食後に歯を磨く	.000	.000
	夕食後に歯を磨く	.002	.001
	就寝前に歯を磨く	.014	.001
	間食後に歯を磨く	.033	.003
	歯磨き回数	.008	.004
	フッ素含有歯磨剤使用の有無	.117	.014
	歯間清掃用具使用の有無	.059	.076
	過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無	.070	.256
口腔内状況	むし歯の有無	.000	.009
	歯肉出血の有無	.006	.100
計画的行動理論 ①行動への態度	口の中をいつもきれいにしていようと思うか	.132	.405
	歯磨きを面倒と思うか	.018	.206
②主観的規範	むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	.033	.186
	歯科医院に行くのは怖い	.001	.028
	いくつになっても自分の歯で生活したいか	.004	.009
	歯磨きを褒められた経験の有無	.028	.047
③知覚した行動 のコントロール	家族に歯を磨くよう言われるか	.038	.064
	むし歯は気をつけることで防げると思うか	.804	.204
生活習慣・ 食生活習慣	歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか	.396	.460
	帰宅時に手洗いをするか	.001	.000
	食事前に手洗いをするか	.031	.163
	トイレ後に手洗いをするか	.034	.000
	学校にハンカチを持っていくか	.028	.000
	朝食の摂取	.027	.007
	就寝前の歯磨き後の飲食の有無	.718	.052
保護者または 家族の影響	甘いものの摂取頻度	.005	.045
	歯磨き方法を教わった人は母	.167	.001
	歯磨き方法を教わった人は父	.594	.229
	歯磨き方法を教わった人は祖父	.324	.425
	歯磨き方法を教わった人は祖母	.121	.487
	歯磨き方法を教わった人は姉	.119	.426
	歯磨き方法を教わった人は兄	.541	.534
歯磨き方法を教わった人はその他	.279	.437	

青字：有意水準 5%

赤字：有意水準 1%

(2) 保護者

a) 地域 A と地域 B の比較：昼食後に歯を磨く、就寝前に歯を磨く、1年以内の個別指導経験の有無、いくつになっても自分の歯で生活したいか、朝食を食べるか、児童との続柄という6項目において5%水準で、起床時に歯を磨く、という項目において1%水準で統計的有意差が認められた。

b) 地域 B と地域 C の比較：起床時に歯を磨く、口の中をいつもきれいにしていると思うか、という2項目において5%水準で有意差が認められた。

1-1. 「歯磨きの頻度」に関する項目では、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 58)

表 58 歯磨きの頻度 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日磨く	123	(99.2)	150	(97.4)	177	(97.8)	450	(98.0)
2~3日に1回	1	(0.8)	3	(1.9)	3	(1.7)	7	(1.5)
ほとんど磨かない	0	(0.0)	1	(0.6)	1	(0.6)	2	(0.4)
計	124	(100.0)	154	(100.0)	181	(100.0)	459	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 1名

1-2. 「毎日磨く」と回答した者に対し、いつ磨くかを複数回答で回答してもらったところ、朝食後、就寝前、昼食後、夕食後、起床時、間食後の順に多かった。

地域間では、地域 A と地域 B の間で、起床時 ( $p < 0.01$ )、昼食後 ( $p < 0.05$ )、就寝前 ( $p < 0.01$ )、地域 B と地域 C の間で、起床時 ( $p < 0.01$ ) に磨くと答えた者の統計学的有意差が認められた。(表 59)

表 59 いつ磨くか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
起床時	19	(15.4)	43	(28.7)	28	(15.8)	90	(20.0)
朝食後	98	(79.7)	111	(74.0)	132	(74.6)	341	(75.8)
昼食後	66	(53.7)	60	(40.0)	62	(35.0)	188	(41.8)
夕食後	33	(26.8)	30	(20.0)	38	(21.5)	101	(22.4)
就寝前	81	(65.9)	119	(79.3)	135	(76.3)	335	(74.4)
間食後	8	(6.5)	7	(4.7)	2	(1.1)	17	(3.8)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の地域別%  
\* 複数回答あり

1-3. 「毎日磨く」と回答した者の1日に磨く回数は、2回、3回、1回、4回、5回、6回の順に多かった。地域別に検討したところ、地域間で統計学的有意差は認められな

かった。(表 60)

表 60 歯磨き回数 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
1回	14	(11.4)	15	(10.0)	25	(15.0)	54	
2回	46	(37.4)	72	(48.0)	81	(48.5)	199	
3回	53	(43.1)	47	(31.3)	42	(25.1)	142	
4回	10	(8.1)	12	(8.0)	15	(9.0)	37	
5回	0	(0.0)	2	(1.3)	3	(1.8)	5	
6回	0	(0.0)	2	(1.3)	1	(0.6)	3	
計	123	(100.0)	150	(100.0)	167	(100.0)	440	

( )は地域別の%  
無効回答 10名

2. 「フッ素が含まれている歯磨き剤の使用があるか」という質問に対して、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 61)

表 61 フッ素含有歯磨剤使用の有無 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
あり	83	(69.2)	96	(63.6)	124	(70.9)	303	(67.9)
なし	23	(19.2)	40	(26.5)	33	(18.9)	96	(21.5)
わからない	14	(11.7)	15	(9.9)	18	(10.3)	47	(10.5)
計	120	(100.0)	151	(100.0)	175	(100.0)	446	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 14名

3. 「歯ブラシ以外に清掃用具を使用しているか」という項目に関して複数回答で回答してもらったところ、糸ようじ、歯間ブラシ、デンタルフロスの順に多く、その他には舌ブラシという回答があった。地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 62)

表 62 歯間清掃用具の使用 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
デンタルフロス	12	(9.7)	23	(14.9)	42	(23.1)	77	(16.7)
歯間ブラシ	17	(13.7)	26	(21.0)	29	(15.9)	72	(15.7)
糸ようじ	28	(22.6)	32	(25.8)	42	(23.1)	102	(22.2)
その他	2	(1.6)	3	(2.4)	2	(1.1)	7	(1.5)

( )は地域別の%

4. 「年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けているか」という質問に関して、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 63)

表 63 年 1 回以上の歯科医院での定期健診受診の有無 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	69	(56.6)	77	(50.3)	84	(46.9)	230	(50.7)
いいえ	53	(43.4)	76	(49.7)	95	(53.1)	224	(49.3)
計	122	(100.0)	153	(100.0)	179	(100.0)	454	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 6名

5. 過去 1 年以内の歯磨きの個人指導を受けた経験についての質問に対して、地域 A と地域 B の間に 5%水準で統計学的有意差が認められた。(表 64)

表 64 過去 1 年以内の歯磨きの個別指導経験の有無 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
あり	54	(45.0)	53	(34.4)	74	(41.3)	181	(40.0)
なし	66	(55.0)	101	(65.6)	105	(58.7)	272	(60.0)
計	120	(100.0)	154	(100.0)	179	(100.0)	453	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 7名

6. むし歯の有無についての質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 65)

表 65 むし歯の有無 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
あり	39	(31.5)	44	(28.8)	45	(24.7)	128	(27.9)
なし	72	(58.1)	80	(52.3)	112	(61.5)	264	(57.5)
わからない	13	(10.5)	29	(19.0)	25	(13.7)	67	(14.6)
計	124	(100.0)	153	(100.0)	182	(100.0)	459	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 1名

7. 歯肉出血についての質問において、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 66)

表 66 歯肉出血の有無 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
あり	14	(11.3)	16	(10.5)	22	(12.1)	52	(11.3)
なし	98	(79.0)	118	(77.1)	138	(75.8)	354	(77.1)
歯磨き時は出る	12	(9.7)	19	(12.4)	22	(12.1)	53	(11.5)
計	124	(100.0)	153	(100.0)	182	(100.0)	459	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 1名

8. 「自分の歯の本数を知っているか」という質問において、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 67)

表 67 自分の歯の本数の認知 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	35	(28.9)	48	(31.6)	55	(30.6)	138	(30.5)
いいえ	86	(71.1)	104	(68.4)	125	(69.4)	315	(69.5)
計	121	(100.0)	152	(100.0)	180	(100.0)	453	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 7名

9. 口の中をいつもきれいにしようと思うかという質問に対し、地域Bと地域Cの間に5%水準で統計学的有意差が認められた。(表 68)

表 68 口の中をいつもきれいにしようと思うか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	111	(90.2)	144	(93.5)	179	(98.4)	434	(94.6)
いいえ	12	(9.8)	10	(6.5)	3	(1.6)	25	(5.4)
計	123	(100.0)	154	(100.0)	182	(100.0)	459	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 1名

10. 「むし歯にならないように気をつけているか」という質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 69)

表 69 むし歯にならないよう気をつけているか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	109	(88.6)	138	(89.6)	165	(90.7)	412	(89.8)
いいえ	14	(11.4)	16	(10.4)	17	(9.3)	47	(10.2)
計	123	(100.0)	154	(100.0)	182	(100.0)	459	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 1名

11. 「歯周病にならないように気をつけているか」という質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 70)

表 70 歯周病にならないよう気をつけているか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	86	(70.5)	123	(79.9)	149	(81.9)	358	(78.2)
いいえ	36	(29.5)	31	(20.1)	33	(18.1)	100	(21.8)
計	122	(100.0)	154	(100.0)	182	(100.0)	458	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 2名



12. 歯磨きを面倒と思うかという質問に対し、地域 A と地域 B の間に 5%水準で統計学的有意差が認められた。(表 71)

表 71 歯磨きを面倒と思うか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	40	(32.8)	44	(28.8)	54	(29.7)	138	(30.2)
いいえ	82	(67.2)	109	(71.2)	128	(70.3)	319	(69.8)
計	122	(100.0)	153	(100.0)	182	(100.0)	457	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 3名

13. 「むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか」という質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 72)

表 72 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	51	(41.8)	66	(42.9)	85	(47.2)	202	(44.3)
いいえ	47	(38.5)	63	(40.9)	56	(31.1)	166	(36.4)
わからない	24	(19.7)	25	(16.2)	39	(21.7)	88	(19.3)
計	122	(100.0)	154	(100.0)	180	(100.0)	456	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 4名

14. 「歯科医院に行くのは怖いか」という質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 73)

表 73 歯科医院に行くのは怖いか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	43	(35.0)	51	(33.1)	57	(31.7)	151	(33.0)
いいえ	80	(65.0)	103	(66.9)	123	(68.3)	306	(67.0)
計	123	(100.0)	154	(100.0)	180	(100.0)	457	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 3名

15. 「いくつになっても自分の歯で生活したいか」という質問に対し、地域 A と地域 B の間に 5%水準で統計学的有意差が認められた。(表 74)

表 74 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	119	(96.0)	154	(100.0)	181	(99.5)	454	(98.7)
いいえ	2	(1.6)	0	(0.0)	1	(0.5)	3	(0.7)
わからない	3	(2.4)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(0.7)
計	124	(100.0)	154	(100.0)	182	(100.0)	460	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答なし

16. 「むし歯は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 75)

表 75 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	86	(69.4)	105	(68.2)	119	(65.4)	310	(67.4)
いいえ	21	(16.9)	27	(17.5)	39	(21.4)	87	(18.9)
わからない	17	(13.7)	22	(14.3)	24	(13.2)	63	(13.7)
計	124	(100.0)	154	(100.0)	182	(100.0)	460	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答なし

17. 「歯周病は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 76)

表 76 歯周病は気をつけることで防げると思うか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	78	(62.9)	97	(63.4)	113	(62.1)	288	(62.7)
いいえ	16	(12.9)	23	(15.0)	31	(17.0)	70	(15.3)
わからない	30	(24.2)	33	(21.6)	38	(20.9)	101	(22.0)
計	124	(100.0)	153	(100.0)	182	(100.0)	459	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 1名

18. 「手洗いはいつするか」という質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 77)

表 77 手洗いはいつするか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
帰宅時	109	(87.9)	143	(92.9)	170	(93.4)	422	(91.7)
食事前	64	(51.6)	92	(59.7)	104	(57.1)	260	(56.5)
トイレ後	112	(90.3)	138	(89.6)	172	(94.5)	422	(91.7)

( )は地域別の%  
複数回答あり

19. 「規則正しい生活を送っているか」という質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 78)

表 78 規則正しい生活を送っているか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	105	(86.1)	116	(76.3)	140	(76.9)	361	(79.2)
いいえ	17	(13.9)	36	(23.7)	42	(23.1)	95	(20.8)
計	122	(100.0)	152	(100.0)	182	(100.0)	456	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 4名

20. 朝食の摂取に関する質問に対し、地域 A と地域 B の間に 5%水準で統計学的有意差が認められた。(表 79)

表 79 朝食の摂取 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日食べる	109	(87.9)	114	(75.5)	147	(81.2)	370	(81.1)
たまに食べる	12	(9.7)	28	(18.5)	26	(14.4)	66	(14.5)
食べない日が多い	3	(2.4)	9	(6.0)	8	(4.4)	20	(4.4)
計	124	(100.0)	151	(100.0)	181	(100.0)	456	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 4名

21. 就寝前の歯磨き後に飲食があるかという質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 80)

表 80 就寝前の歯磨き後の飲食の有無 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日ある	3	(2.4)	4	(2.6)	5	(2.7)	12	(2.6)
ときどきある	33	(26.6)	39	(25.7)	59	(32.4)	131	(28.6)
あまりない	88	(71.0)	109	(71.7)	118	(64.8)	315	(68.8)
計	124	(100.0)	152	(100.0)	182	(100.0)	458	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 2名

22. 甘いものの摂取に関する質問に対し、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 81)

表 81 甘いものの摂取頻度 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日ある	55	(44.7)	58	(37.9)	82	(45.1)	195	(42.6)
ときどきある	61	(49.6)	86	(56.2)	90	(49.5)	237	(51.7)
あまりない	7	(5.7)	9	(5.9)	10	(5.5)	26	(5.7)
計	123	(100.0)	153	(100.0)	182	(100.0)	458	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 2名

23. 「子どもの口の中をみるか」という質問において、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 82)

表 82 子どもの口の中をみるか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日みる	31	25.0	35	22.7	47	25.8	113	(24.6)
たまにみる	83	66.9	105	68.2	122	67.0	310	(67.4)
ほとんどみない	10	8.1	14	9.1	13	7.1	37	(8.0)
計	124	(100.0)	154	(100.0)	182	(100.0)	460	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答なし

24. 「保護者による仕上げ磨きがあるか」という質問において、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 83)

表 83 仕上げ磨きの有無 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日	30	(24.4)	37	(24.0)	35	(19.3)	102	(22.3)
たまに	50	(40.7)	61	(39.6)	78	(43.1)	189	(41.3)
ほとんどない	43	(35.0)	56	(36.4)	68	(37.6)	167	(36.5)
計	123	(100.0)	154	(100.0)	181	(100.0)	458	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 2名

25. 「食事は栄養バランスを考えて用意するか」という質問において、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 84)

表 84 食事は栄養バランスを考えて用意するか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
毎日考える	19	(15.4)	42	(27.5)	44	(24.2)	105	(22.9)
たいてい考える	87	(70.7)	97	(63.4)	121	(66.5)	305	(66.6)
ほぼ考えていない	17	(13.8)	14	(9.2)	17	(9.3)	48	(10.5)
計	123	(100.0)	153	(100.0)	182	(100.0)	458	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 2名

26. 「おやつは回数を決めて与えているか」という質問において、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 85)

表 85 おやつは回数を決めて与えているか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	80	(64.5)	99	(64.3)	118	(64.8)	297	(64.6)
いいえ	43	(34.7)	46	(29.9)	55	(30.2)	144	(31.3)
おやつは与えない	1	(0.8)	9	(5.8)	9	(4.9)	19	(4.1)
計	124	(100.0)	154	(100.0)	182	(100.0)	460	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答なし

27. 「子どもがむし歯にならないように気をつけているか」という質問において、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 86)

表 86 子どもがむし歯にならないよう気をつけているか (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
はい	108	(88.5)	144	(93.5)	165	(92.7)	417	(91.9)
いいえ	14	(11.5)	10	(6.5)	13	(7.3)	37	(8.1)
計	122	(100.0)	154	(100.0)	178	(100.0)	454	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 6名

28.「何人兄弟か」という質問において、地域間で統計学的有意差は認められなかった。

(表 87)

表 87 対象児童は何人兄弟か (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
1人	25	(20.2)	18	(11.8)	30	(16.7)	73	(16.0)
2人	66	(53.2)	94	(61.4)	95	(52.8)	255	(55.8)
3人	29	(23.4)	35	(22.9)	43	(23.9)	107	(23.4)
4人	3	(2.4)	4	(2.6)	11	(6.1)	18	(3.9)
5人	1	(0.8)	2	(1.3)	1	(0.6)	4	(0.9)
計	124	(100.0)	153	(100.0)	180	(100.0)	457	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 3名

29.「対象児童の中で何番目の子どもか」という質問において、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 88)

表 88 対象児童は第何子か (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
第1子	56	(45.9)	84	(54.9)	101	(56.1)	241	(53.0)
第2子	52	(42.6)	51	(33.3)	54	(30.0)	157	(34.5)
第3子	12	(9.8)	17	(11.1)	23	(12.8)	52	(11.4)
第4子	2	(1.6)	1	(0.7)	2	(1.1)	5	(1.1)
第5子	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	122	(100.0)	153	(100.0)	180	(100.0)	455	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 5名

30.「同居人数は何人か」という質問において、地域間で統計学的有意差は認められなかった。(表 89)

表 89 同居人数 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
2人	2	(1.6)	1	(0.7)	10	(5.5)	13	(2.8)
3人	25	(20.3)	22	(14.4)	27	(14.8)	74	(16.2)
4人	46	(37.4)	85	(55.6)	75	(41.2)	206	(45.0)
5人	25	(20.3)	28	(18.3)	43	(23.6)	96	(21.0)
6人	15	(12.2)	10	(6.5)	20	(11.0)	45	(9.8)
7人	7	(5.7)	5	(3.3)	5	(2.7)	17	(3.7)
8人	2	(1.6)	1	(0.7)	1	(0.5)	4	(0.9)
9人	1	(0.8)	1	(0.7)	1	(0.5)	3	(0.7)
計	123	(100.0)	153	(100.0)	182	(100.0)	458	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 2名

31. 「アンケートを回答した者の児童との続柄」についての質問において、地域 A と地域 B の間に 5%水準で統計学的有意差が認められた。(表 90)

表 90 回答者の児童との続柄 (地域別・保護者)

	A		B		C		全体	
	n	%	n	%	n	%		
父	11	(8.9)	0	(0.0)	15	(8.2)	26	(5.9)
母	105	(84.7)	146	(94.8)	163	(89.6)	414	(93.2)
その他	3	(2.4)	0	(0.0)	1	(0.5)	4	(0.9)
計	119		146		179		444	(100.0)

( )は地域別の%  
無効回答 16名

表 91 保護者項目の地域間におけるカイ二乗検定漸近有意確率一覧

分類	項目	地域A・B間	地域B・C間
歯科保健行動	歯磨きの頻度	.489	.825
	起床時に歯を磨く	.007	.032
	朝食後に歯を磨く	.112	.821
	昼食後に歯を磨く	.020	.624
	夕食後に歯を磨く	.096	.799
	就寝前に歯を磨く	.012	.719
	間食後に歯を磨く	.177	.195
	歯磨き回数	.160	.396
	フッ素含有歯磨剤使用の有無	.405	.284
	デンタルフロスの使用の有無	.197	.106
	歯間ブラシの使用の有無	.484	.640
	糸ようじの使用の有無	.813	.567
	その他の清掃用具の使用	.841	.535
	年1回以上の歯科医院での定期健診受診の有無	.462	.580
	過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無	.047	.120
口腔内状況	むし歯の有無	.210	.227
	歯肉出血の有無	.726	.704
	自分の歯の本数認知	.658	.966
計画的行動理論 ①行動への態度	口の中をいつもきれいにしていようと思うか	.392	.022
	むし歯にならないよう気をつけているか	.532	.748
	歯周病にならないよう気をつけているか	.068	.642
	歯磨きを面倒と思うか	.813	.544
②主観的規範	むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	.407	.134
	歯科医院に行くのは怖い	.498	.410
	いくつになっても自分の歯で生活したいか	.041	.357
③知覚した行動 のコントロール	むし歯は気をつけることで防げると思うか	.986	.665
	歯周病は気をつけることで防げると思うか	.742	.698
生活習慣・ 食生活習慣	帰宅時に手洗いをするか	.244	.553
	食事前に手洗いをするか	.223	.475
	トイレ後に手洗いをするか	.670	.181
	規則正しい生活を送っているか	.089	.302
	朝食の摂取	.027	.393
	就寝前の歯磨き後の飲食の有無	.654	.236
	甘いものの摂取頻度	.687	.400
保護者または 家族の影響	子どもの口の中を見るか	.873	.691
	仕上げ磨きの有無	.713	.577
	食事は栄養バランスを考えて用意するか	.114	.646
	おやつ回数を決めて与えているか	.074	.936
	子どもがむし歯にならないよう気をつけているか	.128	.173
	対象児童は何人兄弟か	.408	.362
	対象児童は第何子か	.386	.926
	同居人数	.168	.088
	回答者の児童との続柄	.025	.212

青字：有意水準 5%      赤字：有意水準 1%

### 第3節 地域ごとの歯科保健行動の学校間の比較

#### (1) 児童

a) 地域A：むし歯の有無、歯周病は気をつけることで防げると思うか、の2項目において5%水準で、フッ素含有歯磨剤使用の有無、歯間清掃用具使用の有無、歯科医院に行くのは怖いか、むし歯は気をつけることで防げると思うか、食事前に手洗いをするか、トイレ後に手洗いをするか、学校にハンカチを持っていくか、甘いものの摂取頻度、の8項目において1%水準で統計学的な有意差が認められた。

1. 性別は、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表92)

表92 性別 (地域A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
男	23	(46.9)	2	(22.2)	9	(64.3)	9	(60.0)	16	(57.1)	12	(52.2)	71	(51.4)
女	26	(53.1)	7	(77.8)	5	(35.7)	6	(40.0)	12	(42.9)	11	(47.8)	67	(48.6)
計	49	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	28	(100.0)	23	(100.0)	138	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

2-1. 「歯磨きの頻度」に関する質問では、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表93)

表93 歯磨きの頻度 (地域A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日磨く	46	(93.9)	8	(88.9)	12	(85.7)	14	(93.3)	26	(92.9)	21	(91.3)	127	(92.0)
2~3日に1回	2	(4.1)	1	(11.1)	1	(7.1)	1	(6.7)	1	(3.6)	2	(8.7)	8	(5.8)
ほとんど磨かない	1	(2.0)	0	(0.0)	1	(7.1)	0	(0.0)	1	(3.6)	0	(0.0)	3	(2.2)
計	49	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	28	(100.0)	23	(100.0)	138	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

2-2. 「毎日磨く」と回答した者に対し、いつ磨くかを複数回答で回答してもらったところ、朝食後、昼食後、夕食後、就寝前、起床時、間食後の順に多かった。学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表94)

表94 いつ磨くか (地域A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
起床時	11	(23.9)	2	(25.0)	3	(25.0)	6	(42.9)	6	(23.1)	4	(19.0)	32	(25.2)
朝食後	35	(76.1)	5	(62.5)	8	(66.7)	12	(85.7)	19	(73.1)	16	(76.2)	95	(74.8)
昼食後	34	(73.9)	6	(75.0)	5	(41.7)	8	(57.1)	17	(65.4)	11	(52.4)	81	(63.8)
夕食後	29	(63.0)	5	(62.5)	7	(58.3)	8	(57.1)	12	(46.2)	13	(61.9)	74	(58.3)
就寝前	23	(50.0)	4	(50.0)	3	(25.0)	5	(35.7)	16	(61.5)	11	(52.4)	62	(48.8)
間食後	7	(15.2)	2	(25.0)	3	(25.0)	1	(7.1)	5	(19.2)	5	(23.8)	23	(18.1)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の学校別%  
\* 複数回答あり



2-3. 「毎日磨く」と回答した者の1日に磨く回数は、3回、2回、4回、1回、6回、5回の順に多かった。学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 95)

表 95 歯磨き回数 (地域A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
1回	4	(8.7)	1	(12.5)	3	(27.3)	1	(7.7)	1	(4.0)	2	(9.5)	12	(9.7)
2回	11	(23.9)	3	(37.5)	2	(18.2)	4	(30.8)	8	(32.0)	7	(33.3)	35	(28.2)
3回	20	(43.5)	2	(25.0)	2	(18.2)	4	(30.8)	9	(36.0)	6	(28.6)	43	(34.7)
4回	6	(13.0)	0	(0.0)	4	(36.4)	2	(15.4)	5	(20.0)	4	(19.0)	21	(16.9)
5回	1	(2.2)	1	(12.5)	0	(0.0)	1	(7.7)	1	(4.0)	2	(9.5)	6	(4.8)
6回	4	(8.7)	1	(12.5)	0	(0.0)	1	(7.7)	1	(4.0)	0	(0.0)	7	(5.6)
計	46	(100.0)	8	(100.0)	11	(100.0)	13	(100.0)	25	(100.0)	21	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

3. 「フッ素が含まれている歯磨き剤の使用があるか」という質問に対して、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 96)

表 96 フッ素含有歯磨剤使用の有無 (地域A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
あり	18	(39.1)	1	(12.5)	4	(28.6)	11	(73.3)	21	(84.0)	16	(69.6)	71	(54.2)
なし	5	(10.9)	1	(12.5)	2	(14.3)	3	(20.0)	1	(4.0)	2	(8.7)	14	(10.7)
わからない	23	(50.0)	6	(75.0)	8	(57.1)	1	(6.7)	3	(12.0)	5	(21.7)	46	(35.1)
計	46	(100.0)	8	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	25	(100.0)	23	(100.0)	131	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 8名

4. デンタルフロスや糸ようじ(歯の間をそうじするもの)の使用についての質問に対して、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 97)

表 97 歯間清掃用具の使用 (地域A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
使っている	21	(43.8)	2	(22.2)	8	(57.1)	6	(42.9)	7	(29.2)	9	(39.1)	53	(40.2)
知っているが 使っていない	21	(43.8)	2	(22.2)	4	(28.6)	8	(57.1)	10	(41.7)	13	(56.5)	58	(43.9)
知らない	6	(12.5)	5	(55.6)	2	(14.3)	0	(0.0)	7	(29.2)	1	(4.3)	21	(15.9)
計	48	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	14	(100.0)	24	(100.0)	23	(100.0)	132	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 7名

5. 過去1年以内の歯磨きの個人指導を受けた経験についての質問に対して、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 98)

表 98 過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無 (地域A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
あり	19	(39.6)	6	(66.7)	4	(28.6)	8	(61.5)	15	(55.6)	8	(34.8)	60	(44.8)
なし	29	(60.4)	3	(33.3)	10	(71.4)	5	(38.5)	12	(44.4)	15	(65.2)	74	(55.2)
計	48	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	13	(100.0)	27	(100.0)	23	(100.0)	134	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 5名

6. むし歯の有無についての質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 99)

表 99 むし歯の有無 (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
あり	10	(20.4)	3	(33.3)	6	(42.9)	5	(33.3)	10	(34.5)	4	(17.4)	38	(27.3)
なし	24	(49.0)	2	(22.2)	2	(14.3)	7	(46.7)	17	(58.6)	15	(65.2)	67	(48.2)
わからない	15	(30.6)	4	(44.4)	6	(42.9)	3	(20.0)	2	(6.9)	4	(17.4)	34	(24.5)
計	49	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	139	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

7. 歯肉出血についての質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 100)

表 100 歯肉出血の有無 (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
あり	6	(12.5)	1	(11.1)	1	(7.7)	3	(20.0)	5	(17.9)	3	(13.0)	19	(14.0)
なし	36	(75.0)	6	(66.7)	12	(92.3)	8	(53.3)	19	(67.9)	19	(82.6)	100	(73.5)
歯磨き時あり	6	(12.5)	2	(22.2)	0	(0.0)	4	(26.7)	4	(14.3)	1	(4.3)	17	(12.5)
計	48	(100.0)	9	(100.0)	13	(100.0)	15	(100.0)	28	(100.0)	23	(100.0)	136	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

8. 口の中をいつもきれいにしようと思うかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 101)

表 101 口の中をいつもきれいにしようと思うか (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	46	(95.8)	7	(77.8)	12	(85.7)	14	(93.3)	25	(89.3)	22	(95.7)	126	(92.0)
いいえ	2	(4.2)	2	(22.2)	2	(14.3)	1	(6.7)	3	(10.7)	1	(4.3)	11	(7.4)
計	48	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	28	(100.0)	23	(100.0)	137	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

9. 「歯磨きを面倒と思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 102)

表 102 歯磨きを面倒と思うか (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	13	(27.1)	2	(22.2)	4	(30.8)	1	(6.7)	10	(35.7)	3	(13.0)	33	(24.3)
いいえ	35	(72.9)	7	(77.8)	9	(69.2)	14	(93.3)	18	(64.3)	20	(87.0)	103	(75.7)
計	48	(100.0)	9	(100.0)	13	(100.0)	15	(100.0)	28	(100.0)	23	(100.0)	136	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

10. 「むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 103)

表 103 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	9	(18.8)	4	(44.4)	3	(23.1)	4	(26.7)	7	(25.9)	1	(4.8)	28	(21.1)
いいえ	32	(66.7)	4	(44.4)	9	(69.2)	9	(60.0)	18	(66.7)	18	(85.7)	90	(67.7)
わからない	7	(14.6)	1	(11.1)	1	(7.7)	2	(13.3)	2	(7.4)	2	(9.5)	15	(11.3)
計	48	(100.0)	9	(100.0)	13	(100.0)	15	(100.0)	27	(100.0)	21	(100.0)	133	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 6名

11. 「歯科医院に行くのは怖いか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 104)

表 104 歯科医院に行くのは怖いか (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	11	(23.4)	0	(0.0)	2	(20.0)	3	(21.4)	15	(55.6)	8	(34.8)	39	(30.2)
いいえ	36	(76.6)	8	(100.0)	8	(80.0)	11	(78.6)	12	(44.4)	15	(65.2)	90	(69.8)
計	47	(100.0)	8	(100.0)	10	(100.0)	14	(100.0)	27	(100.0)	23	(100.0)	129	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 10名

12. 「いくつになっても自分の歯で生活したいか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 105)

表 105 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	41	(85.4)	7	(77.8)	11	(78.6)	13	(86.7)	25	(86.2)	20	(87.0)	117	(84.8)
いいえ	5	(10.4)	2	(22.2)	3	(21.4)	2	(13.3)	2	(6.9)	3	(13.0)	17	(12.3)
わからない	2	(4.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(6.9)	0	(0.0)	4	(2.9)
計	48	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	138	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

13. 「むし歯は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 106)

表 106 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	29	(59.2)	7	(77.8)	13	(92.9)	11	(73.3)	17	(58.6)	17	(73.9)	94	(67.6)
いいえ	6	(12.2)	0	(0.0)	1	(7.1)	1	(6.7)	9	(31.0)	5	(21.7)	22	(15.8)
わからない	14	(28.6)	2	(22.2)	0	(0.0)	3	(20.0)	3	(10.3)	1	(4.3)	23	(16.5)
計	49	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	139	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

14. 「歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 107)

表 107 歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	12	(24.5)	5	(55.6)	5	(35.7)	8	(53.3)	15	(51.7)	15	(65.2)	60	(43.2)
いいえ	13	(26.5)	0	(0.0)	9	(64.3)	1	(6.7)	7	(24.1)	6	(26.1)	36	(25.9)
わからない	24	(49.0)	4	(44.4)	0	(0.0)	6	(40.0)	7	(24.1)	2	(8.7)	43	(30.9)
計	49	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	139	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

15. 「手洗いはいつするか」という質問に対し、食事前、トイレ後と回答した者に、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 108)

表 108 手洗いはいつするか (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
帰宅時	47	(95.9)	6	(66.7)	11	(78.6)	12	(80.0)	27	(93.1)	19	(82.6)	122	(87.8)
食事前	40	(81.6)	5	(55.6)	7	(50.0)	10	(66.7)	12	(41.4)	11	(47.8)	85	(61.2)
トイレ後	42	(85.7)	5	(55.6)	6	(42.9)	11	(73.3)	20	(69.0)	23	(100.0)	107	(77.0)

( )は学校別の%

16. 学校にハンカチを持っていくかという質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 109)

表 109 学校にハンカチを持っていくか (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日	44	(91.7)	5	(55.6)	2	(14.3)	10	(66.7)	19	(65.5)	20	(87.0)	100	(72.5)
たいてい	4	(8.3)	3	(33.3)	9	(64.3)	5	(33.3)	8	(27.6)	3	(13.0)	32	(23.2)
あまりない	0	(0.0)	1	(11.1)	3	(21.4)	0	(0.0)	2	(6.9)	0	(0.0)	6	(4.3)
計	48	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	138	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

17. 朝食の摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。  
(表 110)

表 110 朝食の摂取 (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日食べる	46	(100.0)	8	(88.9)	10	(71.4)	12	(80.0)	28	(96.6)	21	(91.3)	125	(91.9)
たまに食べる	0	(0.0)	1	(11.1)	2	(14.3)	2	(13.3)	1	(3.4)	1	(4.3)	7	(5.1)
食べない日が多い	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(14.3)	1	(6.7)	0	(0.0)	1	(4.3)	4	(2.9)
計	46	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	136	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

18. 就寝前の歯磨き後に飲食があるかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 111)

表 111 就寝後の歯磨き後の飲食の有無 (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日ある	4	(8.3)	2	(22.2)	1	(7.7)	0	(0.0)	4	(13.8)	1	(4.8)	12	(8.9)
ときどきある	12	(25.0)	2	(22.2)	4	(30.8)	3	(20.0)	7	(24.1)	4	(19.0)	32	(23.7)
あまりない	32	(66.7)	5	(55.6)	8	(61.5)	12	(80.0)	18	(62.1)	16	(76.2)	91	(67.4)
計	48	(100.0)	9	(100.0)	13	(100.0)	15	(100.0)	29	(100.0)	21	(100.0)	135	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 4名

19. 甘いものの摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 112)

表 112 甘いものの摂取頻度 (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日ある	6	(12.5)	1	(11.1)	5	(35.7)	5	(33.3)	11	(37.9)	1	(4.5)	29	(21.2)
ときどきある	32	(66.7)	4	(44.4)	9	(64.3)	10	(66.7)	15	(51.7)	11	(50.0)	81	(59.1)
あまりない	10	(20.8)	4	(44.4)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(10.3)	10	(45.5)	27	(19.7)
計	48	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	29	(100.0)	22	(100.0)	137	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

20. 「歯磨きをきちんとすることを褒められたことがあるか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 113)

表 113 歯磨きを褒められた経験の有無 (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
あり	18	(36.7)	5	(55.6)	9	(64.3)	7	(46.7)	17	(60.7)	18	(78.3)	74	(53.6)
なし	31	(63.3)	4	(44.4)	5	(35.7)	8	(53.3)	11	(39.3)	5	(21.7)	64	(46.4)
計	49	(100.0)	9	(100.0)	14	(100.0)	15	(100.0)	28	(100.0)	23	(100.0)	138	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

21. 「家族に歯を磨くよう言われることがあるか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 114)

表 114 家族に歯を磨くよう言われるか (地域 A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
よくある	14	(28.6)	5	(55.6)	3	(23.1)	3	(20.0)	13	(44.8)	3	(13.0)	41	(29.7)
たまにある	24	(49.0)	1	(11.1)	6	(46.2)	8	(53.3)	15	(51.7)	13	(56.5)	67	(48.6)
ほとんどない	11	(22.4)	3	(33.3)	4	(30.8)	4	(26.7)	1	(3.4)	7	(30.4)	30	(21.7)
計	49	(100.0)	9	(100.0)	13	(100.0)	15	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	138	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

22. 歯磨き方法を教わった人は誰かという質問に対し、母、父、その他、祖母、祖父、姉、兄の順に多かった。学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 115)

表 115 歯磨き方法を教わった人 (地域A・児童)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
母	37	(75.5)	8	(88.9)	8	(57.1)	9	(60.0)	24	(82.8)	21	(91.3)	107	(77.0)
父	12	(24.5)	1	(11.1)	4	(28.6)	4	(26.7)	5	(17.2)	5	(21.7)	31	(22.3)
祖父	5	(10.2)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(6.7)	2	(6.9)	0	(0.0)	8	(5.8)
祖母	11	(22.4)	1	(11.1)	0	(0.0)	2	(13.3)	7	(24.1)	0	(0.0)	21	(15.1)
姉	1	(2.0)	0	(0.0)	2	(14.3)	1	(6.7)	3	(10.3)	1	(4.3)	8	(5.8)
兄	1	(2.0)	0	(0.0)	1	(7.1)	2	(13.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	4	(2.9)
その他	10	(20.4)	1	(11.1)	1	(7.1)	5	(33.3)	9	(31.0)	1	(4.3)	27	(19.4)

( )は学校別の%  
\* 複数回答あり

b) 地域B：磨きの頻度、起床時に歯を磨く、昼食後に歯を磨く、就寝前に歯を磨く、歯科医院に行くのは怖いか、むし歯は気をつけることで防げると思うか、トイレ後に手洗いをするか、家族に歯を磨くよう言われるか、の8項目において5%水準で統計学的な有意差が認められた。

夕食後に歯を磨く、間食後に歯を磨く、歯磨き回数、フッ素含有歯磨剤使用の有無、歯間清掃用具使用の有無、過去1年以内の個別指導経験の有無、歯肉出血の有無、口の中をいつもきれいにしていようと思うか、歯磨きを面倒と思うか、家族に歯を磨くよう言われるか、歯磨き方法を教わった人は父、の11項目において1%水準で統計学的な有意差が認められた。

1. 性別は、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 116)

表 116 性別 (地域B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%	n	%
男	33	(42.3)	54	(61.4)	87	(52.4)
女	45	(57.7)	34	(38.6)	79	(47.6)
計	78	(100.0)	88	(100.0)	166	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

2-1. 「歯磨きの頻度」に関する項目では、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 117)

表 117 歯磨きの頻度 (地域 B・児童)

1. 歯磨きの頻度

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日磨く	79	(100.0)	81	(91.0)	160	(95.2)
2~3日に1回	0	(0.0)	7	(7.9)	7	(4.2)
ほとんど磨かない	0	(0.0)	1	(1.1)	1	(0.6)
計	79	(100.0)	89	(100.0)	168	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

2-2. 「毎日磨く」と回答した者に対し、いつ磨くかを複数回答で回答してもらったところ、朝食後、就寝前、昼食後、夕食後、起床時、間食後の順に多かった。

起床時 ( $p < 0.05$ )、昼食後 ( $p < 0.05$ )、夕食後 ( $p < 0.01$ )、就寝前 ( $p < 0.05$ )、間食後 ( $p < 0.01$ ) に磨くと回答した者が、学校間で統計学的有意差が認められた。

(表 118)

表 118 いつ磨くか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
起床時	10	(12.7)	16	(20.0)	26	(16.4)
朝食後	54	(68.4)	61	(76.3)	115	(72.3)
昼食後	29	(36.7)	41	(51.3)	70	(44.0)
夕食後	18	(22.8)	48	(60.0)	66	(41.5)
就寝前	54	(68.4)	46	(57.5)	100	(62.9)
間食後	3	(3.8)	15	(18.8)	18	(11.3)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の学校別%  
\* 複数回答あり

2-3. 「毎日磨く」と回答した者の1日に磨く回数は、2回、3回、1回、4回、6回5回、の順に多かった。学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 119)

表 119 歯磨き回数 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
1回	17	(21.8)	9	(11.1)	26	(16.4)
2回	35	(44.9)	30	(37.0)	65	(40.9)
3回	23	(29.5)	23	(28.4)	46	(28.9)
4回	3	(3.8)	9	(11.1)	12	(7.5)
5回	0	(0.0)	7	(8.6)	7	(4.4)
6回	0	(0.0)	3	(3.7)	3	(1.9)
計	78	(100.0)	81	(100.0)	159	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

3. 「フッ素が含まれている歯磨き剤の使用があるか」という質問に対して、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 120)

表 120 フッ素含有歯磨剤使用の有無 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	48	(63.2)	23	(26.4)	71	(43.6)
なし	14	(18.4)	15	(17.2)	29	(17.8)
わからない	14	(18.4)	49	(56.3)	63	(38.7)
計	76	(100.0)	87	(100.0)	163	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 5名

4. デンタルフロスや糸ようじ (歯の間をそうじするもの) の使用についての質問に対して、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 121)

表 121 歯間清掃用具の使用 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
使っている	15	(19.5)	42	(47.7)	57	(34.5)
知っているが 使っていない	55	(71.4)	37	(42.0)	92	(55.8)
知らない	7	(9.1)	9	(10.2)	16	(9.7)
計	77	(100.0)	88	(100.0)	165	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

5. 過去 1 年以内の歯磨きの個人指導を受けた経験の有無についての質問に対して、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 122)

表 122 過去 1 年以内の歯磨きの個別指導経験の有無 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	33	(42.3)	59	(67.0)	92	(55.4)
なし	45	(57.7)	29	(33.0)	74	(44.6)
計	78	(100.0)	88	(100.0)	166	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

6. むし歯の有無についての質問に対し、地域 A と地域 B の間、学校間で統計学的有意差は認められなかった。 (表 123)



表 123 むし歯の有無 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	31	(39.2)	43	(48.3)	74	(44.0)
なし	42	(53.2)	36	(40.4)	78	(46.4)
わからない	6	(7.6)	10	(11.2)	16	(9.5)
計	79	(100.0)	89	(100.0)	168	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

7. 歯肉出血についての質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。

(表 124)

表 124 歯肉出血の有無 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	9	(11.4)	10	(11.4)	19	(11.4)
なし	59	(74.7)	42	(47.7)	101	(60.5)
歯磨き時是有り	11	(13.9)	36	(40.9)	47	(28.1)
計	79	(100.0)	88	(100.0)	167	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

8. 口の中をいつもきれいにしてよと思うかという質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 125)

表 125 口の中をいつもきれいにしてよと思うか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	56	(71.8)	83	(96.5)	139	(84.8)
いいえ	22	(28.2)	3	(3.5)	25	(15.2)
計	78	(100.0)	86	(100.0)	164	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 4名

9. 「歯磨きを面倒だと思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 126)

表 126 歯磨きを面倒と思うか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	45	(57.7)	20	(23.3)	65	(39.6)
いいえ	33	(42.3)	66	(76.7)	99	(60.4)
計	78	(100.0)	86	(100.0)	164	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 4名

10. 「むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 127)

表 127 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	27	(34.6)	20	(22.5)	47	(28.1)
いいえ	37	(47.4)	57	(64.0)	94	(56.3)
わからない	14	(17.9)	12	(13.5)	26	(15.6)
計	78	(100.0)	89	(100.0)	167	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

11. 「歯科医院に行くのは怖いか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 128)

表 128 歯科医院に行くのは怖いか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	21	(26.9)	10	(11.2)	31	(18.6)
いいえ	57	(73.1)	79	(88.8)	136	(81.4)
計	78	(100.0)	89	(100.0)	167	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

12. 「いくつになっても自分の歯で生活したいか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 129)

表 129 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	70	(88.6)	78	(88.6)	148	(88.6)
いいえ	3	(3.8)	2	(2.3)	5	(3.0)
わからない	6	(7.6)	8	(9.1)	14	(8.4)
計	79	(100.0)	88	(100.0)	167	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

13. 「むし歯は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 130)

表 130 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	58	(73.4)	54	(61.4)	112	(67.1)
いいえ	6	(7.6)	23	(26.1)	29	(17.4)
わからない	15	(19.0)	11	(12.5)	26	(15.6)
計	79	(100.0)	88	(100.0)	167	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

14. 「歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 131)

表 131 歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	42	(53.2)	33	(37.9)	75	(45.2)
いいえ	12	(15.2)	22	(25.3)	34	(20.5)
わからない	25	(31.6)	32	(36.8)	57	(34.3)
計	79	(100.0)	87	(100.0)	166	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

15. 「手洗いはいつするか」という質問に対し、「トイレ後」と回答した者に統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。(表 132)

表 132 手洗いはいつするか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
帰宅時	77	(97.5)	87	(97.8)	164	(97.6)
食事前	38	(48.1)	44	(49.4)	82	(48.8)
トイレ後	63	(79.7)	82	(92.1)	145	(86.3)

( )は学校別の%  
\*複数回答あり

16. 「学校にハンカチを持っていくか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 133)

表 133 学校にハンカチを持っていくか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日	47	(59.5)	49	(55.1)	96	(57.1)
たいてい	23	(29.1)	35	(39.3)	58	(34.5)
あまりない	9	(11.4)	5	(5.6)	14	(8.3)
計	79	(100.0)	89	(100.0)	168	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

17. 朝食の摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。

(表 134)

表 134 朝食の摂取 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日食べる	75	(94.9)	87	(97.8)	162	(96.4)
たまに食べる	4	(5.1)	2	(2.2)	6	(3.6)
食べない日が多い	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	79	(100.0)	89	(100.0)	168	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

18. 「就寝前の歯磨き後に飲食があるか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 135)

表 135 就寝前の歯磨き後の飲食の有無 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日ある	4	(5.1)	10	(11.4)	14	(8.4)
ときどきある	21	(26.9)	15	(17.0)	36	(21.7)
あまりない	53	(67.9)	63	(71.6)	116	(69.9)
計	78	(100.0)	88	(100.0)	166	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

19. 甘いものの摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 136)

表 136 甘いものの摂取頻度 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日ある	27	(34.2)	26	(29.2)	53	(31.5)
ときどきある	46	(58.2)	55	(61.8)	101	(60.1)
あまりない	6	(7.6)	8	(9.0)	14	(8.3)
計	79	(100.0)	89	(100.0)	168	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

20. 歯磨きをきちんとすることを褒められたことがあるかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 137)

表 137 歯磨きを褒められた経験の有無 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	33	(42.3)	31	(34.8)	64	(38.3)
なし	45	(57.7)	58	(65.2)	103	(61.7)
計	78	(100.0)	89	(100.0)	167	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

21. 家族に歯を磨くよう言われることがあるかという質問に、統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 138)

表 138 家族に歯を磨くよう言われるか (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
よくある	50	(63.3)	23	(25.8)	73	(43.5)
たまにある	24	(30.4)	48	(53.9)	72	(42.9)
ほとんどない	5	(6.3)	18	(20.2)	23	(13.7)
計	79	(100.0)	89	(100.0)	168	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

22. 歯磨き方法を教わった人は誰かという質問に対し、母、父、その他、祖母、祖父、姉、兄の順に多かった。父親に教わったという回答が、学校間で統計学的有意差が認められた。 (表 139)

表 139 歯磨き方法を教わった人 (地域 B・児童)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
母	66	(83.5)	75	(84.3)	141	(83.9)
父	27	(34.2)	14	(15.7)	41	(24.4)
祖父	2	(2.5)	3	(3.4)	5	(3.0)
祖母	6	(7.6)	8	(9.0)	14	(8.3)
姉	1	(1.3)	2	(2.2)	3	(1.8)
兄	1	(1.3)	2	(2.2)	3	(1.8)
その他	19	(24.1)	24	(27.0)	43	(25.6)

( )は学校別の%  
\* 複数回答あり

c) 地域 C: 食事前に手洗いをするか、甘いものの摂取頻度、2項目において 5% 水準で、昼食後に歯を磨く、歯周病は気をつけることで防げると思うか、歯磨き方法

を教わった人はその他、の3項目において1%水準で統計的な有意差が認められた。

1. 性別は、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 140)

表 140 性別 (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
男	44	(47.8)	60	(51.3)	104	(49.8)
女	48	(52.2)	57	(48.7)	105	(50.2)
計	92	(100.0)	117	(100.0)	209	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

2-1. 「歯磨きの頻度」に関する項目では、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 141)

表 141 歯磨きの頻度 (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日磨く	77	(85.6)	99	(85.3)	176	(85.4)
2~3日に1回	11	(12.2)	15	(12.9)	26	(12.6)
ほとんど磨かない	2	(2.2)	2	(1.7)	4	(1.9)
計	90	(100.0)	116	(100.0)	206	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

2-2. 「毎日磨く」と回答した者に対し、いつ磨くかを複数回答で回答してもらったところ、朝食後、就寝前、夕食後、昼食後、起床時、間食後の順に多かった。

昼食後に磨くと回答した者に、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。

(表 142)

表 142 いつ磨くか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
起床時	20	(26.0)	30	(30.3)	50	(28.4)
朝食後	44	(57.1)	62	(62.6)	106	(60.2)
昼食後	30	(39.0)	21	(21.2)	51	(29.0)
夕食後	32	(41.6)	57	(57.6)	89	(50.6)
就寝前	46	(59.7)	50	(50.5)	96	(54.5)
間食後	8	(10.4)	12	(12.1)	20	(11.4)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の学校別%  
\* 複数回答あり

2-3. 「毎日磨く」と回答した者の1日に磨く回数は、2回、1回、3回、4回、5回、6回の順に多かった。学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 143)

表 143 歯磨き回数 (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
1回	17	(23.0)	19	(19.2)	36	(20.8)
2回	26	(35.1)	49	(49.5)	75	(43.4)
3回	19	(25.7)	14	(14.1)	33	(19.1)
4回	8	(10.8)	13	(13.1)	21	(12.1)
5回	2	(2.7)	3	(3.0)	5	(2.9)
6回	2	(2.7)	1	(1.0)	3	(1.7)
計	74	(100.0)	99	(100.0)	173	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

3. 「フッ素が含まれている歯磨き剤の使用があるか」という質問に対して、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 144)

表 144 フッ素含有歯磨剤使用の有無 (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	30	(34.1)	46	(41.4)	76	(38.2)
なし	6	(6.8)	12	(10.8)	18	(9.0)
わからない	52	(59.1)	53	(47.7)	105	(52.8)
計	88	(100.0)	111	(100.0)	199	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 10名

4. デンタルフロスや糸ようじ(歯の間をそうじするもの)の使用についての質問に対して、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 145)

表 145 歯間清掃用具使用の有無 (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
使っている	29	(32.6)	44	(38.9)	73	(36.1)
知っているが 使っていない	43	(48.3)	50	(44.2)	93	(46.0)
知らない	17	(19.1)	19	(16.8)	36	(17.8)
計	89	(100.0)	113	(100.0)	202	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 7名

5. 過去1年以内の歯磨きの個人指導を受けた経験についての質問に対して、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 146)

表 146 過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無 (地域C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	38	(41.3)	59	(52.2)	97	(47.3)
なし	54	(58.7)	54	(47.8)	108	(52.7)
計	92	(100.0)	113	(100.0)	205	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 4名

6. むし歯の有無についての質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 147)

表 147 むし歯の有無 (地域C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	31	(33.7)	31	(26.7)	62	(29.8)
なし	40	(43.5)	68	(58.6)	108	(51.9)
わからない	21	(22.8)	17	(14.7)	38	(18.3)
計	92	(100.0)	116	(100.0)	208	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

7. 歯肉出血についての質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 148)

表 148 歯肉出血の有無 (地域C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	12	(13.3)	16	(14.3)	28	(13.9)
なし	56	(62.2)	76	(67.9)	132	(65.3)
歯磨き時はあり	22	(24.4)	20	(17.9)	42	(20.8)
計	90	(100.0)	112	(100.0)	202	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 7名

8. 口の中をいつもきれいにしてよと思うかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 149)



表 149 口の中をいつもきれいにしていようと思うか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	73	(80.2)	92	(80.0)	165	(80.1)
いいえ	18	(19.8)	23	(20.0)	41	(19.9)
計	91	(100.0)	115	(100.0)	206	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

9. 歯磨きを面倒と思うかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 150)

表 150 歯磨きを面倒と思うか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	38	(44.2)	29	(26.4)	67	(34.2)
いいえ	48	(55.8)	81	(73.6)	129	(65.8)
計	86	(100.0)	110	(100.0)	196	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 13名

10. 「むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 151)

表 151 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	27	(30.3)	46	(40.0)	73	(35.8)
いいえ	50	(56.2)	57	(49.6)	107	(52.5)
わからない	12	(13.5)	12	(10.4)	24	(11.8)
計	89	(100.0)	115	(100.0)	204	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 5名

11. 「歯科医院に行くのは怖いか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 152)

表 152 歯科医院に行くのは怖いか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	25	(29.1)	25	(21.9)	50	(25.0)
いいえ	61	(70.9)	89	(78.1)	150	(75.0)
計	86	(100.0)	114	(100.0)	200	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 9名

12. 「いくつになっても自分の歯で生活したいか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 153)

表 153 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	66	(75.0)	96	(85.0)	162	(80.6)
いいえ	10	(11.4)	10	(8.8)	20	(10.0)
わからない	12	(13.6)	7	(6.2)	19	(9.5)
計	88	(100.0)	113	(100.0)	201	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 8名

13. 「むし歯は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 154)

表 154 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	56	(61.5)	61	(52.6)	117	(56.5)
いいえ	20	(22.0)	30	(25.9)	50	(24.2)
わからない	15	(16.5)	25	(21.6)	40	(19.3)
計	91	(100.0)	116	(100.0)	207	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

14. 「歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 155)

表 155 歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	40	(46.0)	53	(45.3)	93	(45.6)
いいえ	16	(18.4)	36	(30.8)	52	(25.5)
わからない	31	(35.6)	28	(23.9)	59	(28.9)
計	87	(100.0)	117	(100.0)	204	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 5名

15. 「手洗いはいつするか」という質問に対し、食事前 ( $p < 0.05$ ) と回答した者に統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 156)

表 156 手洗いはいつするか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
帰宅時	77	(83.7)	103	(88.0)	180	(86.1)
食事前	31	(33.7)	56	(47.9)	87	(41.6)
トイレ後	62	(67.4)	83	(70.9)	145	(69.4)

( )は学校別の%

16. 学校にハンカチを持っていくかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 157)

表 157 学校にハンカチを持っていくか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日	34	(37.4)	36	(31.3)	70	(34.0)
たいてい	30	(33.0)	52	(45.2)	82	(39.8)
あまりない	27	(29.7)	27	(23.5)	54	(26.2)
計	91	(100.0)	115	(100.0)	206	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

17. 朝食の摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 158)

表 158 朝食の摂取 (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日食べる	84	(93.3)	101	(90.2)	185	(91.6)
たまに食べる	1	(1.1)	9	(8.0)	10	(5.0)
食べない日が多い	5	(5.6)	2	(1.8)	7	(3.5)
計	90	(100.0)	112	(100.0)	202	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 7名

18. 就寝前の歯磨き後に飲食があるかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 159)

表 159 就寝前の歯磨き後の飲食の有無 (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日ある	7	(8.0)	12	(10.4)	19	(9.4)
ときどきある	31	(35.2)	36	(31.3)	67	(33.0)
あまりない	50	(56.8)	67	(58.3)	117	(57.6)
計	88	(100.0)	115	(100.0)	203	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 6名

19. 甘いものの摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 160)

表 160 甘いものの摂取頻度 (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日ある	19	(20.7)	25	(21.7)	44	(21.3)
ときどきある	54	(58.7)	81	(70.4)	135	(65.2)
あまりない	19	(20.7)	9	(7.8)	28	(13.5)
計	92	(100.0)	115	(100.0)	207	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

20. 歯磨きをきちんとすることを褒められたことがあるかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。 (表 161)

表 161 歯磨きを褒められた経験の有無 (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	42	(47.2)	60	(51.7)	102	(49.8)
なし	47	(52.8)	56	(48.3)	103	(50.2)
計	89	(100.0)	116	(100.0)	205	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 4名

21. 家族に歯を磨くよう言われることがあるかという質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。 (表 162)

表 162 家族に歯を磨くよう言われるか (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
よくある	40	(45.5)	43	(37.4)	83	(40.9)
たまにある	31	(35.2)	49	(42.6)	80	(39.4)
ほとんどない	17	(19.3)	23	(20.0)	40	(19.7)
計	88	(100.0)	115	(100.0)	203	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 6名

22. 歯磨き方法を教わった人は誰かという質問には、母、父、その他、祖母、姉、祖父、兄の順に多かった。その他という回答が、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 163)

表 163 歯磨き方法を教わった人 (地域 C・児童)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
母	66	(71.7)	78	(66.7)	144	(68.9)
父	34	(37.0)	30	(25.6)	64	(30.6)
祖父	3	(3.3)	1	(0.9)	4	(1.9)
祖母	10	(10.9)	5	(4.3)	15	(7.2)
姉	2	(2.2)	4	(3.4)	6	(2.9)
兄	2	(2.2)	2	(1.7)	4	(1.9)
その他	17	(18.5)	43	(36.8)	60	(28.7)

( )は学校別の%

\* 複数回答あり

表 164 児童項目の地域ごとの学校間おけるカイ二乗検定漸近有意確率一覧表

分類	項目	地域A	地域B	地域C
	性別	.529	.887	.620
歯科保健行動	歯磨きの頻度	.919	.024	.869
	起床時に歯を磨く	.791	.042	.251
	朝食後に歯を磨く	.833	.059	.256
	昼食後に歯を磨く	.649	.020	.010
	夕食後に歯を磨く	.887	.000	.062
	就寝前に歯を磨く	.703	.023	.103
	間食後に歯を磨く	.848	.001	.267
	歯磨き回数	.859	.002	.344
	フッ素含有歯磨剤使用の有無	.001	.000	.419
	歯間清掃用具使用の有無	.003	.001	.829
	1年以内の個別指導経験の有無	.153	.006	.060
口腔内状況	むし歯の有無	.042	.244	.123
	歯肉出血の有無	.677	.001	.568
計画的行動理論	口の中をいつもきれいにしていようと思うか	.746	.000	.931
①行動への態度	歯磨きを面倒と思うか	.477	.000	.051
②主観的規範	むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	.671	.118	.449
	歯科医院に行くのは怖い	.004	.019	.194
	いくつになっても自分の歯で生活したいか	.916	.723	.268
	歯磨きを褒められ経験の有無	.083	.347	.368
③知覚した行動のコントロール	家族に歯を磨くよう言われるか	.055	.000	.428
	むし歯は気をつけることで防げると思うか	.028	.011	.626
生活習慣・食生活習慣	歯周病は気をつけることで防げると思うか	.000	.098	.008
	帰宅時に手洗いをするか	.074	.904	.368
	食事前に手洗いをするか	.006	.863	.039
	トイレ後に手洗いをするか	.001	.020	.581
	学校にハンカチ持っていくか	.000	.214	.341
	朝食を食べるか	.066	.326	.054
	就寝前の歯磨き後に飲食があるか	.724	.278	.602
保護者または家族の影響	甘いものの摂取頻度	.005	.774	.030
	歯磨き方法を教わった人は母	.089	.566	.432
	歯磨き方法を教わった人は父	.889	.010	.078
	歯磨き方法を教わった人は祖父	.455	.542	.208
	歯磨き方法を教わった人は祖母	.059	.542	.067
	歯磨き方法を教わった人は姉	.427	.508	.593
	歯磨き方法を教わった人は兄	.121	.508	.808
	歯磨き方法を教わった人はその他	.092	.527	.004

青字：有意水準 5%

赤字：有意水準 1%

(2) 保護者

a) 地域A：甘いものの摂取頻度、回答者の児童との続柄、の2項目において、5%水準で統計学的な有意差が認められた。

1-1. 「歯磨きの頻度」に関する項目では、学校間で統計学的有意差が認められなかった。(表 165)

表 165 歯磨きの頻度 (地域A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日磨く	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	22	(95.7)	123	(99.2)
2~3日に1回	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(4.3)	1	(0.8)
ほとんど磨かない	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

1-2. 「毎日磨く」と回答した者に対し、いつ磨くかを複数回答で回答してもらったところ、朝食後、就寝前、昼食後、夕食後、起床時、間食後の順に多かった。学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 166)

表 166 いつ磨くか (地域A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
起床時	4	(9.1)	0	(0.0)	3	(30.0)	4	(30.8)	6	(20.7)	2	(9.1)	19	(6.2)
朝食後	39	(88.6)	4	(80.0)	7	(70.0)	9	(69.2)	21	(72.4)	18	(81.8)	98	(32.1)
昼食後	27	(61.4)	2	(40.0)	7	(70.0)	7	(53.8)	12	(41.4)	11	(50.0)	66	(21.6)
夕食後	15	(34.1)	0	(0.0)	1	(10.0)	3	(23.1)	6	(20.7)	8	(36.4)	33	(10.8)
就寝前	29	(65.9)	3	(60.0)	7	(70.0)	10	(76.9)	20	(69.0)	12	(54.5)	81	(26.6)
間食後	3	(6.8)	1	(20.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(10.3)	1	(4.5)	8	(2.6)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の学校別%  
\* 複数回答あり

1-3. 「毎日磨く」と回答した者の1日に磨く回数は、3回、2回、1回、4回の順であった。学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 167)

表 167 歯磨き回数 (地域A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
1回	3	(6.8)	3	(60.0)	1	(10.0)	0	(0.0)	3	(10.3)	4	(17.4)	14	(11.4)
2回	14	(31.8)	0	(0.0)	4	(40.0)	6	(46.2)	12	(41.4)	10	(43.5)	46	(37.4)
3回	22	(50.0)	1	(20.0)	4	(40.0)	7	(53.8)	11	(37.9)	8	(34.8)	53	(43.1)
4回	5	(11.4)	1	(20.0)	1	(10.0)	0	(0.0)	2	(6.9)	1	(4.3)	10	(8.1)
5回	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
6回	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	28	(96.6)	23	(100.0)	123	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

2. 「フッ素が含まれている歯磨き剤の使用があるか」という質問に対して、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 168)

表 168 フッ素含有歯磨剤使用の有無 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
あり	31	(72.1)	3	(60.0)	9	(100.0)	9	(69.2)	18	(64.3)	13	(59.1)	83	(69.2)
なし	4	(9.3)	1	(20.0)	0	(0.0)	3	(23.1)	7	(25.0)	8	(36.4)	23	(19.2)
わからない	8	(18.6)	1	(20.0)	0	(0.0)	1	(7.7)	3	(10.7)	1	(4.5)	14	(11.7)
計	43	(100.0)	5	(100.0)	9	(100.0)	13	(100.0)	28	(100.0)	22	(100.0)	120	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 4名

3. 「歯ブラシ以外に清掃用具を使用しているか」という項目に関して複数回答で回答してもらったところ、糸ようじ、歯間ブラシ、デンタルフロスの順に多く、その他には舌ブラシという回答があった。学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 169)

表 169 歯間清掃用具の使用 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
デンタルフロス	4	(9.1)	1	(20.0)	0	(0.0)	1	(7.7)	4	(13.8)	2	(8.7)	12	(9.7)
歯間ブラシ	7	(15.9)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(23.1)	3	(10.3)	4	(17.4)	17	(13.7)
糸ようじ	14	(31.8)	1	(20.0)	2	(20.0)	4	(30.8)	2	(6.9)	5	(21.7)	28	(22.6)
その他	2	(4.5)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(1.6)

( )は学校別の%

4. 「年に 1 回以上は歯科医院で定期健診を受けているか」という質問に関して、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 170)

表 170 年 1 回以上の歯科医院での定期健診受診の有無 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
あり	25	(58.1)	5	(100.0)	7	(77.8)	7	(53.8)	10	(34.5)	15	(65.2)	69	(56.6)
なし	18	(41.9)	0	(0.0)	2	(22.2)	6	(46.2)	19	(65.5)	8	(34.8)	53	(43.4)
計	43	(100.0)	5	(100.0)	9	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	122	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

5. 過去 1 年以内の「歯磨きの個人指導」を受けた経験についての質問に対して、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 171)



表 171 過去 1 年以内の歯磨きの個別指導経験の有無 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
あり	21	(51.2)	3	(60.0)	5	(55.6)	8	(61.5)	10	(34.5)	7	(30.4)	54	(45.0)
なし	20	(48.8)	2	(40.0)	4	(44.4)	5	(38.5)	19	(65.5)	16	(69.6)	66	(55.0)
計	41	(100.0)	5	(100.0)	9	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	120	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 4名

6. むし歯の有無についての質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。

(表 172)

表 172 むし歯の有無 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
あり	12	(27.3)	3	(60.0)	5	(50.0)	2	(15.4)	11	(37.9)	6	(26.1)	39	(31.5)
なし	25	(56.8)	2	(40.0)	5	(50.0)	8	(61.5)	15	(51.7)	17	(73.9)	72	(58.1)
わからない	7	(15.9)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(23.1)	3	(10.3)	0	(0.0)	13	(10.5)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

7. 歯肉出血の有無についての質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 173)

表 173 歯肉出血の有無 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
あり	5	(11.4)	1	(20.0)	0	(0.0)	1	(7.7)	5	(17.2)	2	(8.7)	14	(11.3)
なし	35	(79.5)	3	(60.0)	10	(100.0)	10	(76.9)	20	(69.0)	20	(87.0)	98	(79.0)
歯磨き時あり	4	(9.1)	1	(20.0)	0	(0.0)	2	(15.4)	4	(13.8)	1	(4.3)	12	(9.7)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

8. 「自分の歯の本数を知っているか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 174)

表 174 自分の歯の本数の認知 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
知っている	14	(33.3)	3	(60.0)	3	(30.0)	1	(7.7)	10	(34.5)	4	(18.2)	35	(28.9)
知らない	28	(66.7)	2	(40.0)	7	(70.0)	12	(92.3)	19	(65.5)	18	(81.8)	86	(71.1)
計	42	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	22	(100.0)	121	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

9. 口の中をいつもきれいにしようと思うかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 175)

表 175 口の中をいつもきれいにしようと思うか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	38	(86.4)	4	(80.0)	9	(90.0)	12	(92.3)	27	(96.4)	21	(91.3)	111	(90.2)
いいえ	6	(13.6)	1	(20.0)	1	(10.0)	1	(7.7)	1	(3.6)	2	(8.7)	12	(9.8)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	28	(100.0)	23	(100.0)	123	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

10. 「むし歯にならないように気をつけているか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 176)

表 176 むし歯にならないように気をつけているか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	41	(93.2)	2	(40.0)	9	(90.0)	12	(92.3)	24	(85.7)	21	(91.3)	109	(88.6)
いいえ	3	(6.8)	3	(60.0)	1	(10.0)	1	(7.7)	4	(14.3)	2	(8.7)	14	(11.4)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	28	(100.0)	23	(100.0)	123	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

11. 「歯周病にならないように気をつけているか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 177)

表 177 歯周病にならないように気をつけているか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	35	(79.5)	2	(40.0)	6	(60.0)	9	(69.2)	20	(74.1)	14	(60.9)	86	(70.5)
いいえ	9	(20.5)	3	(60.0)	4	(40.0)	4	(30.8)	7	(25.9)	9	(39.1)	36	(29.5)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	27	(100.0)	23	(100.0)	122	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

12. 歯磨きを面倒だと思うかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 178)

表 178 歯磨きを面倒と思うか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	13	(30.2)	1	(25.0)	4	(40.0)	5	(38.5)	7	(24.1)	10	(43.5)	40	(32.8)
いいえ	30	(69.8)	3	(75.0)	6	(60.0)	8	(61.5)	22	(75.9)	13	(56.5)	82	(67.2)
計	43	(100.0)	4	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	122	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

13. 「むし歯ができてから歯科医院に行くのは良くないと思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 179)

表 179 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
はい	13	(30.2)	4	(80.0)	7	(77.8)	5	(38.5)	12	(41.4)	10	(43.5)	51	(41.8)
いいえ	20	(46.5)	0	(0.0)	1	(11.1)	4	(30.8)	14	(48.3)	8	(34.8)	47	(38.5)
わからない	10	(23.3)	1	(20.0)	1	(11.1)	4	(30.8)	3	(10.3)	5	(21.7)	24	(19.7)
計	43	(100.0)	5	(100.0)	9	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	122	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

14. 「歯科医院に行くのは怖いか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 180)

表 180 歯科医院に行くのは怖いか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
はい	12	(27.9)	0	(0.0)	1	(10.0)	4	(30.8)	17	(58.6)	9	(39.1)	43	(35.0)
いいえ	31	(72.1)	5	(100.0)	9	(90.0)	9	(69.2)	12	(41.4)	14	(60.9)	80	(65.0)
計	43	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	123	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

15. 「いくつになっても自分の歯で生活したいか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 181)

表 181 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
はい	43	(97.7)	5	(100.0)	10	(100.0)	12	(92.3)	26	(89.7)	23	(100.0)	119	(96.0)
いいえ	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(6.9)	0	(0.0)	2	(1.6)
わからない	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(7.7)	1	(3.4)	0	(0.0)	3	(2.4)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

16. 「むし歯は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 182)

表 182 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
はい	30	(68.2)	4	(80.0)	9	(90.0)	9	(69.2)	19	(65.5)	15	(65.2)	86	(69.4)
いいえ	6	(13.6)	0	(0.0)	1	(10.0)	3	(23.1)	6	(20.7)	5	(21.7)	21	(16.9)
わからない	8	(18.2)	1	(20.0)	0	(0.0)	1	(7.7)	4	(13.8)	3	(13.0)	17	(13.7)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

17. 「歯周病は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 183)

表 183 歯周病は気をつけることで防げると思うか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
はい	27	(61.4)	4	(80.0)	9	(90.0)	7	(53.8)	17	(58.6)	14	(60.9)	78	(62.9)
いいえ	5	(11.4)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(23.1)	5	(17.2)	3	(13.0)	16	(12.9)
わからない	12	(27.3)	1	(20.0)	1	(10.0)	3	(23.1)	7	(24.1)	6	(26.1)	30	(24.2)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

18. 「手洗いはいつするか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 184)

表 184 手洗いはいつするか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
帰宅時	39	(88.6)	4	(80.0)	8	(80.0)	9	(69.2)	27	(93.1)	22	(95.7)	109	(87.9)
食事前	29	(65.9)	3	(60.0)	6	(60.0)	7	(53.8)	9	(31.0)	10	(43.5)	64	(51.6)
トイレ後	43	(97.7)	5	(100.0)	8	(80.0)	12	(92.3)	25	(86.2)	19	(82.6)	112	(90.3)

( )は学校別の%  
\*複数回答あり

19. 「規則正しい生活を送っているか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 185)

表 185 規則正しい生活を送っているか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
はい	39	(90.7)	4	(80.0)	8	(80.0)	10	(76.9)	25	(89.3)	19	(82.6)	105	(86.1)
いいえ	4	(9.3)	1	(20.0)	2	(20.0)	3	(23.1)	3	(10.7)	4	(17.4)	17	(13.9)
計	43	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	28	(100.0)	23	(100.0)	122	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

20. 朝食の摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 186)

表 186 朝食の摂取 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
毎日食べる	39	(88.6)	5	(100.0)	7	(70.0)	13	(100.0)	25	(86.2)	20	(87.0)	109	(87.9)
たまに食べる	5	(11.4)	0	(0.0)	3	(30.0)	0	(0.0)	1	(3.4)	3	(13.0)	12	(9.7)
食べない日が多い	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(10.3)	0	(0.0)	3	(2.4)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

21. 就寝前の歯磨き後に飲食があるかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 187)

表 187 就寝前の歯磨き後の飲食の有無 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日ある	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(7.7)	0	(0.0)	1	(4.3)	3	(2.4)
ときどきある	12	(27.3)	3	(60.0)	4	(40.0)	4	(30.8)	5	(17.2)	5	(21.7)	33	(26.6)
あまりない	31	(70.5)	2	(40.0)	6	(60.0)	8	(61.5)	24	(82.8)	17	(73.9)	88	(71.0)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

22. 甘いものの摂取頻度に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった ( $p < 0.05$ )。 (表 188)

表 188 甘いものの摂取頻度 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日ある	13	(29.5)	2	(40.0)	7	(70.0)	9	(75.0)	15	(51.7)	9	(39.1)	55	(44.7)
ときどきある	30	(68.2)	3	(60.0)	3	(30.0)	2	(16.7)	12	(41.4)	11	(47.8)	61	(49.6)
あまりない	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(8.3)	2	(6.9)	3	(13.0)	7	(5.7)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	12	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	123	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

23. 「子どもの口の中をみるか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 189)

表 189 子どもの口の中をみるか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日みる	10	(22.7)	1	(20.0)	2	(20.0)	1	(7.7)	9	(31.0)	8	(34.8)	31	(25.0)
たまにみる	28	(63.6)	3	(60.0)	8	(80.0)	12	(92.3)	20	(69.0)	12	(52.2)	83	(66.9)
ほとんどみない	6	(13.6)	1	(20.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(13.0)	10	(8.1)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

24. 「保護者による仕上げ磨きがあるか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 190)

表 190 仕上げ磨きの有無 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日ある	13	(29.5)	2	(40.0)	7	(70.0)	9	(75.0)	15	(51.7)	9	(39.1)	55	(44.7)
たまにある	30	(68.2)	3	(60.0)	3	(30.0)	2	(16.7)	12	(41.4)	11	(47.8)	61	(49.6)
ほとんどない	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(8.3)	2	(6.9)	3	(13.0)	7	(5.7)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	12	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	123	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

25. 「食事は栄養バランスを考えて用意するか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 191)

表 191 食事は栄養バランスを考えて用意するか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
毎日考える	6	(13.6)	2	(40.0)	0	(0.0)	2	(15.4)	4	(14.3)	5	(21.7)	19	(15.4)
たいてい考える	35	(79.5)	1	(20.0)	8	(80.0)	8	(61.5)	19	(67.9)	16	(69.6)	87	(70.7)
ほぼ考えていない	3	(6.8)	2	(40.0)	2	(20.0)	3	(23.1)	5	(17.9)	2	(8.7)	17	(13.8)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	28	(100.0)	23	(100.0)	123	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

26. 「おやつは回数を決めて与えているか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 192)

表 192 おやつのは回数を決めて与えているか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	32	(72.7)	2	(40.0)	6	(60.0)	5	(38.5)	21	(72.4)	14	(60.9)	80	(64.5)
いいえ	12	(27.3)	3	(60.0)	4	(40.0)	8	(61.5)	8	(27.6)	8	(34.8)	43	(34.7)
おやつは与えない	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(4.3)	1	(0.8)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

27. 「子どもがむし歯にならないように気をつけているか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 193)

表 193 子どもがむし歯にならないよう気をつけているか (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
はい	40	(90.9)	5	(100.0)	9	(90.0)	11	(84.6)	24	(85.7)	19	(86.4)	108	(88.5)
いいえ	4	(9.1)	0	(0.0)	1	(10.0)	2	(15.4)	4	(14.3)	3	(13.6)	14	(11.5)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	28	(100.0)	22	(100.0)	122	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

28. 「対象児童は何人兄弟か」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 194)

表 194 対象児童は何人兄弟か (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
1人	7	(15.9)	3	(60.0)	3	(30.0)	2	(15.4)	9	(31.0)	1	(4.3)	25	(20.2)
2人	25	(56.8)	1	(20.0)	4	(40.0)	9	(69.2)	12	(41.4)	15	(65.2)	66	(53.2)
3人	11	(25.0)	1	(20.0)	3	(30.0)	1	(7.7)	7	(24.1)	6	(26.1)	29	(23.4)
4人	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(3.4)	1	(4.3)	3	(2.4)
5人	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(7.7)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.8)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	124	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

29. 「対象児童は第何子か」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 195)

表 195 対象児童は第何子か (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
第1子	21	(47.7)	3	(75.0)	3	(30.0)	4	(33.3)	17	(58.6)	8	(34.8)	56	(45.9)
第2子	18	(40.9)	0	(0.0)	6	(60.0)	6	(50.0)	8	(27.6)	14	(60.9)	52	(42.6)
第3子	5	(11.4)	1	(25.0)	1	(10.0)	1	(8.3)	3	(10.3)	1	(4.3)	12	(9.8)
第4子	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(8.3)	1	(3.4)	0	(0.0)	2	(1.6)
第5子	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	44	(100.0)	4	(100.0)	10	(100.0)	12	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	122	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

30. 「同居人数は何人か」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 196)

表 196 同居人数 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
2人	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(8.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(1.6)
3人	10	(22.7)	2	(40.0)	1	(10.0)	2	(16.7)	5	(17.2)	5	(21.7)	25	(20.3)
4人	16	(36.4)	2	(40.0)	3	(30.0)	2	(16.7)	13	(44.8)	10	(43.5)	46	(37.4)
5人	8	(18.2)	1	(20.0)	2	(20.0)	1	(8.3)	9	(31.0)	4	(17.4)	25	(20.3)
6人	7	(15.9)	0	(0.0)	2	(20.0)	1	(8.3)	2	(6.9)	3	(13.0)	15	(12.2)
7人	2	(4.5)	0	(0.0)	1	(10.0)	3	(25.0)	0	(0.0)	1	(4.3)	7	(5.7)
8人	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(10.0)	1	(8.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(1.6)
9人	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(8.3)	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(0.8)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	12	(100.0)	29	(100.0)	23	(100.0)	123	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

31. 「アンケートを回答した者の児童との続柄」についての質問において、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。(表 197)

表 197 回答者の児童との続柄 (地域 A・保護者)

	A-1		A-2		A-3		A-4		A-5		A-6		全体	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%		
父	2	(4.5)	2	(40.0)	1	(10.0)	1	(7.7)	4	(13.8)	1	(4.3)	11	(9.2)
母	42	(95.5)	3	(60.0)	9	(90.0)	12	(92.3)	17	(58.6)	22	(95.7)	105	(88.2)
その他	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(10.3)	0	(0.0)	3	(2.5)
計	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)	13	(100.0)	24	(82.8)	23	(100.0)	119	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

b) 地域 B：起床時に歯を磨く、1年以内の定期健診受診の有無、歯科医院に行くのは怖いか、の3項目において5%水準で、1年以内の個別指導経験の有無、という項目において1%水準で統計学的な有意差が認められた。

1-1. 「歯磨きの頻度」に関する項目では、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 198)

表 198 歯磨きの頻度 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日磨く	79	(100.0)	71	(94.7)	150	(97.4)
2~3日に1回	0	(0.0)	3	(4.0)	3	(1.9)
ほとんど磨かない	0	(0.0)	1	(1.3)	1	(0.6)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

1-2. 「毎日磨く」と回答した者に対し、いつ磨くかを複数回答で回答してもらったところ、就寝前、朝食後、昼食後、起床時、夕食後、間食後の順に多かった。

起床時に磨くと回答した者に、学校間で統計学的有意差が認められた  $p < 0.05$ 。(表 199)

表 199 いつ磨くか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
起床時	27	(34.2)	16	(22.5)	43	(28.7)
朝食後	58	(73.4)	53	(74.6)	111	(74.0)
昼食後	29	(36.7)	31	(43.7)	60	(40.0)
夕食後	14	(17.7)	16	(22.5)	30	(20.0)
就寝前	62	(78.5)	57	(80.3)	119	(79.3)
間食後	5	(6.3)	2	(2.8)	7	(4.7)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の学校別%  
\* 複数回答あり

1-3. 「毎日磨く」と回答した者の1日に磨く回数は、2回、3回、1回、4回、5回、6回の順にであった。学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 200)



表 200 歯磨き回数 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
1回	8	(10.1)	7	(9.3)	15	(10.0)
2回	38	(48.1)	34	(45.3)	72	(48.0)
3回	24	(30.4)	23	(30.7)	47	(31.3)
4回	7	(8.9)	5	(6.7)	12	(8.0)
5回	1	(1.3)	1	(1.3)	2	(1.3)
6回	1	(1.3)	1	(1.3)	2	(1.3)
計	79	(100.0)	71	(94.7)	150	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 4名

2. 「フッ素が含まれている歯磨き剤の使用があるか」という質問に対して、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 201)

表 201 フッ素含有歯磨剤使用の有無 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	50	(64.1)	46	(63.0)	96	(63.6)
なし	18	(23.1)	22	(30.1)	40	(26.5)
わからない	10	(12.8)	5	(6.8)	15	(9.9)
計	78	(100.0)	73	(100.0)	151	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

3. 「歯ブラシ以外に清掃用具を使用しているか」という項目に関して複数回答で回答してもらったところ、糸ようじ、歯間ブラシ、デンタルフロスの順に多く、その他には舌ブラシという回答があった。学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 202)

表 202 歯間清掃用具の使用 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
デンタルフロス	9	(11.4)	14	(18.7)	23	(14.9)
歯間ブラシ	12	(15.2)	14	(18.7)	26	(16.9)
糸ようじ	18	(22.8)	14	(18.7)	32	(20.8)
その他	3	(3.8)	0	(0.0)	3	(1.9)

( )は学校別の%

4. 「年に1回以上は歯科医院で定期健診を受けているか」という質問に関して、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 203)

表 203 年1回以上の歯科医院での定期健診受診の有無 (地域B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	31	(39.2)	46	(62.2)	77	(50.3)
なし	48	(60.8)	28	(37.8)	76	(49.7)
計	79	(100.0)	74	(100.0)	153	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

5. 過去1年以内の「歯磨きの個人指導」を受けた経験についての質問に対して、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。 (表 204)

表 204 過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無 (地域B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	16	(20.3)	37	(49.3)	53	(34.4)
なし	63	(79.7)	38	(50.7)	101	(65.6)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

6. むし歯の有無についての質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。  
(表 205)

表 205 むし歯の有無 (地域B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	21	(26.9)	23	(30.7)	44	(28.8)
なし	37	(47.4)	43	(57.3)	80	(52.3)
わからない	20	(25.6)	9	(12.0)	29	(19.0)
計	78	(100.0)	75	(100.0)	153	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

7. 歯肉出血についての質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。  
(表 206)

表 206 歯肉出血の有無 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	7	(9.0)	9	(12.0)	16	(10.5)
なし	60	(76.9)	58	(77.3)	118	(77.1)
歯磨き時はあり	11	(14.1)	8	(10.7)	19	(12.4)
計	78	(100.0)	75	(100.0)	153	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

8. 「自分の歯の本数を知っているか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 207)

表 207 自分の歯の本数の認知 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
知っている	24	(30.8)	24	(32.4)	48	(31.6)
知らない	54	(69.2)	50	(67.6)	104	(68.4)
計	78	(100.0)	74	(100.0)	152	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

9. 口の中をいつもきれいにしようと思うかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 208)

表 208 口の中をいつもきれいにしようと思うか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	75	(94.9)	69	(92.0)	144	(93.5)
いいえ	4	(5.1)	6	(8.0)	10	(6.5)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

10. 「むし歯にならないように気をつけているか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 209)

表 209 むし歯にならないよう気をつけているか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	71	(89.9)	67	(89.3)	138	(89.6)
いいえ	8	(10.1)	8	(10.7)	16	(10.4)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

11. 「歯周病にならないように気をつけているか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 210)

表 210 歯周病にならないよう気をつけているか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	63	(79.7)	60	(80.0)	123	(79.9)
いいえ	16	(20.3)	15	(20.0)	31	(20.1)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

12. 歯磨きを面倒と思うかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 211)

表 211 歯磨きを面倒と思うか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	23	(29.5)	21	(28.0)	44	(28.8)
いいえ	55	(70.5)	54	(72.0)	109	(71.2)
計	78	(100.0)	75	(100.0)	153	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

13. 「むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 212)

表 212 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	36	(45.6)	30	(40.0)	66	(42.9)
いいえ	29	(36.7)	34	(45.3)	63	(40.9)
わからない	14	(17.7)	11	(14.7)	25	(16.2)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

14. 「歯科医院に行くのは怖いか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.05$ )。 (表 213)

表 213 歯科医院に行くのは怖いか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	32	(40.5)	19	(25.3)	51	(33.1)
いいえ	47	(59.5)	56	(74.7)	103	(66.9)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

15. 「いくつになっても自分の歯で生活したいか」という質問に対し、すべての者が「はい」と回答した。(表 214)

表 214 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)
いいえ	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
わからない	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

16. 「むし歯は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 215)

表 215 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	57	(72.2)	48	(64.0)	105	(68.2)
いいえ	14	(17.7)	13	(17.3)	27	(17.5)
わからない	8	(10.1)	14	(18.7)	22	(14.3)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

17. 「歯周病は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 216)

表 216 歯周病は気をつけることで防げると思うか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	51	(64.6)	46	(62.2)	97	(63.4)
いいえ	11	(13.9)	12	(16.2)	23	(15.0)
わからない	17	(21.5)	16	(21.6)	33	(21.6)
計	79	(100.0)	74	(100.0)	153	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

18. 「手洗いはいつするか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 217)

表 217 手洗いはいつするか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
帰宅時	72	(91.1)	71	(94.7)	143	(92.9)
食事前	54	(68.4)	38	(50.7)	92	(59.7)
トイレ後	74	(93.7)	64	(85.3)	138	(89.6)

( )は学校別の%  
\*複数回答あり

19. 「規則正しい生活を送っているか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 218)

表 218 規則正しい生活を送っているか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	58	(74.4)	58	(78.4)	116	(76.3)
いいえ	20	(25.6)	16	(21.6)	36	(23.7)
計	78	(100.0)	74	(100.0)	152	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

20. 朝食の摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 219)

表 219 朝食の摂取 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日食べる	56	(72.7)	58	(78.4)	114	(75.5)
たまに食べる	17	(22.1)	11	(14.9)	28	(18.5)
食べない日が多い	4	(5.2)	5	(6.8)	9	(6.0)
計	77	(100.0)	74	(100.0)	151	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

21. 就寝前の歯磨き後に飲食があるかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 220)

表 220 就寝前の歯磨き後の飲食の有無 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日ある	4	(5.1)	0	(0.0)	4	(2.6)
ときどきある	24	(30.8)	15	(20.3)	39	(25.7)
あまりない	50	(64.1)	59	(79.7)	109	(71.7)
計	78	(100.0)	74	(100.0)	152	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

22. 甘いものの摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 221)

表 221 甘いものの摂取 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日ある	31	(39.2)	27	(36.5)	58	(37.9)
ときどきある	41	(51.9)	45	(60.8)	86	(56.2)
あまりない	7	(8.9)	2	(2.7)	9	(5.9)
計	79	(100.0)	74	(100.0)	153	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

23. 「子どもの口の中をみるか」という質問において、地学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 222)

表 222 子どもの口の中をみるか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日みる	17	(21.5)	18	(24.0)	35	(22.7)
たまにみる	54	(68.4)	51	(68.0)	105	(68.2)
ほとんどみない	8	(10.1)	6	(8.0)	14	(9.1)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

24. 「保護者による仕上げ磨きがあるか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 223)

表 223 仕上げ磨きの有無 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日ある	17	(21.5)	20	(26.7)	37	(24.0)
たまにある	29	(36.7)	32	(42.7)	61	(39.6)
ほとんどない	33	(41.8)	23	(30.7)	56	(36.4)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

25. 「食事は栄養バランスを考えて用意するか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 224)

表 224 食事は栄養バランスを考えて用意するか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日考える	23	(29.5)	19	(25.3)	42	(27.5)
たいてい考える	48	(61.5)	49	(65.3)	97	(63.4)
ほぼ考えていない	7	(9.0)	7	(9.3)	14	(9.2)
計	78	(100.0)	75	(100.0)	153	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

26. 「おやつは回数を決めて与えているか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 225)

表 225 おやつは回数を決めて与えているか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	54	(68.4)	45	(60.0)	99	(64.3)
いいえ	19	(24.1)	27	(36.0)	46	(29.9)
おやつは与えない	6	(7.6)	3	(4.0)	9	(5.8)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

27. 「子どもがむし歯にならないように気をつけているか」という質問において学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 226)

表 226 子どもがむし歯にならないよう気をつけているか (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	72	(42.3)	72	(35.2)	144	(93.5)
いいえ	7	(57.7)	3	(64.8)	10	(6.5)
計	79	(100.0)	75	(100.0)	154	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし



28. 「対象児童は何人兄弟か」という質問において学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 227)

表 227 対象児童は何人兄弟か (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
1人	9	(11.5)	9	(12.0)	18	(11.8)
2人	45	(57.7)	49	(65.3)	94	(61.4)
3人	20	(25.6)	15	(20.0)	35	(22.9)
4人	2	(2.6)	2	(2.7)	4	(2.6)
5人	2	(2.6)	0	(0.0)	2	(1.3)
計	78	(100.0)	75	(100.0)	153	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

29. 「対象児童は第何子か」という質問において学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 228)

表 228 対象児童は第何子か (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
第1子	47	(60.3)	37	(49.3)	84	(54.9)
第2子	23	(29.5)	28	(37.3)	51	(33.3)
第3子	7	(9.0)	10	(13.3)	17	(11.1)
第4子	1	(1.3)	0	(0.0)	1	(0.7)
第5子	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	78	(100.0)	75	(100.0)	153	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

30. 「同居人数は何人か」という質問において学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 229)

表 229 同居人数 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
2人	1	(1.3)	0	(0.0)	1	(0.7)
3人	9	(11.5)	13	(17.3)	22	(14.4)
4人	41	(52.6)	44	(58.7)	85	(55.6)
5人	15	(19.2)	13	(17.3)	28	(18.3)
6人	7	(9.0)	3	(4.0)	10	(6.5)
7人	4	(5.1)	1	(1.3)	5	(3.3)
8人	1	(1.3)	0	(0.0)	1	(0.7)
9人	0	(0.0)	1	(1.3)	1	(0.7)
計	78	(100.0)	75	(100.0)	153	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

31. 「アンケートを回答した者の児童との続柄」についての質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 230)

表 230 回答者の児童との続柄 (地域 B・保護者)

	B-1		B-2		全体	
	n	%	n	%		
父	5	(6.4)	1	(1.4)	6	(3.9)
母	73	(93.6)	73	(98.6)	146	(96.1)
その他	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	78	(100.0)	74	(100.0)	152	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

c) 地域 C: 昼食後に歯を磨く、歯磨き回数、の 2 項目において 1%水準で統計学的な有意差が認められた。

1-1. 「歯磨きの頻度」に関する項目では、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 231)

表 231 歯磨きの頻度 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日磨く	68	(100.0)	109	(96.5)	177	(97.8)
2~3日に1回	0	(0.0)	3	(2.7)	3	(1.7)
ほとんど磨かない	0	(0.0)	1	(0.9)	1	(0.6)
計	68	(100.0)	113	(100.0)	181	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

1-2. 「毎日磨く」と回答した者に対し、いつ磨くかを複数回答で回答してもらったところ、就寝前、朝食後、昼食後、夕食後、起床時、間食後の順に多かった。昼食後に磨くと答えた者において、学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。(表 232)

表 232 いつ磨くか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
起床時	8	(11.8)	20	(18.3)	28	(15.8)
朝食後	54	(79.4)	78	(71.6)	132	(74.6)
昼食後	33	(48.5)	29	(26.6)	62	(35.0)
夕食後	15	(22.1)	23	(21.1)	38	(21.5)
就寝前	52	(76.5)	83	(76.1)	135	(76.3)
間食後	0	(0.0)	2	(1.8)	2	(1.1)

( )は「毎日磨く」と回答した者中の学校別%  
\* 複数回答あり

1-3. 「毎日磨く」と回答した者の1日に磨く回数は、2回、3回、1回、4回、5回、6回の順に多かった。学校間で統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。(表 233)

表 233 歯磨き回数 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
1回	6	(8.8)	19	(19.2)	25	(15.0)
2回	32	(47.1)	49	(49.5)	81	(48.5)
3回	28	(41.2)	14	(14.1)	42	(25.1)
4回	2	(2.9)	13	(13.1)	15	(9.0)
5回	0	(0.0)	3	(3.0)	3	(1.8)
6回	0	(0.0)	1	(1.0)	1	(0.6)
計	68	(100.0)	99	(100.0)	167	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 15名

2. 「フッ素が含まれている歯磨き剤の使用があるか」という質問に対して、統計学的有意差が認められた ( $p < 0.01$ )。(表 234)

表 234 フッ素含有歯磨剤使用の有無 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	40	(60.6)	84	(77.1)	124	(70.9)
なし	16	(24.2)	17	(15.6)	33	(18.9)
わからない	10	(15.2)	8	(7.3)	18	(10.3)
計	66	(100.0)	109	(100.0)	175	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 7名

3. 「歯ブラシ以外に清掃用具を使用しているか」という項目に関して複数回答で回答してもらったところ、糸ようじ、デンタルフロス、歯間ブラシの順に多かった。学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 235)

表 235 歯間清掃用具の使用 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
デンタルフロス	16	(23.5)	26	(22.8)	42	(23.1)
歯間ブラシ	11	(16.2)	18	(15.8)	29	(15.9)
糸ようじ	16	(23.5)	26	(22.8)	42	(23.1)
その他	0	(0.0)	2	(1.8)	2	(1.1)

( )は学校別の%

4. 「年に 1 回以上は歯科医院で定期健診を受けているか」という質問に関して、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 236)

表 236 年 1 回以上の歯科医院での定期健診受診の有無 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	32	(48.5)	52	(46.0)	84	(46.9)
なし	34	(51.5)	61	(54.0)	95	(53.1)
計	66	(100.0)	113	(100.0)	179	(100.0)

( )は学校別の%

無効回答 3名

5. 過去 1 年以内の歯磨きの個人指導を受けた経験についての質問に対して、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 237)

表 237 過去 1 年以内の歯磨きの個別指導経験の有無 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	31	(46.3)	43	(38.4)	74	(41.3)
なし	36	(53.7)	69	(61.6)	105	(58.7)
計	67	(100.0)	112	(100.0)	179	(100.0)

( )は学校別の%

無効回答 3名

6. むし歯の有無についての質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 238)

表 238 むし歯の有無 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	19	(27.9)	26	(22.8)	45	(24.7)
なし	40	(58.8)	72	(63.2)	112	(61.5)
わからない	9	(13.2)	16	(14.0)	25	(13.7)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

7. 歯肉出血の有無についての質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 239)

表 239 歯肉出血の有無 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
あり	10	(14.7)	12	(10.5)	22	(12.1)
なし	47	(69.1)	91	(79.8)	138	(75.8)
歯磨き時はあり	11	(16.2)	11	(9.6)	22	(12.1)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

8. 「自分の歯の本数を知っているか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 240)

表 240 自分の歯の本数の認知 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
知っている	22	(32.4)	33	(29.5)	55	(30.6)
知らない	46	(67.6)	79	(70.5)	125	(69.4)
計	68	(100.0)	112	(100.0)	180	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

9. 口の中をいつもきれいにしようと思うかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 241)

表 241 口の中をいつもきれいにしていようと思うか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	68	(100.0)	111	(97.4)	179	(98.4)
いいえ	0	(0.0)	3	(2.6)	3	(1.6)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

10. 「むし歯にならないように気をつけているか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 242)

表 242 むし歯にならないように気をつけているか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	61	(89.7)	104	(91.2)	165	(90.7)
いいえ	7	(10.3)	10	(8.8)	17	(9.3)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

11. 「歯周病にならないように気をつけているか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 243)

表 243 歯周病にならないように気をつけているか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	56	(82.4)	93	(81.6)	149	(81.9)
いいえ	12	(17.6)	21	(18.4)	33	(18.1)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

12. 歯磨きを面倒と思うかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 244)

表 244 歯磨きを面倒と思うか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	18	(26.5)	36	(31.6)	54	(29.7)
いいえ	50	(73.5)	78	(68.4)	128	(70.3)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

13. 「むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 245)

表 245 むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	30	(45.5)	55	(48.2)	85	(47.2)
いいえ	21	(31.8)	35	(30.7)	56	(31.1)
わからない	15	(22.7)	24	(21.1)	39	(21.7)
計	66	(100.0)	114	(100.0)	180	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

14. 「歯科医院に行くのは怖いか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 246)

表 246 歯科医院に行くのは怖いか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	21	(31.8)	36	(31.6)	57	(31.7)
いいえ	45	(68.2)	78	(68.4)	123	(68.3)
計	66	(100.0)	114	(100.0)	180	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

15. 「いくつになっても自分の歯で生活したいか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 247)

表 247 いくつになっても自分の歯で生活したいか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	67	(98.5)	114	(100.0)	181	(99.5)
いいえ	1	(1.5)	0	(0.0)	1	(0.5)
わからない	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

16. 「むし歯は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 248)

表 248 むし歯は気をつけることで防げると思うか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	44	(64.7)	75	(65.8)	119	(65.4)
いいえ	17	(25.0)	22	(19.3)	39	(21.4)
わからない	7	(10.3)	17	(14.9)	24	(13.2)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

17. 「歯周病は気をつけることで防げると思うか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 249)

表 249 歯周病は気をつけることで防げると思うか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	43	(63.2)	70	(61.4)	113	(62.1)
いいえ	11	(16.2)	20	(17.5)	31	(17.0)
わからない	14	(20.6)	24	(21.1)	38	(20.9)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

18. 「手洗いはいつするか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 250)

表 250 手洗いはいつするか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
帰宅時	63	(92.6)	107	(93.9)	170	(93.4)
食事前	34	(50.0)	70	(61.4)	104	(57.1)
トイレ後	66	(97.1)	106	(93.0)	172	(94.5)

( )は学校別の%  
\*複数回答あり

19. 「規則正しい生活を送っているか」という質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 251)

表 251 規則正しい生活を送っているか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	56	(82.4)	84	(73.7)	140	(76.9)
いいえ	12	(17.6)	30	(26.3)	42	(23.1)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし



20. 朝食の摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。

(表 252)

表 252 朝食の摂取 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日食べる	55	(80.9)	92	(81.4)	147	(81.2)
たまに食べる	10	(14.7)	16	(14.2)	26	(14.4)
食べない日が多い	3	(4.4)	5	(4.4)	8	(4.4)
計	68	(100.0)	113	(100.0)	181	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

21. 就寝前の歯磨き後に飲食があるかという質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 253)

表 253 就寝前の歯磨き後の飲食の有無 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日ある	2	(2.9)	3	(2.6)	5	(2.7)
ときどきある	21	(30.9)	38	(33.3)	59	(32.4)
あまりない	45	(66.2)	73	(64.0)	118	(64.8)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

22. 甘いものの摂取に関する質問に対し、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 254)

表 254 甘いものの摂取頻度 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日ある	33	(48.5)	49	(43.0)	82	(45.1)
ときどきある	29	(42.6)	61	(53.5)	90	(49.5)
あまりない	6	(8.8)	4	(3.5)	10	(5.5)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

23. 「子どもの口の中をみるか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 255)

表 255 子どもの口の中を見るか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日みる	18	(26.5)	29	(25.4)	47	(25.8)
たまにみる	43	(63.2)	79	(69.3)	122	(67.0)
ほとんどみない	7	(10.3)	6	(5.3)	13	(7.1)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

24. 「保護者による仕上げ磨きがあるか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 256)

表 256 仕上げ磨きの有無 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日ある	16	(23.9)	19	(16.7)	35	(19.3)
たまにある	29	(43.3)	49	(43.0)	78	(43.1)
ほとんどない	22	(32.8)	46	(40.4)	68	(37.6)
計	67	(100.0)	114	(100.0)	181	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 1名

25. 「食事は栄養バランスを考えて用意するか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 257)

表 257 食事は栄養バランスを考えて用意するか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
毎日考える	20	(29.4)	24	(21.1)	44	(24.2)
たいてい考える	40	(58.8)	81	(71.1)	121	(66.5)
ほぼ考えていない	8	(11.8)	9	(7.9)	17	(9.3)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

26. 「おやつは回数を決めて与えているか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 258)

表 258 おやつは回数を決めて与えているか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	45	(66.2)	73	(64.0)	118	(64.8)
いいえ	18	(26.5)	37	(32.5)	55	(30.2)
おやつは与えない	5	(7.4)	4	(3.5)	9	(4.9)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

27. 「子どもがむし歯にならないように気をつけているか」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 259)

表 259 子どもはむし歯にならないよう気をつけているか (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
はい	64	(47.2)	101	(51.7)	165	(92.7)
いいえ	4	(52.8)	9	(48.3)	13	(7.3)
計	68	(100.0)	110	(100.0)	178	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 4名

28. 「対象児童は何人兄弟か」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 260)

表 260 対象児童は何人兄弟か (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
1人	11	(16.2)	19	(17.0)	30	(16.7)
2人	36	(52.9)	59	(52.7)	95	(52.8)
3人	16	(23.5)	27	(24.1)	43	(23.9)
4人	4	(5.9)	7	(6.3)	11	(6.1)
5人	1	(1.5)	0	(0.0)	1	(0.6)
計	68	(100.0)	112	(100.0)	180	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

29. 「対象児童は第何子か」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 261)

表 261 対象児童は第何子か (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
第1子	42	(61.8)	59	(52.7)	101	(56.1)
第2子	18	(26.5)	36	(32.1)	54	(30.0)
第3子	7	(10.3)	16	(14.3)	23	(12.8)
第4子	1	(1.5)	1	(0.9)	2	(1.1)
第5子	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
計	68	(100.0)	112	(100.0)	180	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 2名

30. 「同居人数は何人か」という質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 262)

表 262 同居人数 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
2人	7	(10.3)	3	(2.6)	10	(5.5)
3人	8	(11.8)	19	(16.7)	27	(14.8)
4人	29	(42.6)	46	(40.4)	75	(41.2)
5人	17	(25.0)	26	(22.8)	43	(23.6)
6人	5	(7.4)	15	(13.2)	20	(11.0)
7人	2	(2.9)	3	(2.6)	5	(2.7)
8人	0	(0.0)	1	(0.9)	1	(0.5)
9人	0	(0.0)	1	(0.9)	1	(0.5)
計	68	(100.0)	114	(100.0)	182	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答なし

31. 「アンケートを回答した者の児童との続柄」についての質問において、学校間で統計学的有意差は認められなかった。(表 263)

表 263 回答者の児童との続柄 (地域 C・保護者)

	C-1		C-2		全体	
	n	%	n	%		
父	4	(5.9)	11	(9.9)	15	(8.4)
母	63	(92.6)	100	(90.1)	163	(91.1)
その他	1	(1.5)	0	(0.0)	1	(0.6)
計	68	(100.0)	111	(100.0)	179	(100.0)

( )は学校別の%  
無効回答 3名

表 264 保護者項目の地域ごとの学校間おけるカイ二乗検定漸近有意確率一覧

分類	項目	地域A	地域B	地域C
歯科保健行動	歯磨きの頻度	.490	.115	.381
	起床時に歯を磨く	.347	.033	.217
	朝食後に歯を磨く	.691	.113	.217
	昼食後に歯を磨く	.685	.079	.007
	夕食後に歯を磨く	.528	.088	.378
	就寝前に歯を磨く	.774	.111	.381
	間食後に歯を磨く	.687	.069	.227
	歯磨き回数	.210	.604	.005
	フッ素含有歯磨剤使用の有無	.211	.482	.116
	デンタルフロスの使用の有無	.800	.206	.739
	歯間ブラシの使用の有無	.312	.565	.740
	糸ようじの使用の有無	.268	.529	.739
	その他の歯間清掃用具の使用	.544	.088	.403
	1年以内の定期健診受診の有無	.059	.011	.543
	1年以内の個別指導経験の有無	.670	.000	.579
	口腔内状況	むし歯の有無	.217	.132
歯肉出血の有無		.710	.647	.251
自分の歯の本数認知		.634	.975	.503
計画的行動理論 ①行動への態度	口の中をいつもきれいにしていようと思うか	.820	.460	.177
	むし歯に気をつけているか	.083	.913	.733
	歯周病に気をつけているか	.238	.969	.896
	歯磨きを面倒と思うか	.600	.607	.465
②主観的規範	むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	.239	.549	.317
	歯科医院に行くのは怖い	.115	.046	.183
	いくつになっても自分の歯で生活したいか	.503	測定不能	.194
③知覚した行動 のコントロール	むし歯は気をつけることで防げらと思うか	.849	.310	.511
	歯周病は気をつけることで防げらと思う	.436	.746	.964
生活習慣・ 食生活習慣	帰宅時に手洗いをするか	.466	.286	.750
	食事前に手洗いをするか	.088	.059	.133
	トイレ後に手洗いをするか	.122	.193	.243
	規則正しい生活か	.973	.843	.179
	朝食を食べるか	.096	.645	.894
	就寝前の歯磨き後に飲食があるか	.587	.081	.940
	甘いものの摂取頻度	.037	.247	.174
保護者または 家族の影響	子どもの口を見るか	.389	.862	.415
	仕上げ磨きの有無	.377	.355	.327
	食事の栄養バランスを考えているか	.425	.732	.238
	おやつ回数を決めているか	.294	.211	.405
	子どものむし歯に気をつけているか	.616	.221	.250
	子ども数	.225	.581	.717
	対象児童は何番目の子か	.216	.391	.567
	同居人数	.144	.407	.342
	児童との続柄	.017	.277	.365

青字：有意水準 5%

赤字：有意水準 1%

#### 第4節 保護者の「健康の概念」

保護者に対し、「健康とは何かと聞かれたらどのように答えるか」という質問において、14項目から考えに合う番号をすべて回答してもらったところ、それぞれの項目の回答数は3地域でほぼ同じ順位であった。(表 265)

表 265 「健康とは何かと聞かれたらどのように答えるか」

	地域A			地域B			地域C		
	n	%	順位	n	%	順位	n	%	順位
①幸福なこと	59	47.6%	5	69	45.4%	6	95	52.2%	5
②心身共に健やかなこと	104	83.9%	1	136	89.5%	1	159	87.4%	1
③仕事ができること	43	34.7%	8	43	28.3%	10	52	28.6%	10
④生きがいの条件	22	17.7%	13	20	13.2%	13	22	12.1%	13
⑤健康を意識しないこと	12	9.7%	14	15	9.9%	14	19	10.4%	14
⑥病気でないこと	69	55.6%	3	90	59.2%	3	103	56.6%	3
⑦快食・快眠・快便	63	50.8%	4	87	57.2%	4	100	54.9%	4
⑧身体が丈夫で元気がよく調子がよいこと	77	62.1%	2	113	74.3%	2	121	66.5%	2
⑨心も身体も人間関係も上手くいっていること	37	29.8%	9	58	38.2%	8	65	35.7%	8
⑩家庭円満であること	37	29.8%	9	45	29.6%	9	52	28.6%	9
⑪規則正しい生活ができること	45	36.3%	7	59	38.8%	7	71	39.0%	7
⑫長生きできること	27	21.8%	11	39	25.7%	11	47	25.8%	11
⑬人を愛することができること	23	18.5%	12	26	17.1%	12	40	22.0%	12
⑭前向きに生きられること	52	41.9%	6	72	47.4%	5	75	41.2%	6

無効回答なし      無効回答 2名      無効回答 2名

また、「健康とは何かと聞かれたらどのように答えるか」という質問で14項目から考えに合う番号をすべて回答してもらった中で、最も近い考え方の番号を選択してもらった。上位3位までは3地域で同じ順位となった。(表 266)

表 266 「健康とは何か」に最も近い考え

	地域A			地域B			地域C		
	n	%	順位	n	%	順位	n	%	順位
①幸福なこと	16	13.3%	2	24	16.6%	2	24	13.9%	2
②心身共に健やかなこと	55	45.8%	1	69	47.6%	1	81	46.8%	1
③仕事ができること	2	1.7%	9	1	0.7%	10	1	0.6%	12
④生きがいの条件	2	1.7%	9	0	0.0%	12	1	0.6%	12
⑤健康を意識しないこと	2	1.7%	9	2	1.4%	9	4	2.3%	8
⑥病気でないこと	1	0.8%	13	8	5.5%	4	6	3.5%	6
⑦快食・快眠・快便	6	5.0%	4	4	2.8%	6	4	2.3%	8
⑧身体が丈夫で元気がよく調子がよいこと	15	12.5%	3	23	15.9%	3	24	13.9%	2
⑨心も身体も人間関係も上手くいっていること	5	4.2%	6	6	4.1%	5	6	3.5%	6
⑩家庭円満であること	6	5.0%	4	4	2.8%	6	9	5.2%	4
⑪規則正しい生活ができること	4	3.3%	7	0	0.0%	12	3	1.7%	10
⑫長生きできること	0	0.0%	14	0	0.0%	12	1	0.6%	12
⑬人を愛することができること	2	1.7%	9	1	0.7%	10	2	1.2%	11
⑭前向きに生きられること	4	3.3%	7	3	2.1%	8	7	4.0%	5

無効回答 4名      無効回答 9名      無効回答 9名

## 第6章 考察

### 第1節 項目ごとの考察

#### 1. 性別

地域 B と地域 C の間に有意差が認められたが、性差による比較は行なっていないため、その他の項目の結果に影響はないものとする。

#### 2. 歯磨きの頻度

児童において地域 B と C の間、地域 B の学校間に有意差が認められた。地域 A では 92%、地域 B では 95.2%の者が毎日歯を磨くと回答しているが、地域 C では 85.4%にとどまり有意差が認められた。

神奈川県サンプル地域では、千葉県サンプル地域よりも歯を磨く頻度が少ないという結果となった。

地域 B の学校 B-1 は毎日磨くと回答したものが 100%であったのに対し、学校 B-2 は 90.9%であり有意差が認められた。

地域 B と C に関しては、保護者と児童の相関も認められているが、地域 A では認められなかった。

保護者では、地域間、学校間ともに有意差は認められなかった。

所得指数との関連で見ると、所得指数が高い地域ほど、歯を毎日磨く割合が多いということがわかった。

#### 3-1.起床時に歯を磨くかどうか

すべての地域において保護者と児童の相関が認められた。

児童・保護者ともに地域 A と B、地域 B と C の地域間、地域 B の学校間で有意差が認められた。起床時に歯を磨くかどうかは、保護者の影響が強く、居住地域の影響は受けにくいということが示唆された。

#### 3-2.朝食後に歯を磨くかどうか

すべての地域において保護者と児童の相関が認められた。

児童の地域間では、地域 A で 76.6%、地域 B で 74.7%、地域 C で 58.2%が「朝食後に磨く」と回答し、地域 B と地域 C の間で有意差が認められた。

朝食後に磨くかどうかは、歯磨きの頻度と同様に、神奈川県サンプル地域（地域 C）では、千葉県サンプル地域（地域 A、B）よりも少ないということが明らかになった。

### 3-3. 昼食後に歯を磨くかどうか

すべての地域において保護者と児童の相関が認められた。

児童では、地域 A と B、地域 B と C、地域 B、地域 C の学校間で有意差が認められ、保護者では、地域 A と B、地域 C の学校間で有意差が認められた。

児童では地域 A で 65.3%、地域 B で 45.5%、地域 C で 28.0%が昼食後に磨くと回答し、地域間で大きな有意差が認められていることが明らかである。また、児童の地域 B の学校 B-1 で 36.7%、学校 B-2 で 46.1%、地域 C の学校 C-1 で 32.6%、学校 C-2 で 17.9%が磨くと回答し、学校間でも有意差が認められていることから、学校での取り組みによる影響も大きいのではないかと示唆される。また保護者に関しても、地域 A が 53.2%で地域 B の 39.0%よりも多く、有意差が明らかになった。

児童が昼食後に歯を磨くかどうかは、保護者、学校ともに影響を受けていると考えられる。

### 3-4. 夕食後に歯を磨くかどうか

すべての地域において、保護者と児童の相関が認められた。

児童では、地域 A で 59.7%、地域 B で 42.9%、地域 C で 48.9%が「夕食後に歯を磨く」と回答しており、地域 A と B、地域 B と C の間で有意差が認められた。また、地域 B の学校 B-1 で 22.8%、学校 B-2 で 53.9%が「夕食後に歯を磨く」と回答し、地域 B において学校間で有意差が認められた。

保護者の影響が大きいのではないかと示唆された。

### 3-5. 就寝前に歯を磨くかどうか

すべての地域において、保護者と児童の相関が認められた。

児童では、地域 A で 50.0%、地域 B で 64.9%、地域 C で 52.7%が「就寝前に歯を磨く」と回答し、地域 A と B、地域 B と C ともに地域間で有意差が認められた。また地域 B の学校 B-1 で 64.8%、B-2 で 51.7%が「就寝前に歯を磨く」と回答し、地域 B



においては学校間で有意差が認められた。

保護者では、地域 A で 65.3%、地域 B で 77.3%、地域 C で 74.2%が「就寝前に歯を磨く」と回答し、地域 A と B の間で有意差が認められた。

就寝前に歯を磨くかどうかは、保護者の影響が大きいのではないかとということが示唆された。

### 3-6. 間食後に歯を磨くかどうか

すべての地域において、保護者と児童の相関が認められた。

児童では、地域 A で 18.5%、地域 B で 11.7%、地域 C で 11.0%が「間食後に歯を磨く」と回答し、地域 A と B、地域 B と C の地域間で有意差が認められた。地域 B の学校 B-1 で 3.8%、学校 B-2 で 16.9%が「間食後に歯を磨く」と回答し、学校間で有意差が認められた。

間食後に歯を磨くかどうかは、保護者の影響が大きいのではないかと示唆された。

## 4. 歯磨き回数

児童では、地域 A と B、地域 B と C、地域 B の学校間で有意差が認められた。また保護者では、地域 C において有意差が認められた。

地域 B と地域 C においては保護者と児童の間に相関が認められた。

児童の 3 地域の中では A の歯磨き回数が多く、児童の地域 B の中では B-1 に比べ B-2 の方が歯磨き回数が多いことがわかった。保護者の地域 C の中では、C-1 の 3 回以上が 44.1%で C-2 の 3 回以上 31.2%に比べ多かった。

## 5. フッ素含有歯磨剤の使用

児童では、地域 B と C の間、地域 A、地域 B の学校間で有意差が認められた。

地域 B と地域 C においては保護者と児童の間に相関が認められた。

わからないという回答が保護者では全体の 10.5%であったのに対し、児童は全体の 43.3%であった。フッ素に関して児童の興味は希薄なのではないかと示唆された。

フッ素含有歯磨剤の使用に関しては、学校、保護者のどちらからも影響を受けてい

るであろうと推察される。

#### 6. 歯間清掃用具の使用

児童では、地域 A、地域 B の学校間の有意差が認められた。

すべての地域において保護者と児童の相関が認められた。

児童の学校 A-3 では 57.1%が使っていると回答したが、学校 A-2 で 22.2%、学校 A-5 で 29.2%と大きく差があった。また、学校 B-1 では 19.5%、学校 B-2 では 48.3%と学校間の差が大きかった。

地域間での差は認められていないが、学校間での大きな有意差が認められているため、歯間清掃用具の使用の有無に関しては、各学校の保健教育の影響が大きく、また保護者の影響も少なくないのではないかと考えられる。

#### 7. 年 1 回以上の歯科医院での定期健診受診の有無

保護者の地域 B において学校 B-1 で 39.2%、学校 B-2 で 62.2%と大きく差があり、学校間で有意差が認められた。

地域 B でのそれぞれの学校周辺の歯科医院数に差は認められず、市としての歯科保健に対する大きな取り組みも行なわれていないため、学校からの影響が大きいのではないかと示唆される。

#### 8. 過去 1 年以内の歯磨きの個別指導経験の有無

児童では、地域 B において学校 B-1 で 42.3%、学校 B-2 で 66.7%が「ある」と回答し、学校間で有意差が認められた。

保護者では、地域 A で 45.0%、地域 B で 34.4%が「ある」と回答し、地域 A と B の間で有意差が認められた。また地域 B の学校 B-1 で 20.3%、学校 B-2 で 49.3%が「ある」と回答し学校間で有意差が認められた。また保護者全体の 40.0%が「ある」と回答し、その中でも地域 A では 45.0%と他の地域よりも個別指導を受けた経験が多かった。学校 B-2 に関して、児童、保護者ともに経験があると回答した割合が多く、歯科への関心が高いのではないかと示唆される。

地域 B と C において、保護者と児童の相関が認められた。

## 9. むし歯の有無

すべての地域において保護者と児童の相関が認められた。どの地域においても 1% 水準で相関が認められていることから、強い相関があるといえる。

児童では、地域 A と B、地域 B と C、地域 A の学校間での比較で有意差が認められた。

児童の地域 B において 43.7%が「むし歯がある」と回答し、他の 2 地域と比較し多かった。しかし、「わからない」という回答が、地域 A で 24.5%、地域 B で 9.6%、地域 C で 18.3%となっており、口腔内の状況を把握している割合は地域 B が一番高いということが明らかになった。

保護者に地域差が認められていないため、児童は保護者の影響を受けている可能性が高いということが示唆された。

## 10. 歯肉出血の有無

地域 A と地域 C において保護者と児童の相関が認められた。

児童において、地域 A と B の間、地域 B の学校間で有意差が認められた。地域 A では 73.5%が「いいえ」と回答したが、地域 B では 60.8%であった。地域 B の中で、B-1 では 74.7%が「いいえ」と回答しているが、B-2 では 48.3%であり、B-2 の学校で歯肉炎の可能性が高いことが示唆された。

## 11. 自分の歯の本数の認知

保護者において学校間・地域間ともに有意差は認められなかった。

全体の 30.5%が「知っている」、69.5%が「知らない」と回答し、自分自身の口腔内について把握していない保護者が多いということが明らかになった。

## 12. 口の中をいつもきれいにしていようと思うか

児童において地域 B の学校 B-1 で 71.8%、学校 B-2 で 96.5%が「思う」と回答し、地域 B の学校間で有意差が認められた。また保護者では、地域 B では 93.5%が「はい」と回答したのに対し、地域 C では 98.4%と回答し、有意差が認められ、地域 C が地域 B に比べ口腔内の清掃意識が高いことがわかった。

保護者と児童の相関は認められなかった。

13. むし歯にならないように気をつけているか

保護者において全体の 89.8%が気をつけていると回答し、地域間や学校間で有意差は認められなかった。

14. 歯周病にならないように気をつけているか

保護者において全体の 78.2%が気をつけていると回答し、地域間や学校間で有意差は認められなかった。

歯周病よりもむし歯にならないように気をつけている者が、地域、学校に関係なく多いということが明らかになった。

15. 歯磨きを面倒と思うか

児童において、地域 A と B の間、地域 B の学校間で有意差が認められた。保護者においては地域間、学校間で有意差は認められなかった。保護者と児童の相関も認められなかった。

児童の地域 A では 24.3%が面倒だと回答したのに対し、地域 B では 39.9%であった。

また地域 B の学校間では、B-1 の学校では 57.7%であったのに対し、B-2 の学校では 23.5%で学校間に大きな差が認められた。

このことから、面倒と思うかについては保護者や地域の影響ではなく各学校の影響が大きいということが推察できる。

16. むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか

児童において、地域 A と B の間で有意差が認められた。保護者においては地域間、学校間で有意差は認められなかった。地域 A においては保護者と児童の相関が認められた。

児童の地域 A では 21.1%がはいと回答したのに対し、地域 B では 28.3%であり、地域 A と比較して地域 B の方がむし歯予防の意識が高いということが明らかになった。

#### 17. 歯科医院に行くのは怖いか

児童において、地域 A で 30.2%、地域 B で 18.7%、地域 C で 25.0%が怖いと回答し、地域 A と B の間、地域 B と C の間で有意差が認められた。また、児童の地域 A においては A-2 では怖いと回答したものがいなかったが、A-5 では 55.6%と半数以上おり、同地域でも学校間で差が大きいということが明らかになった。地域 B においても B-1 で 26.9%、B-2 で 11.4%が怖いと回答し、B-1 の方が怖いと回答したものが多かったということが明らかになり、地域 A、地域 B の学校間で有意差が認められた。

保護者においては、地域 B の学校 B-1 では 40.5%、学校 B-2 では 25.3%が怖いと回答し、B-1 の方が怖いと回答したものが有意に多く、地域 B の学校間で有意差が認められた。保護者全体では、33.0%が怖いと回答し、児童よりも怖いと回答したものがどの地域においても多かったということが明らかになった。

#### 18. いくつになっても自分の歯で生活したいか

児童において地域 A と B、地域 B と C の間、保護者において地域 A と B の間で有意差が認められた。保護者と児童の相関は認められなかった。

児童の地域 A では 12.3%、地域 B では 3.0%、地域 C では 10.0%が「いいえ」と回答した。保護者では、地域 A で 1.6%、地域 B で 0.0%が「いいえ」と回答し、全体の 98.7%が「はい」と回答している。

保護者の方が児童に比べ、現実的な歯科疾患に直面する機会が多く、自分の歯で生活したいという思いが強くなるのではないかとということが示唆された。また、保護者と児童の相関が認められていないが、地域間で有意差が認められていることから、地域の影響が強いのではないかとということが示唆される。

#### 19. 歯磨きを褒められた経験の有無

児童において地域 A と B、地域 B と C の間で有意差が認められた。

地域 A で 53.6%と半数以上が褒められた経験があるが、地域 B では 38.6%、地域 C では 49.8%と半数以下にとどまった。

#### 20. 家族に歯を磨くよう言われるか

児童において、地域 A と B の間、地域 B において学校間で有意差が認められた。

地域 A では「よくある」と回答したのが 29.7%であったのに対し、地域 B では 43.1%であった。また地域 B の中でも学校 B-1 では 63.3%、学校 B-2 では 25.0%がよくあると回答しており、学校間の差も大きいということが分かった。

この結果は「歯磨きを面倒と思うか」という質問の回答と類似しており、「歯磨きが面倒である」と回答している割合が多いところでは「家族に歯を磨くよう言われる」と回答している割合が多い。しかし、「家族に歯を磨くよう言われる」と回答していることが、必ずしも歯科保健行動を促す結果にはなっていないということが示唆された。

## 21. むし歯は気をつけることで防げると思うか

児童において地域 A、B の学校間で有意差が認められた。児童の地域 A の学校 A-3 では 92.9%が「はい」と回答したのに対し、学校 A-1 では 59.2%、学校 A-5 では 58.6%に留まっている。地域 B の中では、学校 B-1 で 73.4%、学校 B-2 で 60.9%が「はい」と回答しており、学校間で大きな差異が出ているということがわかる。

保護者においては全体の 67.4%が「はい」と回答しており、地域間、学校間で有意差は認められなかった。

地域 C においてのみ、保護者と児童の相関が認められた。

この結果は「むし歯にならないように気をつけているか」という質問に「はい」と回答した割合が少なかった。つまり、むし歯にならないように気をつけてはいるが、気をつけることで防げるかどうかは別であると捉えている保護者が多いということが推察される。

## 22. 歯周病は気をつけることで防げると思うか

児童において地域 A、C の学校間で有意差が認められた。保護者においては地域間、学校間で有意差は認められなかった。保護者と児童の相関は認められなかった。

児童の地域 A の中では、学校 A-1 で 24.5%、学校 A-6 で 65.2%が「はい」と回答しており、地域 C の中では「はい」と回答したものに大きな差は認められなかったが、いいえと回答したものが学校 C-1 で 18.4%、学校 C-2 で 30.8%と、学校間で大きな差異が出ているということがわかる。

### 23. 帰宅時に手洗いをするか

児童において、地域 A では 87.8%、地域 B では 97.6%、地域 C では 86.1%が「する」と回答し、地域 A と B の間、地域 B と C の間で有意差が認められた。保護者においては地域間、学校間で有意差は認められなかった。

地域 A、地域 B において、保護者と児童の間に相関が認められた。

### 24. 食事前に手洗いをするか

児童において、地域 A で 61.2%、地域 B で 48.8%が「する」と回答し、地域 A と B の間で有意差が認められた。地域 A の学校 A-1 では 81.6%が「する」と回答したが、学校 A-5 では 41.4%と回答した。また地域 C では C-1 で 33.7%、C-2 で 47.9%が「する」と回答し、地域 A、地域 C の学校間で有意差が認められた。

保護者においては地域間、学校間で有意差は認められなかった。

地域 B においてのみ、保護者と児童の相関が認められた。

### 25. トイレ後に手洗いをするか

児童において、地域 A で 77.0%、地域 B で 86.3%、地域 C で 69.4%がすると回答し、地域 A と B、地域 B と C の間で有意差が認められた。地域 A の学校 A-3 で 42.9%が「する」と回答した一方で、学校 A-6 では 100%と地域 A の学校間で有意差が認められた。児童の地域 B では学校 B-1 で 79.7%、学校 B-2 で 92.1%が「する」と回答をし、地域 B の学校間でも有意差が認められた。

保護者においては地域間、学校間で有意差は認められなかった。

地域 A、地域 B において保護者と児童の相関が認められた。

### 26. 学校にハンカチを持っていくか

児童において、「毎日」と回答したものが、地域 A で 72.5%、地域 B で 57.5%、地域 C で 34.0%であり、地域 A と B、地域 B と C の間で有意差が認められた。地域 A の学校 A-1 では 91.7%が「毎日」と回答しているのに対し、学校 A-3 では 14.3%に留まり、地域 A の学校間で有意差が認められた。

## 27. 規則正しい生活を送っているか

保護者において地域間、学校間で有意差は認められなかった。

今回のサンプル地域では、保護者が規則正しい生活を送っているかどうかは、その他の結果に影響する可能性は低いということが示唆された。

## 28. 朝食を食べるか

児童において、「毎日食べる」と回答したのは地域 A で 91.9%、地域 B で 96.4%、地域 C で 91.6%であり、地域 A と B、地域 B と C の間で有意差が認められた。いずれの地域でも 9 割以上の児童が朝食を摂取しているということがわかった。

一方、保護者では「毎日食べる」と回答したものが全体の 81.1%であり、児童よりも少ないという結果になった。特に地域 A では 87.9%が「毎日食べる」と回答したが、地域 B では 75.5%に留まり、地域 A と B の間で有意差が認められた。

また地域 A、B において保護者と児童の相関が認められた。

児童は、朝食を与えられて摂取していると考えられるため、保護者は自分で摂取しなくても児童には摂取させているということが明らかになった。

さらに佐藤らの小児期および保護者の歯科保健行動と成人期の定期歯科健診との関連—成人期の定期歯科健診に関する意識調査—<sup>22)</sup>より、朝食摂取の有無は健康に対する意識を把握する一つの指標であるということが明らかになっているが、今回の調査ではそのような結果が顕著には現れなかった。

## 29. 就寝前の歯磨き後に飲食があるか

児童、保護者ともに地域間、学校間で有意差が認められなかった。地域 B において保護者と児童の相関が認められた。

就寝前の歯磨き後の飲食については、その他の項目の結果に影響を与えている可能性は低いということが示唆される。

## 30. 甘いものの摂取頻度

児童において、「あまりない」という回答が、地域 A では 19.7%、地域 B では 8.4%、地域 C では 13.5%で、地域 A と B、地域 B と C の地域間で有意差が認められた。ま



た地域 A、地域 C の学校間で有意差が認められた。児童の地域 A で「あまりない」という回答は学校 A-3、学校 A-4 では「あまりない」という回答は 0% だったのに対し、学校 A-2 では 44.4%、学校 A-6 では 45.5% と地域 A の学校間で有意差が認められた。また地域 C で「あまりない」という回答は学校 C-1 で 20.7%、学校 C-2 で 7.8% と地域 C の学校間でも有意差が認められた。

保護者においては地域 A の学校間で有意差が認められた。

保護者と児童の相関は認められなかった。

保護者の地域 A の中では「あまりない」という回答は 5.7% で、「毎日」は 44.7%、「時々ある」が 49.6% と摂取頻度が高いということが明らかになった。

### 31. 歯磨きを教わった人

教わった人は母という回答は地域 B で 91.6%、地域 C で 79.1% であり、地域 B と地域 C の間で有意差が認められた。教わった人は父という回答は地域 B の学校 B-1 で 34.2%、学校 B-2 で 15.7% であり地域 B の学校間でも有意差が認められた。教わった人はその他という回答は、歯科医師、歯科衛生士、親戚などの回答が多く、地域 C の学校 C-1 で 18.5%、学校 C-2 で 36.8% であり、地域 C の学校間で有意差が認められた。

### 32. 子どもの口の中をみるか

保護者において地域間、学校間で有意差は認められなかった。

### 33. 仕上げ磨きの有無

保護者において地域間、学校間で有意差は認められなかった。

### 34. 食事の栄養バランスを考えているか

保護者において地域間、学校間で有意差は認められなかった。

### 35. おやつ回数を決めて与えているか

保護者において地域間、学校間で有意差は認められなかった。

36. 子どもがむし歯にならないよう気をつけているか

保護者において地域間、学校間で有意差は認められなかった。

37. 対象児童は何人兄弟か

地域間、学校間で有意差は認められなかった。

38. 対象児童は第何子か

地域間、学校間で有意差は認められなかった。

39. 同居人数

保護者において地域間、学校間で有意差は認められなかった。

40. 回答者の児童との続柄

地域 A と B の間、地域 A の学校間で有意差が認められた。

## 第2節 分類ごとの考察

### A. 歯科保健行動

ほとんどの項目において保護者と児童の相関が認められた。このことは、数多くの先行研究と同じ結果となった。

また、児童では地域差、学校差が多く項目で認められているが、保護者では有意差があまり認められなかった。

児童の中でも特に有意差が目立ったのは、地域 B と地域 C の地域差と地域 B の中の学校間の差である。地域 B と地域 C は同じ市という行政区分であるが、所得指数は地域 B の方が高く、歯磨きの頻度に注目すると、所得指数が高い地域ほど毎日磨くという回答が多いことがわかる。また、地域 B の 2 学校の比較に関しては、過去 1 年以内の個別指導経験の有無が児童、保護者ともに学校 B-2 で高いことがわかった。学校の取り組みである小学校 1 年生時の歯科保健指導以外で大きな差異が認められていないため、その影響が大きいのではないかと考えられる。

## B. 口腔内状況

むし歯の有無、歯肉出血に関して、ほとんどの地域と学校間で保護者と児童の有意な相関があるということが今回の調査で明らかになった。

児童に関しては、地域間、学校間で有意差が認められているものがいくつかあるが、保護者では地域間、学校間では有意差は認められなかった。

特にむし歯の有無に関してはどの地域においても保護者と児童の間で強い有意な相関が認められており、児童においては「むし歯がある」と回答した者が地域 B、C、A の順に多く、「むし歯はない」と回答した者はほぼ同じで、「わからない」と回答した者が、地域 A、C、B の順であり、このことは、相田らの歯科疾患の地域差の検討の中で明らかにしている、3歳児う蝕に地域差が存在すること、地域差が社会経済状態と深く関連していることと一致しなかった。

しかし、別の視点からみれば、地域 B は自分の口腔内状況を把握している割合が高いともいえると考えられる。

## C. 計画的行動理論

### ①行動への態度

保護者ではほとんどの地域、学校で有意差が認められなかったが、児童では地域 B の学校間で有意差が認められた。この項目に関しても、保健指導を受けている学校 B-2の方が良い健康観を持っているということが明らかになった。

### ②主観的規範

保護者のほとんどの地域、学校で有意差が認められなかったが、児童の地域間で有意差が認められたものが多かった。有意差が認められたもののうちいずれの項目に関しても、地域 B が地域 A や C と比較して、より健康的な価値観を持っているということが明らかになった。

### ③知覚した行動のコントロール

保護者の地域、学校間、児童の地域間では全く有意差が認められなかったが、児童の学校間で有意差が認められている。このことから、学校における保健教育の影響が大きいと推察され、さらには教育によって補うことができるということが示唆される。

また、むし歯と歯周病の予防に対する認識は保護者にとってはどの地域でもほぼ同じであるが、児童にとっては地域・学校間で大きく異なっているということが明らかになった。学童のセルフケアを支えるには家庭の健康管理機能を高める支援が必要であるが、保護者と学童の口腔の健康や生活状態に意識の差があることを考慮して行なう必要性が示唆された。佐藤の学童の定期歯科健診をささえる要因の検討—保護者の歯科保健に対する意識と学童の定期歯科健診の関連—<sup>20)</sup>にもあるとおり、同じ見解が得られた。

計画的行動理論に基づいた項目に関しては、保護者との有意な相関がほとんどの項目で認められていないため、保護者の影響は受けにくいと推察される。①行動への態度に関する項目に関しては、地域 B の学校間でのみ有意差が認められていることから、歯科保健指導の結果が顕著に反映されやすいと考えられる。②主観的規範に関する項目では、ほとんどの地域間で差異があったがほとんどの学校間では差異が認められなかったという結果から、保護者や学校から直接的な影響を受けるわけではないが、居住地域によって、さらには所得指数によって差が表れる項目であると考えられる。③知覚した行動のコントロールに関する項目においては、地域間では全く有意差が認められなかったが、学校間では有意差が認められていることから、各学校ごとの取り組み、生活環境によって形成される価値観である可能性が高いことが示唆された。

#### D. 生活習慣・食生活習慣

保護者の地域、学校間の比較ではほとんどの項目において有意差は認められなかったが、児童では地域間と地域 A の学校間のほとんどで有意差が認められている。

また地域 A と B では保護者と児童の相関が認められた項目が多かった。

手洗いは、ウイルスを体内に取り込まないようにするためにとても重要な役割を果たしており、朝食の摂取は脳の活性化にとっても重要であるといわれている。児童の生活習慣・食生活習慣が保護者と相関を持つため、保護者が良い生活習慣・食生活習慣を営むことが児童の健康にとって重要であるということが示唆された。

#### E. 保護者または家族の影響

今回調査した地域およびその中の学校間では、家族構成や保護者の意識的な関わり

に有意差は認められなかった。つまり、家族や保護者の意識的な関わりの影響は考えにくい状態であるため、有意差が現れたものは保護者の無意識による影響であるということが示唆される。

### 第3節 総括

児童の行動については、バンデューラのモデリングで示されているように大人の行動を真似る習性があるため行動には相関が出やすいと考えられる。一方で、規範については、子どもは柔軟で周囲環境の影響を受けやすく変わりやすいと考える。また、人々は大人になるにつれて“日本人の歯科に対する規範”のようなものが形成されていき、行動・内面的な規範ともに保護者が地域間で影響を受けることがないという推察もできる。よって内面的な規範は周囲環境の影響は受けるため地域差・学校差があるが、保護者との相関は認められなかったと考えられる。

また、学校での歯科保健行動は、口腔内疾患の機序や予防法について“情動を伴った予期”のような情動を駆り立てる指導を行なうことが有効であると考えられる。高橋らの小学生の身体特性および生活習慣について<sup>26)</sup>にあるように、今回の研究でも、指導に携わる大人の十分な知識と経験が必要であると考えられた。

今回の研究では、保護者の場合、先行研究のように居住地、社会経済的因子による「健康格差」はほとんど認められなかった。しかし、児童においては、居住地、保護者の所得指数など社会経済的因子によって歯科保健行動の差が認められた。このことから、児童は保護者よりも居住地や社会経済的要因による影響を受けやすいということが推察された。

佐藤の学童の歯科保健行動に関わる要因の検討<sup>19)</sup>では「学童の歯科保健行動」は「保護者の保健行動」よりも「口腔についての認識」から強い影響を受けているとしており、また学童の定期歯科健診に関わる要因の検討—口腔の健康維持に対する支援方法—<sup>21)</sup>では、小学校低学年の口腔の健康管理は、子どもを取り巻く人々の態度や行動が影響すると言われているが、今回の研究では、行動は保護者の影響を受けやすいが、意欲・動機・規範等内面に関するものは「口腔についての認識」から影響を受けやすいということが明らかになった。

また、養輪らの沖縄県における小学校学童の口腔健康状態と基本的な生活習慣との関連性<sup>16)</sup>では仕上げ磨きの有無と口腔の健康状態、歯磨き回数、定期健診の有無との間

に統計的有意差が認められたとなっているが、今回の調査では仕上げ磨きの有無に差のない集団であったため、明らかにすることはできなかった。

西岡らの1歳から12歳までの小児を持つ保護者の歯科口腔衛生に関する意識の研究<sup>18)</sup>より、保護者の歯科口腔衛生に関する意識が低下するにつれ、その子どものう蝕が増加する可能性が示唆されたとあるが、今回の研究では、保護者の行動・意識について差異が認められない集団であったため、明らかにはならなかった。

藤好らの小学生のブラッシングと心理的要因の関連性—ブラッシングに関する行動・知識・意識が歯肉炎や歯垢付着状況に与える影響—<sup>6)</sup>にもあるように、小学生時に健康意識のあるものは保健行動を積極的に取り組み、口腔内環境が良好であることが報告されているように、やはり学童期からの歯科保健指導は重要であると考えられる。

相田らの歯科疾患の地域差の検討<sup>2)</sup>からもわかるように、地域差には社会経済状態が深く関連していること、地域にう蝕を発生させるような影響が存在することが明らかになっており、児童の歯科保健を規定する要因について検討するためにはさらに追究する必要性が今回の研究でも示唆された。

また児童の歯科保健には、ヘルスプロモーションの概念を応用し、個人的なスキルや能力の強化のための活動だけでなく、公衆衛生や個人の保健への悪影響を緩和するような社会ならびに環境づくりをしていく必要があると考える。

今回の研究は一面的であるが、今後はヘルスプロモーションの5つの活動①健康的な公共政策づくり、②健康を支援する環境づくり、③地域保健活動の強化、④個人技術の開発、⑤ヘルスサービスの方向転換、からのアプローチによって児童の歯科保健に貢献していきたいと考えている。

表 257 漸近有意確率一覧

分類	項目	児童					保護者					相関		
		地域AB	地域BC	地域A	地域B	地域C	地域AB	地域BC	地域A	地域B	地域C	地域A	地域B	地域C
	性別	.141	.047	.529	.887	.620								
歯科保健行動	歯磨きの頻度	.369	.007	.919	.024	.869	.489	.825	.490	.115	.381	.995	.000	.000
	起床時に歯を磨く	.022	.000	.791	.042	.251	.007	.032	.347	.033	.217	.000	.000	.000
	朝食後に歯を磨く	.089	.000	.833	.059	.256	.112	.821	.691	.113	.217	.000	.000	.000
	昼食後に歯を磨く	.000	.000	.649	.020	.010	.020	.624	.685	.079	.007	.000	.000	.000
	夕食後に歯を磨く	.002	.001	.887	.000	.062	.096	.799	.528	.088	.378	.000	.000	.000
	就寝前に歯を磨く	.014	.001	.703	.023	.103	.012	.719	.774	.111	.381	.000	.000	.000
	間食後に歯を磨く	.033	.003	.848	.001	.267	.177	.195	.687	.069	.227	.000	.000	.001
	歯磨き回数	.008	.004	.859	.002	.344	.160	.396	.210	.604	.005	.096	.000	.014
	フッ素含有歯磨剤使用の有無	.117	.014	.001	.000	.419	.405	.284	.211	.482	.116	.239	.000	.004
	歯間清掃用具使用の有無	.059	.076	.003	.001	.829								
	デンタルフロスの使用の有無						.197	.106	.800	.206	.739			
	歯間ブラシの使用の有無						.484	.640	.312	.565	.740	.009	.005	.031
	糸ようじの使用の有無						.813	.567	.268	.529	.739			
	その他の歯間清掃用具の使用						.841	.535	.544	.088	.403			
1年以内の定期健診受診の有無						.462	.580	.059	.011	.543				
1年以内の個別指導経験の有無	.070	.256	.153	.006	.060	.047	.120	.670	.000	.579	.877	.003	.025	
口腔内状況	むし歯の有無	.000	.009	.042	.244	.123	.210	.227	.217	.132	.739	.003	.000	.000
	歯肉出血の有無	.006	.100	.677	.001	.568	.726	.704	.710	.647	.251	.017	.066	.000
	自分の歯の本数認知						.658	.966	.634	.975	.503			
計画的行動理論 ①行動への態度	口の中をいつもきれいにしていようと思うか	.132	.405	.746	.000	.931	.392	.022	.820	.460	.177	.791	.071	.132
	むし歯にならないよう気をつけているか						.532	.748	.083	.913	.733			
	歯周病にならないよう気をつけているか						.068	.642	.238	.969	.896			
	歯磨きを面倒と思うか	.018	.206	.477	.000	.051	.813	.544	.600	.607	.465	.566	.490	.400
②主観的規範	むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	.033	.186	.671	.118	.449	.407	.134	.239	.549	.317	.033	.106	.414
	歯科医院に行くのは怖い	.001	.028	.004	.019	.194	.498	.410	.115	.046	.183	.147	.099	.634
	いくつになっても自分の歯で生活したいか	.004	.009	.916	.723	.268	.041	.357	.503	測不	.194	.931	測不	.971
	歯磨きを褒められ経験の有無	.028	.047	.083	.347	.368								
	家族に歯を磨くよう言われるか	.038	.064	.055	.000	.428								
③知覚した行動 のコントロール	むし歯は気をつけることで防げると思うか	.804	.204	.028	.011	.626	.986	.665	.849	.310	.511	.228	.736	.023
	歯周病は気をつけることで防げると思う	.396	.460	.000	.098	.008	.742	.698	.436	.746	.964	.336	.724	.266
生活習慣・ 食生活習慣	帰宅時に手洗いをするか	.001	.000	.074	.904	.368	.244	.553	.466	.286	.750	.000	.000	.211
	食事前に手洗いをするか	.031	.163	.006	.863	.039	.223	.475	.088	.059	.133	.934	.000	.100
	トイレ後に手洗いをするか	.034	.000	.001	.020	.581	.670	.181	.122	.193	.243	.009	.003	.135
	学校にハンカチ持っていくか	.028	.000	.000	.214	.341								
	規則正しい生活か						.089	.302	.973	.843	.179			
	朝食を食べるか	.027	.007	.066	.326	.054	.027	.393	.096	.645	.894	.000	.017	.445
	就寝前の歯磨き後に飲食があるか	.718	.052	.724	.278	.602	.654	.236	.587	.081	.940	.183	.000	.642
	甘いものの摂取頻度	.005	.045	.005	.774	.030	.687	.400	.037	.247	.174	.187	.362	.166
保護者または 家族の影響	歯磨き方法を教わった人は母	.167	.001	.089	.566	.432								
	歯磨き方法を教わった人は父	.594	.229	.889	.010	.078								
	歯磨き方法を教わった人は祖父	.324	.425	.455	.542	.208								
	歯磨き方法を教わった人は祖母	.121	.487	.059	.542	.067								
	歯磨き方法を教わった人は姉	.119	.426	.427	.508	.593								
	歯磨き方法を教わった人は兄	.541	.534	.121	.508	.808								
	歯磨き方法を教わった人はその他	.279	.437	.092	.527	.004								
	子どもの口を見るか						.873	.691	.389	.862	.415			
	仕上げ磨きの有無						.713	.577	.377	.355	.327			
	食事の栄養バランスを考えているか						.114	.646	.425	.732	.238			
	おやつ回数を決めているか						.074	.936	.294	.211	.405			
	子どものむし歯に気づいているか						.128	.173	.616	.221	.250			
	子ども数						.408	.362	.225	.581	.717			
	対象児童は何番目の子か						.386	.926	.216	.391	.567			
同居人数						.168	.088	.144	.407	.342				
児童との続柄						.025	.212	.017	.277	.365				

## 第7章 結論

①保護者または家族による児童への意識的な関わりの影響による差異のない対象者への調査で、歯科保健行動、口腔内状況、生活習慣・食生活習慣に関する項目については保護者と児童の間に有意な相関が認められた。また、地域間、学校間での比較では保護者ではほとんどの項目で有意差は認められなかったが、児童ではほとんどの項目で有意差が認められた。

児童の地域差から、地域の所得指数が高いほど児童は良い行動・習慣であったということが明らかになり、保護者の所得の差が健康格差を生み出す一因と成り得る可能性が示唆された。

②一方で、計画的行動理論に基づいた項目では、保護者と児童との相関はほとんど認められなかった。保護者に関しては地域間、学校間での比較においてほとんどの項目で有意差が認められなかった。児童に関しては、「行動への態度」に関する項目では1地域でのみ学校間で有意差が認められ、また「主観的規範」に関する項目では地域間で有意差が認められたものが多く、「知覚した行動のコントロール」に関する項目では、学校間で有意差が認められたものが多かった。

したがって「行動への態度」「知覚した行動のコントロール」に関しては学校による歯科保健指導が有効であると考えられるため、学校保健教育によって健康格差を解消できる可能性があること、「主観的規範」は保護者や学校から直接的な影響を受けるわけではないが居住地によって、さらには所得指数によって差異が表れていると推察されるため、格差を生み出す何らかの要因についてさらに検討する必要があることが示唆された。

児童の歯科保健行動には、単に保護者の所得だけでなく、その家族の労働形態などワークファミリーバランスをも考慮する必要性や、さらに地域の取り組みの違いや、所得だけでなく文化・歴史・教育などの地域特性を明らかにし、縦断研究を行なう必要性も示唆された。また保護者は地域からの影響よりはむしろ自分自身の生育環境が影響しているという可能性も考えられる。

今回の調査はあくまで仮説の域を出ないが、今後は地域ごとの因果関係図式を作成したり重回帰分析を行なったりして、児童の歯科保健行動の地域差・学校差にどのよ



うな要因が影響するのかをさらに追究していくとともに、各項目の関連性についても検討し、健康格差の解消を目指すことを課題とする。

#### 引用・参考文献

- 1) 相田 潤, 近藤克則: 健康の社会的決定要因(2) 「歯科疾患」, 日本公衛誌, 57, (5), 410-414, (2010)
- 2) 相田 潤, 森田 学, 安藤雄一, 丹後俊郎, 高橋邦彦, 青山 旬, 小坂 健: 歯科疾患の地域差の検討, 保健医療科学, 57, (2), 93-98, (2008)
- 3) 安東美幸, 安東俊祐, 打和貞亮, 小泉 堅, 後藤秀之, 福田敏博, 山口健司: 学童期および思春期における口腔清掃習熟度に関する研究, 九州歯会誌, 54(6), 537-543, (2000)
- 4) Chang-yup KIM: Equity in Health:A Global Perspective, 保健医療科学, 56, (2), 122-128, (2007)
- 5) 藤原武男: ライフコースアプローチによる胎児期・幼少期からの成人疾病の予防, 保健医療科学, 56, (2), 90-98, (2007)
- 6) 藤好未陶, 筒井昭仁, 松岡奈保子, 埴岡 隆: 小学生のブラッシングと心理学的要因との関連性—ブラッシング行動に関する行動・知識・意識が歯肉炎や歯垢付着状況に与える影響—, 口腔衛生会誌, 55, 3-14, (2005)
- 7) 福田吉治, 今井博久: 日本における「健康格差」研究の現状, 保健医療科学, 56, (2), 56-62, (2007)
- 8) 本庄かおり: 社会疫学の発展, 保健医療科学, 56, (2), 99-105, (2007)
- 9) 石井拓男, 岡田真人, 尾崎哲則, 平田幸夫, 宮武光吉編: スタンダード社会歯科学, 第3版, ページ, 学建書院: 東京(2008)
- 10) 岩崎隆弘, 加藤考治, 中島伸広, 各務和宏, 森田一三, 中垣晴男: 岐阜県 T 市における小中学校の児童生徒の生活習慣, 愛院大歯誌, 46, (1), 15-24, (2008)
- 11) KAWACHI Ichiro, FUJISAWA Yoshikazu, TAKAO Soshi: The Health of Japanese-What Can We Learn from America?, 保健医療科学, 56, (2), 114-121, (2007)
- 12) 近藤克則: 健康格差社会—何が心と健康を蝕むのか, 第1版第2刷, 21,28-33, 医学書院: 東京(2006)
- 13) 近藤克則: 健康の社会的決定要因(1) 「健康の社会的決定要因」と健康格差を巡る動向, 日本公衛誌, 57, (4), 316-319, (2010)
- 14) 松田亮三, 近藤克則: 健康格差と社会政策: 政策内容と政策過程, 保健医療科学, 56, (2), 63-75, (2007)
- 15) Michael MARMOT, Ruth BELL: Japanese Longevity Revisited, 保健医療科学, 56, (2), 106-113, (2007)

- 16) 蓑輪玲子, 今井敏夫, 田中とも子, 内川喜盛, 八重垣健: 沖縄県における小学校学童の口腔健康状と基本的な生活習慣との関連性, 小児保健研究, 66, (1), 34-45, (2007)
- 17) 中村修一 編: 国際歯科保健医療学, 第1版, 医歯薬出版: 東京(2003)
- 18) 西岡孝治, 牧 憲司, 西田郁子, 日高彰子, 内上堀征人, 木村光孝: 1歳から12歳までの小児を持つ保護者の歯科口腔衛生に関する意識, 九州歯科学会雑誌, 55, (3), 234-240, (2001)
- 19) 佐藤公子: 学童の歯科保健行動に関わる要因の検討, 小児保健研究, 68, (1), 65-73, (2009)
- 20) 佐藤公子: 学童の定期歯科健診をささえる要因の検討—保護者の歯科保健に対する意識と学童の定期歯科健診の関連—, 小児歯科学雑誌, 47(5), 752-759, (2009)
- 21) 佐藤公子, 小田 慈: 学童の定期歯科健診に関わる要因の検討—口腔の健康維持に対する支援方法—, 小児保健研究, 68, (4), 463-469, (2009)
- 22) 佐藤公子: 小児期および保護者の歯科保健行動と成人期の定期歯科健診との関連—成人期の定期歯科健診に関する意識調査—, 小児保健研究, 68, (6), 662-668, (2009)
- 23) 島内憲夫, 鈴木美奈子: 健康社会学講義ノート, 順天堂大学 スポーツ健康科学部 健康社会学研究室, 27, (2008)
- 24) 杉原茂孝: 思春期における生活習慣病, 母子保健情報, 60, 16-22, (2009)
- 25) SV Subramanian, 濱野 強, 小松裕和, 藤澤由和: エコロジカルファクターを加味した健康政策—マルチレベル分析の視点から—, 保健医療科学, 56, (2), 83-89, (2007)
- 26) 高橋亮輔, 岡田真平, 渡邊真也, 武藤芳照: 小学生の身体特性および生活習慣について, 身体教育医学研究, 7, 25-30, (2006)
- 27) 堤 明純: 職業格差と健康格差: 職業性ストレスの役割, 保健医療科学, 56, (2), 76-82, (2007)
- 28) 吉田須美子, 岡崎光子: 世帯の所得は子どもの成長および食生活に影響を及ぼすか—モンゴルウランバートルの場合—, 小児保健研究, 68, (3), 380-386, (2009)
- 29) 財団法人 口腔保健協会、歯科保健関係統計資料 2009年版, 第1版: 東京(2009)

## 英文要約

### Studies on the Determinants of Children's Dental Health Behavior

- Relationship between Guardian's dental health behavior and children's dental health behavior and Comparative study of region-

Shiho Kino

This study examined determinants of children's dental health behavior, the purpose of this study was to gain a foothold to eliminate health disparities.

The subjects examined were 590 pairs (third grade children in elementary school and their guardians) of 10 schools in three regions (6 schools in A town in Chiba Prefecture and 2 schools in B city in Chiba Prefecture, and 2 schools in C city in Kanagawa Prefecture). A questionnaire was carried out. The survey questions included questions on the current situation about dental health, questions based on planned behavior theory, questions of lifestyle, and questions of guardian or family influence.

1. Significant correlations were found between guardians and children about items on their current level of dental health, and lifestyle without conscious relationship of guardian or family influence.

There were no significant differences in almost all answers in comparisons between regions and between schools for guardian, but there were significant differences in almost all answers for children.

2. Significant correlations were not found between guardian and children about items based on planned behavior theory.

There was no significant difference in almost all answers in comparisons between regions and between schools for guardian.

For children, there were significant differences about items of attitude toward behavior between schools in only one region. There were significant differences in almost all answers about subjective norm between regions. And, there were significant differences about almost items of perceived behavioral control between

schools.

Concerning regional differences in children, the higher the income index of the local area, the larger amount of children with good behavior habits. This suggests that income inequality creates health disparities.

Because dental health education is affected by the school in terms of “attitude toward behavior” and “perceived behavioral control” based on planned behavior theory, it suggests that health disparities can be eliminated by the Health Education.

I infer that residential areas and on top of that, income index are two factors explaining the differences found in “subjective norm”. However, there are further factors to consider.

#### 謝辞

本論文を作成するにあたり、調査にご協力頂きました方々、ご指導頂きました島内憲夫教授に深く感謝申し上げます。

付録 基礎資料

児童の地域別一覧表

		A		B		C	
		n	%	n	%	n	%
性別	男	71	(51.4)	87	(52.4)	104	(49.8)
	女	67	(48.6)	79	(47.6)	105	(50.2)
歯磨きの頻度	毎日磨く	127	(92.0)	160	(95.2)	176	(85.4)
	2~3日に1回	8	(5.8)	7	(4.2)	26	(12.6)
	ほとんど磨かない	3	(2.2)	1	(0.6)	4	(1.9)
いつ磨くか *複数回答あり	起床時	32	(25.2)	26	(16.4)	50	(28.4)
	朝食後	95	(74.8)	115	(72.3)	106	(60.2)
	昼食後	81	(63.8)	70	(44.0)	51	(29.0)
	夕食後	74	(58.3)	66	(41.5)	89	(50.6)
	就寝前	62	(48.8)	100	(62.9)	96	(54.5)
	間食後	23	(18.1)	18	(11.3)	20	(11.4)
歯磨き回数	1回	12	(9.7)	26	(16.4)	36	(20.8)
	2回	35	(28.2)	65	(40.9)	75	(43.4)
	3回	43	(34.7)	46	(28.9)	33	(19.1)
	4回	21	(16.9)	12	(7.5)	21	(12.1)
	5回	6	(4.8)	7	(4.4)	5	(2.9)
	6回	7	(5.6)	3	(1.9)	3	(1.7)
フッ素含有歯磨剤の使用の有無	あり	71	(54.2)	71	(43.6)	76	(38.2)
	なし	14	(10.7)	29	(17.8)	18	(9.0)
	わからない	46	(35.1)	63	(38.7)	105	(52.8)
歯間清掃用具使用	使っている	53	(40.2)	57	(34.5)	73	(36.1)
	知っているが使っていない	58	(43.9)	92	(55.8)	93	(46.0)
	知らない	21	(15.9)	16	(9.7)	36	(17.8)
過去1以内の歯磨きの個別指導経験の有無	あり	60	(44.8)	92	(55.4)	97	(47.3)
	なし	74	(55.2)	74	(44.6)	108	(52.7)
むし歯の有無	あり	38	(27.3)	74	(44.0)	62	(29.8)
	なし	67	(48.2)	78	(46.4)	108	(51.9)
	わからない	34	(24.5)	16	(9.5)	38	(18.3)
歯肉出血の有無	あり	19	(14.0)	19	(11.4)	28	(13.9)
	なし	100	(73.5)	101	(60.5)	132	(65.3)
	歯磨き時はあり	17	(12.5)	47	(28.1)	42	(20.8)
口の中をいつもきれいにしていようと思うか	はい	126	(92.0)	139	(84.8)	165	(80.1)
	いいえ	11	(8.0)	25	(15.2)	41	(19.9)
歯磨きを面倒と思うか	はい	33	(24.3)	65	(39.6)	67	(34.2)
	いいえ	103	(75.7)	99	(60.4)	129	(65.8)
むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	はい	28	(21.1)	47	(28.1)	73	(35.8)
	いいえ	90	(67.7)	94	(56.3)	107	(52.5)
	わからない	15	(11.3)	26	(15.6)	24	(11.8)
歯科医院に行くのは怖い	はい	39	(30.2)	31	(18.6)	50	(25.0)
	いいえ	90	(69.8)	136	(81.4)	150	(75.0)
いつになっても自分の歯で生活したいか	はい	117	(84.8)	148	(88.6)	162	(80.6)
	いいえ	17	(12.3)	5	(3.0)	20	(10.0)
	わからない	4	(2.9)	14	(8.4)	19	(9.5)
むし歯は気をつけることで防げると思うか	はい	94	(67.6)	112	(67.1)	117	(56.5)
	いいえ	22	(15.8)	29	(17.4)	50	(24.2)
	わからない	23	(16.5)	26	(15.6)	40	(19.3)
歯ぐきの病気が気をつけることで防げると思うか	はい	60	(43.2)	75	(45.2)	93	(45.6)
	いいえ	36	(25.9)	34	(20.5)	52	(25.5)
	わからない	43	(30.9)	57	(34.3)	59	(28.9)
手洗いはいつするか *複数回答あり	帰宅時	122	(87.8)	164	(97.6)	180	(86.1)
	食事前	85	(61.2)	82	(48.8)	87	(41.6)
	トイレ後	107	(77.0)	145	(86.3)	145	(69.4)
学校にハンカチを持っていくか	毎日	100	(72.5)	96	(57.1)	70	(34.0)
	たいてい	32	(23.2)	58	(34.5)	82	(39.8)
	あまりない	6	(4.3)	14	(8.3)	54	(26.2)
朝食の摂取	毎日食べる	125	(91.9)	162	(96.4)	185	(91.6)
	たまに食べる	7	(5.1)	6	(3.6)	10	(5.0)
	食べない日が多い	4	(2.9)	0	(0.0)	7	(3.5)
就寝前の歯磨き後の飲食の有無	毎日ある	12	(8.9)	14	(8.4)	19	(9.4)
	ときどきある	32	(23.7)	36	(21.7)	67	(33.0)
	あまりない	91	(67.4)	116	(69.9)	117	(57.6)
甘いものの摂取頻度	毎日	29	(21.2)	53	(31.5)	44	(21.3)
	ときどきある	81	(59.1)	101	(60.1)	135	(65.2)
	あまりない	27	(19.7)	14	(8.3)	28	(13.5)
歯磨きを褒められた経験の有無	あり	74	(53.6)	64	(38.3)	102	(49.8)
	なし	64	(46.4)	103	(61.7)	103	(50.2)
家族に歯を磨くよう言われるか	よくある	41	(29.7)	73	(43.5)	83	(40.9)
	たまにある	67	(48.6)	72	(42.9)	80	(39.4)
	ほとんどない	30	(21.7)	23	(13.7)	40	(19.7)
歯磨き方法を教わった人 *複数回答あり	母	107	(86.3)	141	(91.6)	144	(79.1)
	父	31	(25.0)	41	(26.6)	64	(35.2)
	祖父	8	(6.5)	5	(3.2)	4	(2.2)
	祖母	21	(16.9)	14	(9.1)	15	(8.2)
	姉	8	(6.5)	3	(1.9)	6	(3.3)
	兄	4	(3.2)	3	(1.9)	4	(2.2)
	その他	27	(21.8)	43	(27.9)	60	(33.0)

保護者の地域別一覧表

		A		B		C	
		n	%	n	%	n	%
歯磨きの頻度	毎日磨く	123	99.2	150	97.4	177	97.8
	2~3日に1回	1	0.8	3	1.9	3	1.7
	ほとんど磨かない	0	0.0	1	0.6	1	0.6
いつ磨くか * 複数回答あり	起床時	19	(15.4)	43	(28.7)	28	(15.8)
	朝食後	98	(79.7)	111	(74.0)	132	(74.6)
	昼食後	66	(53.7)	60	(40.0)	62	(35.0)
	夕食後	33	(26.8)	30	(20.0)	38	(21.5)
	就寝前	81	(65.9)	119	(79.3)	135	(76.3)
	間食後	8	(6.5)	7	(4.7)	2	(1.1)
歯磨き回数	1回	14	(11.4)	15	(10.0)	25	(15.0)
	2回	46	(37.4)	72	(48.0)	81	(48.5)
	3回	53	(43.1)	47	(31.3)	42	(25.1)
	4回	10	(8.1)	12	(8.0)	15	(9.0)
	5回	0	(0.0)	2	(1.3)	3	(1.8)
	6回	0	(0.0)	2	(1.3)	1	(0.6)
	フッ素含有歯磨剤使用の有無	あり	83	(69.2)	96	(63.6)	124
なし		23	(19.2)	40	(26.5)	33	(18.9)
わからない		14	(11.7)	15	(9.9)	18	(10.3)
歯間清掃用具の使用	デンタルフロス	12	(9.7)	23	(14.9)	42	(23.1)
	歯間ブラシ	17	(13.7)	26	(21.0)	29	(15.9)
	糸ようじ	28	(22.6)	32	(25.8)	42	(23.1)
	その他	2	(1.6)	3	(2.4)	2	(1.1)
	なし	69	(56.6)	77	(50.3)	84	(46.9)
年1回以上の歯科医院で定期健診受診の有無	あり	53	(43.4)	76	(49.7)	95	(53.1)
	なし	66	(55.0)	101	(65.6)	105	(58.7)
過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無	あり	54	(45.0)	53	(34.4)	74	(41.3)
	なし	66	(55.0)	101	(65.6)	105	(58.7)
	わからない	13	(10.5)	29	(19.0)	25	(13.7)
むし歯の有無	あり	39	(31.5)	44	(28.8)	45	(24.7)
	なし	72	(58.1)	80	(52.3)	112	(61.5)
	わからない	14	(11.3)	16	(10.5)	22	(12.1)
歯肉出血の有無	あり	14	(11.3)	16	(10.5)	22	(12.1)
	なし	98	(79.0)	118	(77.1)	138	(75.8)
	歯磨き時はない	12	(9.7)	19	(12.4)	22	(12.1)
自分の歯の本数の認知	知っている	35	(28.9)	48	(31.6)	55	(30.6)
	知らない	86	(71.1)	104	(68.4)	125	(69.4)
口の中をいつもきれいにしていようと思うか	はい	111	(90.2)	144	(93.5)	179	(98.4)
	いいえ	12	(9.8)	10	(6.5)	3	(1.6)
むし歯にならないように気をつけているか	はい	109	(88.6)	138	(89.6)	165	(90.7)
	いいえ	14	(11.4)	16	(10.4)	17	(9.3)
歯周病にならないように気をつけているか	はい	86	(70.5)	123	(79.9)	149	(81.9)
	いいえ	36	(29.5)	31	(20.1)	33	(18.1)
歯磨きを面倒と思うか	はい	40	(32.8)	44	(28.8)	54	(29.7)
	いいえ	82	(67.2)	109	(71.2)	128	(70.3)
むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	はい	51	(41.8)	66	(42.9)	85	(47.2)
	いいえ	47	(38.5)	63	(40.9)	56	(31.1)
	わからない	24	(19.7)	25	(16.2)	39	(21.7)
歯科医院に行くのは怖い	はい	43	(35.0)	51	(33.1)	57	(31.7)
	いいえ	80	(65.0)	103	(66.9)	123	(68.3)
いくつになっても自分の歯で生活したいか	はい	119	(96.0)	154	(100.0)	181	(99.5)
	いいえ	2	(1.6)	0	(0.0)	1	(0.5)
	わからない	3	(2.4)	0	(0.0)	0	(0.0)
むし歯は気をつけることで防げると思うか	はい	86	(69.4)	105	(68.2)	119	(65.4)
	いいえ	21	(16.9)	27	(17.5)	39	(21.4)
	わからない	17	(13.7)	22	(14.3)	24	(13.2)
歯周病は気をつけることで防げると思うか	はい	78	(62.9)	97	(63.4)	113	(62.1)
	いいえ	16	(12.9)	23	(15.0)	31	(17.0)
	わからない	30	(24.2)	33	(21.6)	38	(20.9)
手洗いはいつするか * 複数回答あり	帰宅時	109	(87.9)	143	(92.9)	170	(93.4)
	食事前	64	(51.6)	92	(59.7)	104	(57.1)
	トイレ後	112	(90.3)	138	(89.6)	172	(94.5)
規則正しい生活を送っているか	はい	105	(86.1)	116	(76.3)	140	(76.9)
	いいえ	17	(13.9)	36	(23.7)	42	(23.1)
	わからない	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
朝食の摂取	毎日食べる	109	(87.9)	114	(75.5)	147	(81.2)
	たまに食べる	12	(9.7)	28	(18.5)	26	(14.4)
	食べない日が多い	3	(2.4)	9	(6.0)	8	(4.4)
就寝前の歯磨き後の飲食の有無	毎日ある	3	(2.4)	4	(2.6)	5	(2.7)
	ときどきある	33	(26.6)	39	(25.7)	59	(32.4)
	あまりない	88	(71.0)	109	(71.7)	118	(64.8)
甘いものの摂取	毎日ある	55	(44.7)	58	(37.9)	82	(45.1)
	ときどきある	61	(49.6)	86	(56.2)	90	(49.5)
	あまりない	7	(5.7)	9	(5.9)	10	(5.5)
子どもの口の中をみるか	毎日	31	(25.0)	35	(22.7)	47	(25.8)
	たまに	83	(66.9)	105	(68.2)	122	(67.0)
	ほとんどみない	10	(8.1)	14	(9.1)	13	(7.1)
仕上げ磨きの有無	毎日ある	30	(24.4)	37	(24.0)	35	(19.3)
	たまにある	50	(40.7)	61	(39.6)	78	(43.1)
	ほとんどない	43	(35.0)	56	(36.4)	68	(37.6)

		A		B		C	
		n	%	n	%	n	%
食事は栄養バランスを考えて用意するか	毎日考える	19	(15.4)	42	(27.5)	44	(24.2)
	たいてい考える	87	(70.7)	97	(63.4)	121	(66.5)
	ほぼ考えていない	17	(13.8)	14	(9.2)	17	(9.3)
おやつは回数を決めて与えているか	はい	80	(64.5)	99	(64.3)	118	(64.8)
	いいえ	43	(34.7)	46	(29.9)	55	(30.2)
	おやつは与えない	1	(0.8)	9	(5.8)	9	(4.9)
子どもがむし歯にならないよう気をつけているか	はい	108	(88.5)	144	(93.5)	165	(92.7)
	いいえ	14	(11.5)	10	(6.5)	13	(7.3)
対象児童は何人兄弟か	1人	25	(20.2)	18	(11.8)	30	(16.7)
	2人	66	(53.2)	94	(61.4)	95	(52.8)
	3人	29	(23.4)	35	(22.9)	43	(23.9)
	4人	3	(2.4)	4	(2.6)	11	(6.1)
	5人	1	(0.8)	2	(1.3)	1	(0.6)
対象児童は第何子か	第1子	56	(45.9)	84	(54.9)	101	(56.1)
	第2子	52	(42.6)	51	(33.3)	54	(30.0)
	第3子	12	(9.8)	17	(11.1)	23	(12.8)
	第4子	2	(1.6)	1	(0.7)	2	(1.1)
	第5子	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
同居人数	2人	2	(1.6)	1	(0.7)	10	(5.5)
	3人	25	(20.3)	22	(14.4)	27	(14.8)
	4人	46	(37.4)	85	(55.6)	75	(41.2)
	5人	25	(20.3)	28	(18.3)	43	(23.6)
	6人	15	(12.2)	10	(6.5)	20	(11.0)
	7人	7	(5.7)	5	(3.3)	5	(2.7)
	8人	2	(1.6)	1	(0.7)	1	(0.5)
	9人	1	(0.8)	1	(0.7)	1	(0.5)
	回答者の児童との続柄	父	11	(8.9)	0	(0.0)	15
母		105	(84.7)	146	(94.8)	163	(89.6)
その他		3	(2.4)	0	(0.0)	1	(0.5)



児童の学校別一覧表（地域A①）

		A-1		A-2		A-3	
		n	%	n	%	n	%
性別	男	23	(46.9)	2	(22.2)	9	(64.3)
	女	26	(53.1)	7	(77.8)	5	(35.7)
歯磨きの頻度	毎日磨く	46	(93.9)	8	(88.9)	12	(85.7)
	2~3日に1回	2	(4.1)	1	(11.1)	1	(7.1)
	ほとんど磨かない	1	(2.0)	0	(0.0)	1	(7.1)
いつ磨くか * 複数回答あり	起床時	11	(23.9)	2	(25.0)	3	(25.0)
	朝食後	35	(76.1)	5	(62.5)	8	(66.7)
	昼食後	34	(73.9)	6	(75.0)	5	(41.7)
	夕食後	29	(63.0)	5	(62.5)	7	(58.3)
	就寝前	23	(50.0)	4	(50.0)	3	(25.0)
	間食後	7	(15.2)	2	(25.0)	3	(25.0)
歯磨き回数	1回	4	(44.4)	1	(25.0)	3	(100.0)
	2回	11	(122.2)	3	(75.0)	2	(66.7)
	3回	20	(222.2)	2	(50.0)	2	(66.7)
	4回	6	(66.7)	0	(0.0)	4	(133.3)
	5回	1	(11.1)	1	(25.0)	0	(0.0)
	6回	4	(44.4)	1	(25.0)	0	(0.0)
フッ素含有歯磨剤の使用の有無	あり	18	(39.1)	1	(12.5)	4	(28.6)
	なし	5	(10.9)	1	(12.5)	2	(14.3)
	わからない	23	(50.0)	6	(75.0)	8	(57.1)
歯間清掃用具使用	使っている	21	(43.8)	2	(22.2)	8	(57.1)
	知っているが使っていない	21	(43.8)	2	(22.2)	4	(28.6)
	知らない	6	(12.5)	5	(55.6)	2	(14.3)
過去1以内の歯磨きの個別指導経験の有無	あり	19	(39.6)	6	(66.7)	4	(28.6)
	なし	29	(60.4)	3	(33.3)	10	(71.4)
むし歯の有無	あり	10	(20.4)	3	(33.3)	6	(42.9)
	なし	24	(49.0)	2	(22.2)	2	(14.3)
	わからない	15	(30.6)	4	(44.4)	6	(42.9)
歯肉出血の有無	あり	6	(12.5)	1	(11.1)	1	(7.7)
	なし	36	(75.0)	6	(66.7)	12	(92.3)
	歯磨き時はあり	6	(12.5)	2	(22.2)	0	(0.0)
口の中をいつもきれいにしていようと思うか	はい	46	(95.8)	7	(77.8)	12	(85.7)
	いいえ	2	(4.2)	2	(22.2)	2	(14.3)
歯磨きを面倒と思うか	はい	13	(27.1)	2	(22.2)	4	(30.8)
	いいえ	35	(72.9)	7	(77.8)	9	(69.2)
むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	はい	9	(18.8)	4	(44.4)	3	(23.1)
	いいえ	32	(66.7)	4	(44.4)	9	(69.2)
	わからない	7	(14.6)	1	(11.1)	1	(7.7)
歯科医院に行くのは怖い	はい	11	(23.4)	0	(0.0)	2	(20.0)
	いいえ	36	(76.6)	8	(100.0)	8	(80.0)
いくつになっても自分の歯で生活したいか	はい	41	(85.4)	7	(77.8)	11	(78.6)
	いいえ	5	(10.4)	2	(22.2)	3	(21.4)
	わからない	2	(4.2)	0	(0.0)	0	(0.0)
むし歯は気をつけることで防げると思うか	はい	29	(59.2)	7	(77.8)	13	(92.9)
	いいえ	6	(12.2)	0	(0.0)	1	(7.1)
	わからない	14	(28.6)	2	(22.2)	0	(0.0)
歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか	はい	12	(24.5)	5	(55.6)	5	(35.7)
	いいえ	13	(26.5)	0	(0.0)	9	(64.3)
	わからない	24	(49.0)	4	(44.4)	0	(0.0)
手洗いはいつするか * 複数回答あり	帰宅時	47	(95.9)	6	(66.7)	11	(78.6)
	食事前	40	(81.6)	5	(55.6)	7	(50.0)
	トイレ後	42	(85.7)	5	(55.6)	6	(42.9)
学校にハンカチを持っていくか	毎日	44	(91.7)	5	(55.6)	2	(14.3)
	たいてい	4	(8.3)	3	(33.3)	9	(64.3)
	あまりない	0	(0.0)	1	(11.1)	3	(21.4)
朝食の摂取	毎日食べる	46	(100.0)	8	(88.9)	10	(71.4)
	たまに食べる	0	(0.0)	1	(11.1)	2	(14.3)
	食べない日が多い	0	(0.0)	0	(0.0)	2	(14.3)
就寝前の歯磨き後の飲食の有無	毎日ある	4	(8.3)	2	(22.2)	1	(7.7)
	ときどきある	12	(25.0)	2	(22.2)	4	(30.8)
	あまりない	32	(66.7)	5	(55.6)	8	(61.5)
甘いものの摂取頻度	毎日	6	(12.5)	1	(11.1)	5	(35.7)
	ときどきある	32	(66.7)	4	(44.4)	9	(64.3)
	あまりない	10	(20.8)	4	(44.4)	0	(0.0)
歯磨きを褒められた経験の有無	あり	18	(36.7)	5	(55.6)	9	(64.3)
	なし	31	(63.3)	4	(44.4)	5	(35.7)
家族に歯を磨くよう言われるか	よくある	14	(28.6)	5	(55.6)	3	(23.1)
	たまにある	24	(49.0)	1	(11.1)	6	(46.2)
	ほとんどない	11	(22.4)	3	(33.3)	4	(30.8)
歯磨き方法を教わった人 * 複数回答あり	母	37	(75.5)	8	(88.9)	8	(57.1)
	父	12	(24.5)	1	(11.1)	4	(28.6)
	祖父	5	(10.2)	0	(0.0)	0	(0.0)
	祖母	11	(22.4)	1	(11.1)	0	(0.0)
	姉	1	(2.0)	0	(0.0)	2	(14.3)
	兄	1	(2.0)	0	(0.0)	1	(7.1)
	その他	10	(20.4)	1	(11.1)	1	(7.1)

児童の学校別一覧表（地域A②）

		A-4		A-5		A-6	
		n	%	n	%	n	%
性別	男	9	(60.0)	16	(57.1)	12	(52.2)
	女	6	(40.0)	12	(42.9)	11	(47.8)
歯磨きの頻度	毎日磨く	14	(93.3)	26	(92.9)	21	(91.3)
	2~3日に1回	1	(6.7)	1	(3.6)	2	(8.7)
	ほとんど磨かない	0	(0.0)	1	(3.6)	0	(0.0)
いつ磨くか * 複数回答あり	起床時	6	(42.9)	6	(23.1)	4	(19.0)
	朝食後	12	(85.7)	19	(73.1)	16	(76.2)
	昼食後	8	(57.1)	17	(65.4)	11	(52.4)
	夕食後	8	(57.1)	12	(46.2)	13	(61.9)
	就寝前	5	(35.7)	16	(61.5)	11	(52.4)
	間食後	1	(7.1)	5	(19.2)	5	(23.8)
歯磨き回数	1回	1	(25.0)	1	(14.3)	2	(200.0)
	2回	4	(100.0)	8	(114.3)	7	(700.0)
	3回	4	(100.0)	9	(128.6)	6	(600.0)
	4回	2	(50.0)	5	(71.4)	4	(400.0)
	5回	1	(25.0)	1	(14.3)	2	(200.0)
	6回	1	(25.0)	1	(14.3)	0	(0.0)
フッ素含有歯磨剤の使用の有無	あり	11	(73.3)	21	(84.0)	16	(69.6)
	なし	3	(20.0)	1	(4.0)	2	(8.7)
	わからない	1	(6.7)	3	(12.0)	5	(21.7)
歯間清掃用具使用	使っている	6	(42.9)	7	(29.2)	9	(39.1)
	知っているが使っていない	8	(57.1)	10	(41.7)	13	(56.5)
	知らない	0	(0.0)	7	(29.2)	1	(4.3)
過去1以内の歯磨きの個別指導経験の有無	あり	8	(61.5)	15	(55.6)	8	(34.8)
	なし	5	(38.5)	12	(44.4)	15	(65.2)
むし歯の有無	あり	5	(33.3)	10	(34.5)	4	(17.4)
	なし	7	(46.7)	17	(58.6)	15	(65.2)
	わからない	3	(20.0)	2	(6.9)	4	(17.4)
歯肉出血の有無	あり	3	(20.0)	5	(17.9)	3	(13.0)
	なし	8	(53.3)	19	(67.9)	19	(82.6)
	歯磨き時はあり	4	(26.7)	4	(14.3)	1	(4.3)
口の中をいつもきれいにしていようと思うか	はい	14	(93.3)	25	(89.3)	22	(95.7)
	いいえ	1	(6.7)	3	(10.7)	1	(4.3)
歯磨きを面倒と思うか	はい	1	(6.7)	10	(35.7)	3	(13.0)
	いいえ	14	(93.3)	18	(64.3)	20	(87.0)
むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	はい	4	(26.7)	7	(25.9)	1	(4.8)
	いいえ	9	(60.0)	18	(66.7)	18	(85.7)
	わからない	2	(13.3)	2	(7.4)	2	(9.5)
歯科医院に行くのは怖い	はい	3	(21.4)	15	(55.6)	8	(34.8)
	いいえ	11	(78.6)	12	(44.4)	15	(65.2)
いくつになっても自分の歯で生活したいか	はい	13	(86.7)	25	(86.2)	20	(87.0)
	いいえ	2	(13.3)	2	(6.9)	3	(13.0)
	わからない	0	(0.0)	2	(6.9)	0	(0.0)
むし歯は気をつけることで防げると思うか	はい	11	(73.3)	17	(58.6)	17	(73.9)
	いいえ	1	(6.7)	9	(31.0)	5	(21.7)
	わからない	3	(20.0)	3	(10.3)	1	(4.3)
歯ぐきの病気は気をつけることで防げると思うか	はい	8	(53.3)	15	(51.7)	15	(65.2)
	いいえ	1	(6.7)	7	(24.1)	6	(26.1)
	わからない	6	(40.0)	7	(24.1)	2	(8.7)
手洗いはいつするか * 複数回答あり	帰宅時	12	(80.0)	27	(93.1)	19	(82.6)
	食事前	10	(66.7)	12	(41.4)	11	(47.8)
	トイレ後	11	(73.3)	20	(69.0)	23	(100.0)
学校にハンカチを持っていくか	毎日	10	(66.7)	19	(65.5)	20	(87.0)
	たいてい	5	(33.3)	8	(27.6)	3	(13.0)
	あまりない	0	(0.0)	2	(6.9)	0	(0.0)
朝食の摂取	毎日食べる	12	(80.0)	28	(96.6)	21	(91.3)
	たまに食べる	2	(13.3)	1	(3.4)	1	(4.3)
	食べない日が多い	1	(6.7)	0	(0.0)	1	(4.3)
就寝前の歯磨き後の飲食の有無	毎日ある	0	(0.0)	4	(13.8)	1	(4.8)
	ときどきある	3	(20.0)	7	(24.1)	4	(19.0)
	あまりない	12	(80.0)	18	(62.1)	16	(76.2)
甘いものの摂取頻度	毎日	5	(33.3)	11	(37.9)	1	(4.5)
	ときどきある	10	(66.7)	15	(51.7)	11	(50.0)
	あまりない	0	(0.0)	3	(10.3)	10	(45.5)
歯磨きを褒められた経験の有無	あり	7	(46.7)	17	(60.7)	18	(78.3)
	なし	8	(53.3)	11	(39.3)	5	(21.7)
家族に歯を磨くよう言われるか	よくある	3	(20.0)	13	(44.8)	3	(13.0)
	たまにある	8	(53.3)	15	(51.7)	13	(56.5)
	ほとんどない	4	(26.7)	1	(3.4)	7	(30.4)
	わからない	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
歯磨き方法を教わった人 * 複数回答あり	母	9	(60.0)	24	(82.8)	21	(91.3)
	父	4	(26.7)	5	(17.2)	5	(21.7)
	祖父	1	(6.7)	2	(6.9)	0	(0.0)
	祖母	2	(13.3)	7	(24.1)	0	(0.0)
	姉	1	(6.7)	3	(10.3)	1	(4.3)
	兄	2	(13.3)	0	(0.0)	0	(0.0)
	その他	5	(33.3)	9	(31.0)	1	(4.3)

児童の学校別一覧表（地域B）

		B-1		B-2	
		n	%	n	%
性別	男	33	(42.3)	54	(61.4)
	女	45	(57.7)	34	(38.6)
歯磨きの頻度	毎日磨く	79	(100.0)	81	(267.3)
	2~3日に1回	0	(0.0)	7	(23.1)
	ほとんど磨かない	0	(0.0)	1	(3.3)
いつ磨くか * 複数回答あり	起床時	10	(12.7)	16	(20.0)
	朝食後	54	(68.4)	61	(76.3)
	昼食後	29	(36.7)	41	(51.3)
	夕食後	18	(22.8)	48	(60.0)
	就寝前	54	(68.4)	46	(57.5)
	間食後	3	(3.8)	15	(18.8)
歯磨き回数	1回	17	(56.0)	9	(22.5)
	2回	35	(115.4)	30	(75.0)
	3回	23	(75.8)	23	(57.5)
	4回	3	(9.9)	9	(22.5)
	5回	0	(0.0)	7	(17.5)
	6回	0	(0.0)	3	(7.5)
フッ素含有歯磨剤の使用の有無	あり	48	(63.2)	23	(26.4)
	なし	14	(18.4)	15	(17.2)
	わからない	14	(18.4)	49	(56.3)
歯間清掃用具使用	使っている	15	(19.5)	42	(47.7)
	知っているが使っていない	55	(71.4)	37	(42.0)
	知らない	7	(9.1)	9	(10.2)
過去1以内の歯磨きの個別指導経験の有無	あり	33	(42.3)	59	(67.0)
	なし	45	(57.7)	29	(33.0)
むし歯の有無	あり	31	(39.2)	43	(48.3)
	なし	42	(53.2)	36	(40.4)
	わからない	6	(7.6)	10	(11.2)
歯肉出血の有無	あり	9	(11.4)	10	(11.4)
	なし	59	(74.7)	42	(47.7)
	歯磨き時是有り	11	(13.9)	36	(40.9)
口の中をいつもきれいにしていようと思うか	はい	56	(71.8)	83	(96.5)
	いいえ	22	(28.2)	3	(3.5)
歯磨きを面倒と思うか	はい	45	(57.7)	20	(23.3)
	いいえ	33	(42.3)	66	(76.7)
むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	はい	27	(34.6)	20	(22.5)
	いいえ	37	(47.4)	57	(64.0)
	わからない	14	(17.9)	12	(13.5)
歯科医院に行くのは怖いか	はい	21	(26.9)	10	(11.2)
	いいえ	57	(73.1)	79	(88.8)
いくつになっても自分の歯で生活したいか	はい	70	(88.6)	78	(88.6)
	いいえ	3	(3.8)	2	(2.3)
	わからない	6	(7.6)	8	(9.1)
むし歯は気をつけることで防げらと思うか	はい	58	(73.4)	54	(61.4)
	いいえ	6	(7.6)	23	(26.1)
	わからない	15	(19.0)	11	(12.5)
歯ぐきの病気は気をつけることで防げらと思うか	はい	42	(53.2)	33	(37.9)
	いいえ	12	(15.2)	22	(25.3)
	わからない	25	(31.6)	32	(36.8)
手洗いはいつするか * 複数回答あり	帰宅時	77	(97.5)	87	(97.8)
	食事前	38	(48.1)	44	(49.4)
	トイレ後	63	(79.7)	82	(92.1)
学校にハンカチを持っていくか	毎日	47	(59.5)	49	(55.1)
	たいてい	23	(29.1)	35	(39.3)
	あまりない	9	(11.4)	5	(5.6)
朝食の摂取	毎日食べる	75	(94.9)	87	(97.8)
	たまに食べる	4	(5.1)	2	(2.2)
	食べない日が多い	0	(0.0)	0	(0.0)
就寝前の歯磨き後の飲食の有無	毎日ある	4	(5.1)	10	(11.4)
	ときどきある	21	(26.9)	15	(17.0)
	あまりない	53	(67.9)	63	(71.6)
甘いものの摂取頻度	毎日	27	(34.2)	26	(29.2)
	ときどきある	46	(58.2)	55	(61.8)
	あまりない	6	(7.6)	8	(9.0)
歯磨きを褒められた経験の有無	あり	33	(42.3)	31	(34.8)
	なし	45	(57.7)	58	(65.2)
家族に歯を磨くよう言われるか	よくある	50	(63.3)	23	(25.8)
	たまにある	24	(30.4)	48	(53.9)
	ほとんどない	5	(6.3)	18	(20.2)
歯磨き方法を教わった人 * 複数回答あり	母	66	(83.5)	75	(84.3)
	父	27	(34.2)	14	(15.7)
	祖父	2	(2.5)	3	(3.4)
	祖母	6	(7.6)	8	(9.0)
	姉	1	(1.3)	2	(2.2)
	兄	1	(1.3)	2	(2.2)
	その他	19	(24.1)	24	(27.0)

児童の学校別一覧表（地域C）

		C-1		C-2	
		n	%	n	%
性別	男	44	(47.8)	60	(51.3)
	女	48	(52.2)	57	(48.7)
歯磨きの頻度	毎日磨く	77	(85.6)	99	(85.3)
	2～3日に1回	11	(12.2)	15	(12.9)
	ほとんど磨かない	2	(2.2)	2	(1.7)
いつ磨くか * 複数回答あり	起床時	20	(26.0)	30	(30.3)
	朝食後	44	(57.1)	62	(62.6)
	昼食後	30	(39.0)	21	(21.2)
	夕食後	32	(41.6)	57	(57.6)
	就寝前	46	(59.7)	50	(50.5)
	間食後	8	(10.4)	12	(12.1)
歯磨き回数	1回	17	(23.0)	19	(19.2)
	2回	26	(35.1)	49	(49.5)
	3回	19	(25.7)	14	(14.1)
	4回	8	(10.8)	13	(13.1)
	5回	2	(2.7)	3	(3.0)
	6回	2	(2.7)	1	(1.0)
フッ素含有歯磨剤の使用の有無	あり	30	(34.1)	46	(41.4)
	なし	6	(6.8)	12	(10.8)
	わからない	52	(59.1)	53	(47.7)
歯間清掃用具使用	使っている	29	(32.6)	44	(38.9)
	知っているが使っていない	43	(48.3)	50	(44.2)
	知らない	17	(19.1)	19	(16.8)
過去1以内の歯磨きの個別指導経験の有無	あり	38	(41.3)	59	(52.2)
	なし	54	(58.7)	54	(47.8)
むし歯の有無	あり	31	(33.7)	31	(26.7)
	なし	40	(43.5)	68	(58.6)
	わからない	21	(22.8)	17	(14.7)
歯肉出血の有無	あり	12	(13.3)	16	(14.3)
	なし	56	(62.2)	76	(67.9)
	歯磨き時はある	22	(24.4)	20	(17.9)
口の中をいつもきれいにしていようと思うか	はい	73	(80.2)	92	(80.0)
	いいえ	18	(19.8)	23	(20.0)
歯磨きを面倒と思うか	はい	38	(44.2)	29	(26.4)
	いいえ	48	(55.8)	81	(73.6)
むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	はい	27	(30.3)	46	(40.0)
	いいえ	50	(56.2)	57	(49.6)
	わからない	12	(13.5)	12	(10.4)
歯科医院に行くのは怖い	はい	25	(29.1)	25	(21.9)
	いいえ	61	(70.9)	89	(78.1)
いくつになっても自分の歯で生活したいか	はい	66	(75.0)	96	(85.0)
	いいえ	10	(11.4)	10	(8.8)
	わからない	12	(13.6)	7	(6.2)
むし歯は気をつけることで防げと思うか	はい	56	(61.5)	61	(52.6)
	いいえ	20	(22.0)	30	(25.9)
	わからない	15	(16.5)	25	(21.6)
歯ぐきの病気は気をつけることで防げと思うか	はい	40	(46.0)	53	(45.3)
	いいえ	16	(18.4)	36	(30.8)
	わからない	31	(35.6)	28	(23.9)
手洗いはいつするか * 複数回答あり	帰宅時	77	(83.7)	103	(88.0)
	食事前	31	(33.7)	56	(47.9)
	トイレ後	62	(67.4)	83	(70.9)
学校にハンカチを持っていくか	毎日	34	(37.4)	36	(31.3)
	たいてい	30	(33.0)	52	(45.2)
	あまりない	27	(29.7)	27	(23.5)
朝食の摂取	毎日食べる	84	(93.3)	101	(90.2)
	たまに食べる	1	(1.1)	9	(8.0)
	食べない日が多い	5	(5.6)	2	(1.8)
就寝前の歯磨き後の飲食の有無	毎日ある	7	(8.0)	12	(10.4)
	ときどきある	31	(35.2)	36	(31.3)
	あまりない	50	(56.8)	67	(58.3)
甘いものの摂取頻度	毎日	19	(20.7)	25	(21.7)
	ときどきある	54	(58.7)	81	(70.4)
	あまりない	19	(20.7)	9	(7.8)
歯磨きを褒められた経験の有無	あり	42	(47.2)	60	(51.7)
	なし	47	(52.8)	56	(48.3)
家族に歯を磨くよう言われるか	よくある	40	(45.5)	43	(37.4)
	たまにある	31	(35.2)	49	(42.6)
	ほとんどない	17	(19.3)	23	(20.0)
歯磨き方法を教わった人 * 複数回答あり	母	66	(71.7)	78	(66.7)
	父	34	(37.0)	30	(25.6)
	祖父	3	(3.3)	1	(0.9)
	祖母	10	(10.9)	5	(4.3)
	姉	2	(2.2)	4	(3.4)
	兄	2	(2.2)	2	(1.7)
	その他	17	(18.5)	43	(36.8)

保護者の学校別一覧表（地域A①）

		A-1		A-2		A-3	
		n	%	n	%	n	%
歯磨きの頻度	毎日磨く	44	(100.0)	5	(100.0)	10	(100.0)
	2~3日に1回	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	ほとんど磨かない	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
いつ磨くか *複数回答あり	起床時	4	(9.1)	0	(0.0)	3	(30.0)
	朝食後	39	(88.6)	4	(80.0)	7	(70.0)
	昼食後	27	(61.4)	2	(40.0)	7	(70.0)
	夕食後	15	(34.1)	0	(0.0)	1	(10.0)
	就寝前	29	(65.9)	3	(60.0)	7	(70.0)
	間食後	3	(6.8)	1	(20.0)	0	(0.0)
	歯磨き回数	1回	3	(6.8)	3	(60.0)	1
	2回	14	(31.8)	0	(0.0)	4	(40.0)
	3回	22	(50.0)	1	(20.0)	4	(40.0)
	4回	5	(11.4)	1	(20.0)	1	(10.0)
	5回	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	6回	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
フッ素含有歯磨剤使用の有無	あり	31	(72.1)	3	(60.0)	9	(100.0)
	なし	4	(9.3)	1	(20.0)	0	(0.0)
	わからない	8	(18.6)	1	(20.0)	0	(0.0)
歯間清掃用具の使用	デンタルフロス	4	(9.1)	1	(20.0)	0	(0.0)
	歯間ブラシ	7	(15.9)	0	(0.0)	0	(0.0)
	糸ようじ	14	(31.8)	1	(20.0)	2	(20.0)
	その他	2	(4.5)	0	(0.0)	0	(0.0)
	なし	17	(38.7)	8	(160.0)	7	(70.0)
年1回以上の歯科医院で定期健診受診の有無	あり	25	(58.1)	5	(100.0)	7	(77.8)
	なし	18	(41.9)	0	(0.0)	2	(22.2)
過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無	あり	21	(51.2)	3	(60.0)	5	(55.6)
	なし	20	(48.8)	2	(40.0)	4	(44.4)
むし歯の有無	あり	12	(27.3)	3	(60.0)	5	(50.0)
	なし	25	(56.8)	2	(40.0)	5	(50.0)
	わからない	7	(15.9)	0	(0.0)	0	(0.0)
歯肉出血の有無	あり	5	(11.4)	1	(20.0)	0	(0.0)
	なし	35	(79.5)	3	(60.0)	10	(100.0)
	歯磨き時はあり	4	(9.1)	1	(20.0)	0	(0.0)
自分の歯の本数の認知	知っている	14	(33.3)	3	(60.0)	3	(30.0)
	知らない	28	(66.7)	2	(40.0)	7	(70.0)
口の中をいつもきれいにしていると思うか	はい	38	(86.4)	4	(80.0)	9	(90.0)
	いいえ	6	(13.6)	1	(20.0)	1	(10.0)
むし歯にならないように気をつけているか	はい	41	(93.2)	2	(40.0)	9	(90.0)
	いいえ	3	(6.8)	3	(60.0)	1	(10.0)
歯周病にならないように気をつけているか	はい	35	(79.5)	2	(40.0)	6	(60.0)
	いいえ	9	(20.5)	3	(60.0)	4	(40.0)
歯磨きを面倒と思うか	はい	13	(30.2)	1	(20.0)	4	(40.0)
	いいえ	30	(69.8)	3	(60.0)	6	(60.0)
むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	はい	13	(30.2)	4	(80.0)	7	(77.8)
	いいえ	20	(46.5)	0	(0.0)	1	(11.1)
	わからない	10	(23.3)	1	(20.0)	1	(11.1)
歯科医院に行くのは怖い	はい	12	(27.9)	0	(0.0)	1	(10.0)
	いいえ	31	(72.1)	5	(100.0)	9	(90.0)
いくつになっても自分の歯で生活したいか	はい	43	(97.7)	5	(100.0)	10	(100.0)
	いいえ	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	わからない	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)
むし歯は気をつけることで防げると思うか	はい	30	(68.2)	4	(80.0)	9	(90.0)
	いいえ	6	(13.6)	0	(0.0)	1	(10.0)
	わからない	8	(18.2)	1	(20.0)	0	(0.0)
歯周病は気をつけることで防げると思うか	はい	27	(61.4)	4	(80.0)	9	(90.0)
	いいえ	5	(11.4)	0	(0.0)	0	(0.0)
	わからない	12	(27.3)	1	(20.0)	1	(10.0)
手洗いはいつするか *複数回答あり	帰宅時	39	(88.6)	4	(80.0)	8	(80.0)
	食事前	29	(65.9)	3	(60.0)	6	(60.0)
	トイレ後	43	(97.7)	5	(100.0)	8	(80.0)
規則正しい生活を送っているか	はい	39	(90.7)	4	(80.0)	8	(80.0)
	いいえ	4	(9.3)	1	(20.0)	2	(20.0)
	わからない	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
朝食の摂取	毎日食べる	39	(88.6)	5	(100.0)	7	(70.0)
	たまに食べる	5	(11.4)	0	(0.0)	3	(30.0)
	食べない日が多い	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
就寝前の歯磨き後の飲食の有無	毎日ある	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)
	ときどきある	12	(27.3)	3	(60.0)	4	(40.0)
	あまりない	31	(70.5)	2	(40.0)	6	(60.0)
甘いものの摂取	毎日ある	13	(29.5)	2	(40.0)	7	(70.0)
	ときどきある	30	(68.2)	3	(60.0)	3	(30.0)
	あまりない	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)
子どもの口の中をみるか	毎日	10	(22.7)	1	(20.0)	2	(20.0)
	たまに	28	(63.6)	3	(60.0)	8	(80.0)
	ほとんどみない	6	(13.6)	1	(20.0)	0	(0.0)
仕上げ磨きの有無	毎日ある	9	(20.5)	0	(0.0)	4	(40.0)
	たまにある	19	(43.2)	3	(60.0)	4	(40.0)
	ほとんどない	16	(36.4)	2	(40.0)	2	(20.0)

		A-1		A-2		A-3	
		n	%	n	%	n	%
食事は栄養バランスを考えて用意するか	毎日考える	6	(13.6)	2	(40.0)	0	(0.0)
	たいてい考える	35	(79.5)	1	(20.0)	8	(80.0)
	ほぼ考えていない	3	(6.8)	2	(40.0)	2	(20.0)
おやつは回数を決めて与えているか	はい	32	(72.7)	2	(40.0)	6	(60.0)
	いいえ	12	(27.3)	3	(60.0)	4	(40.0)
	おやつは与えない	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
子どもがむし歯にならないよう気をつけているか	はい	40	(90.9)	5	(100.0)	9	(90.0)
	いいえ	4	(9.1)	0	(0.0)	1	(10.0)
対象児童は何人兄弟か	1人	7	(15.9)	3	(60.0)	3	(30.0)
	2人	25	(56.8)	1	(20.0)	4	(40.0)
	3人	11	(25.0)	1	(20.0)	3	(30.0)
	4人	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)
	5人	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
対象児童は第何子か	第1子	21	(47.7)	3	(75.0)	3	(30.0)
	第2子	18	(40.9)	0	(0.0)	6	(60.0)
	第3子	5	(11.4)	1	(25.0)	1	(10.0)
	第4子	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	第5子	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
同居人数	2人	1	(2.3)	0	(0.0)	0	(0.0)
	3人	10	(22.7)	2	(40.0)	1	(10.0)
	4人	16	(36.4)	2	(40.0)	3	(30.0)
	5人	8	(18.2)	1	(20.0)	2	(20.0)
	6人	7	(15.9)	0	(0.0)	2	(20.0)
	7人	2	(4.5)	0	(0.0)	1	(10.0)
	8人	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(10.0)
	9人	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	回答者の児童との続柄	父	2	(4.5)	2	(40.0)	1
	母	42	(95.5)	3	(60.0)	9	(90.0)
	その他	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)

保護者の学校別一覧表（地域A②）

		A-4		A-5		A-6	
		n	%	n	%	n	%
歯磨きの頻度	毎日磨く	13	(100.0)	29	(100.0)	22	(95.7)
	2～3日に1回	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(4.3)
	ほとんど磨かない	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
いつ磨くか * 複数回答あり	起床時	4	(30.8)	6	(20.7)	2	(8.7)
	朝食後	9	(69.2)	21	(72.4)	18	(78.3)
	昼食後	7	(53.8)	12	(41.4)	11	(47.8)
	夕食後	3	(23.1)	6	(20.7)	8	(34.8)
	就寝前	10	(76.9)	20	(69.0)	12	(52.2)
	間食後	0	(0.0)	3	(10.3)	1	(4.3)
歯磨き回数	1回	0	(0.0)	3	(10.3)	4	(17.4)
	2回	6	(46.2)	12	(41.4)	10	(43.5)
	3回	7	(53.8)	11	(37.9)	8	(34.8)
	4回	0	(0.0)	2	(6.9)	1	(4.3)
	5回	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	6回	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
フッ素含有歯磨剤使用の有無	あり	9	(69.2)	18	(64.3)	13	(59.1)
	なし	3	(23.1)	7	(25.0)	8	(36.4)
	わからない	1	(7.7)	3	(10.7)	1	(4.5)
歯間清掃用具の使用	デンタルフロス	1	(7.7)	4	(13.8)	2	(8.7)
	歯間ブラシ	3	(23.1)	3	(10.3)	4	(17.4)
	糸ようじ	4	(30.8)	2	(6.9)	5	(21.7)
	その他	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
	なし	2	(15.4)	7	(24.1)	6	(26.1)
年1回以上の歯科医院で定期健診受診の有無	あり	7	(53.8)	10	(34.5)	15	(65.2)
	なし	6	(46.2)	19	(65.5)	8	(34.8)
過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無	あり	8	(61.5)	10	(34.5)	7	(30.4)
	なし	5	(38.5)	19	(65.5)	16	(69.6)
	わからない	3	(23.1)	3	(10.3)	0	(0.0)
むし歯の有無	あり	2	(15.4)	11	(37.9)	6	(26.1)
	なし	8	(61.5)	15	(51.7)	17	(73.9)
	わからない	3	(23.1)	3	(10.3)	0	(0.0)
歯肉出血の有無	あり	1	(7.7)	5	(17.2)	2	(8.7)
	なし	10	(76.9)	20	(69.0)	20	(87.0)
	歯磨き時はある	2	(15.4)	4	(13.8)	1	(4.3)
自分の歯の本数の認知	知っている	1	(7.7)	10	(34.5)	4	(18.2)
	知らない	12	(92.3)	19	(65.5)	18	(81.8)
口の中をいつもきれいにしていようと思うか	はい	12	(92.3)	27	(96.4)	21	(91.3)
	いいえ	1	(7.7)	1	(3.6)	2	(8.7)
むし歯にならないように気をつけているか	はい	12	(92.3)	24	(85.7)	21	(91.3)
	いいえ	1	(7.7)	4	(14.3)	2	(8.7)
歯周病にならないように気をつけているか	はい	9	(69.2)	20	(74.1)	14	(60.9)
	いいえ	4	(30.8)	7	(25.9)	9	(39.1)
歯磨きを面倒と思うか	はい	5	(38.5)	7	(24.1)	10	(43.5)
	いいえ	8	(61.5)	22	(75.9)	13	(56.5)
むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	はい	5	(38.5)	12	(41.4)	10	(43.5)
	いいえ	4	(30.8)	14	(48.3)	8	(34.8)
	わからない	4	(30.8)	3	(10.3)	5	(21.7)
歯科医院に行くのは怖い	はい	4	(30.8)	17	(58.6)	9	(39.1)
	いいえ	9	(69.2)	12	(41.4)	14	(60.9)
いくつになっても自分の歯で生活したいか	はい	12	(92.3)	26	(89.7)	23	(100.0)
	いいえ	0	(0.0)	2	(6.9)	0	(0.0)
	わからない	1	(7.7)	1	(3.4)	0	(0.0)
むし歯は気をつけることで防げると思うか	はい	9	(69.2)	19	(65.5)	15	(65.2)
	いいえ	3	(23.1)	6	(20.7)	5	(21.7)
	わからない	1	(7.7)	4	(13.8)	3	(13.0)
歯周病は気をつけることで防げると思うか	はい	7	(53.8)	17	(58.6)	14	(60.9)
	いいえ	3	(23.1)	5	(17.2)	3	(13.0)
	わからない	3	(23.1)	7	(24.1)	6	(26.1)
手洗いはいつするか * 複数回答あり	帰宅時	9	(69.2)	27	(93.1)	22	(95.7)
	食事前	7	(53.8)	9	(31.0)	10	(43.5)
	トイレ後	12	(92.3)	25	(86.2)	19	(82.6)
規則正しい生活を送っているか	はい	10	(76.9)	25	(89.3)	19	(82.6)
	いいえ	3	(23.1)	3	(10.7)	4	(17.4)
朝食の摂取	毎日食べる	13	(100.0)	25	(86.2)	20	(87.0)
	たまに食べる	0	(0.0)	1	(3.4)	3	(13.0)
	食べない日が多い	0	(0.0)	3	(10.3)	0	(0.0)
就寝前の歯磨き後の飲食の有無	毎日ある	1	(7.7)	0	(0.0)	1	(4.3)
	ときどきある	4	(30.8)	5	(17.2)	5	(21.7)
	あまりない	8	(61.5)	24	(82.8)	17	(73.9)
甘いものの摂取	毎日ある	9	(75.0)	15	(51.7)	9	(39.1)
	ときどきある	2	(16.7)	12	(41.4)	11	(47.8)
	あまりない	1	(8.3)	2	(6.9)	3	(13.0)
子どもの口の中をみるか	毎日	1	(7.7)	9	(31.0)	8	(34.8)
	たまに	12	(92.3)	20	(69.0)	12	(52.2)
	ほとんどみない	0	(0.0)	0	(0.0)	3	(13.0)
仕上げ磨きの有無	毎日ある	0	(0.0)	9	(32.1)	8	(34.8)
	たまにある	8	(61.5)	7	(25.0)	9	(39.1)
	ほとんどない	5	(38.5)	12	(42.9)	6	(26.1)

		A-4		A-5		A-6	
		n	%	n	%	n	%
食事は栄養バランスを考えて用意するか	毎日考える	2	(15.4)	4	(14.3)	5	(21.7)
	たいてい考える	8	(61.5)	19	(67.9)	16	(69.6)
	ほぼ考えていない	3	(23.1)	5	(17.9)	2	(8.7)
おやつは回数を決めて与えているか	はい	5	(38.5)	21	(72.4)	14	(60.9)
	いいえ	8	(61.5)	8	(27.6)	8	(34.8)
	おやつは与えない	0	(0.0)	0	(0.0)	1	(4.3)
子どもがむし歯にならないよう気をつけているか	はい	11	(84.6)	24	(85.7)	19	(86.4)
	いいえ	2	(15.4)	4	(14.3)	3	(13.6)
対象児童は何人兄弟か	1人	2	(15.4)	9	(31.0)	1	(4.3)
	2人	9	(69.2)	12	(41.4)	15	(65.2)
	3人	1	(7.7)	7	(24.1)	6	(26.1)
	4人	0	(0.0)	1	(3.4)	1	(4.3)
	5人	1	(7.7)	0	(0.0)	0	(0.0)
対象児童は第何子か	第1子	4	(33.3)	17	(58.6)	8	(34.8)
	第2子	6	(50.0)	8	(27.6)	14	(60.9)
	第3子	1	(8.3)	3	(10.3)	1	(4.3)
	第4子	1	(8.3)	1	(3.4)	0	(0.0)
	第5子	0	(0.0)	0	(0.0)	0	(0.0)
同居人数	2人	1	(8.3)	0	(0.0)	0	(0.0)
	3人	2	(16.7)	5	(17.2)	5	(21.7)
	4人	2	(16.7)	13	(44.8)	10	(43.5)
	5人	1	(8.3)	9	(31.0)	4	(17.4)
	6人	1	(8.3)	2	(6.9)	3	(13.0)
	7人	3	(25.0)	0	(0.0)	1	(4.3)
	8人	1	(8.3)	0	(0.0)	0	(0.0)
	9人	1	(8.3)	0	(0.0)	0	(0.0)
	回答者の児童との続柄	父	1	(7.7)	4	(13.8)	1
母		12	(92.3)	17	(58.6)	22	(95.7)
その他		0	(0.0)	3	(10.3)	0	(0.0)



保護者の学校別一覧表（地域B）

		B-1		B-2	
		n	%	n	%
歯磨きの頻度	毎日磨く	79	(100.0)	71	(94.7)
	2~3日に1回	0	(0.0)	3	(4.0)
	ほとんど磨かない	0	(0.0)	1	(1.3)
いつ磨くか *複数回答あり	起床時	27	(34.2)	16	(22.5)
	朝食後	58	(73.4)	53	(74.6)
	昼食後	29	(36.7)	31	(43.7)
	夕食後	14	(17.7)	16	(22.5)
	就寝前	62	(78.5)	57	(80.3)
	間食後	5	(6.3)	2	(2.8)
歯磨き回数	1回	8	(10.1)	7	(9.3)
	2回	38	(48.1)	34	(45.3)
	3回	24	(30.4)	23	(30.7)
	4回	7	(8.9)	5	(6.7)
	5回	1	(1.3)	1	(1.3)
	6回	1	(1.3)	1	(1.3)
フッ素含有歯磨剤使用の有無	あり	50	(64.1)	46	(63.0)
	なし	18	(23.1)	22	(30.1)
	わからない	10	(12.8)	5	(6.8)
歯間清掃用具の使用	デンタルフロス	9	(11.4)	14	(18.7)
	歯間ブラシ	12	(15.2)	14	(18.7)
	糸ようじ	18	(22.8)	14	(18.7)
	その他	3	(3.8)	0	(0.0)
年1回以上の歯科医院で定期健診受診の有無	あり	31	(39.2)	46	(62.2)
	なし	48	(60.8)	28	(37.8)
過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無	あり	16	(20.3)	37	(49.3)
	なし	63	(79.7)	38	(50.7)
むし歯の有無	あり	21	(26.9)	23	(30.7)
	なし	37	(47.4)	43	(57.3)
	わからない	20	(25.6)	9	(12.0)
歯肉出血の有無	あり	7	(9.0)	9	(12.0)
	なし	60	(76.9)	58	(77.3)
	歯磨き時はあり	11	(14.1)	8	(10.7)
自分の歯の本数の認知	知っている	24	(30.8)	24	(32.4)
	知らない	54	(69.2)	50	(67.6)
口の中をいつもきれいにしていようと思うか	はい	75	(94.9)	69	(92.0)
	いいえ	4	(5.1)	6	(8.0)
むし歯にならないように気をつけているか	はい	71	(89.9)	67	(89.3)
	いいえ	8	(10.1)	8	(10.7)
歯周病にならないように気をつけているか	はい	63	(79.7)	60	(80.0)
	いいえ	16	(20.3)	15	(20.0)
歯磨きを面倒と思うか	はい	23	(29.5)	21	(28.0)
	いいえ	55	(70.5)	54	(72.0)
むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	はい	36	(45.6)	30	(40.0)
	いいえ	29	(36.7)	34	(45.3)
	わからない	14	(17.7)	11	(14.7)
歯科医院に行くのは怖い	はい	32	(40.5)	19	(25.3)
	いいえ	47	(59.5)	56	(74.7)
いくつになっても自分の歯で生活したいか	はい	79	(100.0)	75	(100.0)
	いいえ	0	(0.0)	0	(0.0)
	わからない	0	(0.0)	0	(0.0)
むし歯は気をつけることで防げると思うか	はい	57	(72.2)	48	(64.0)
	いいえ	14	(17.7)	13	(17.3)
	わからない	8	(10.1)	14	(18.7)
歯周病は気をつけることで防げると思うか	はい	51	(64.6)	46	(62.2)
	いいえ	11	(13.9)	12	(16.2)
	わからない	17	(21.5)	16	(21.6)
手洗いはいつするか *複数回答あり	帰宅時	72	(91.1)	71	(94.7)
	食事前	54	(68.4)	38	(50.7)
	トイレ後	74	(93.7)	64	(85.3)
規則正しい生活を送っているか	はい	58	(74.4)	58	(78.4)
	いいえ	20	(25.6)	16	(21.6)
朝食の摂取	毎日食べる	56	(72.7)	58	(78.4)
	たまに食べる	17	(22.1)	11	(14.9)
	食べない日が多い	4	(5.2)	5	(6.8)
就寝前の歯磨き後の飲食の有無	毎日ある	4	(5.1)	0	(0.0)
	ときどきある	24	(30.8)	15	(20.3)
	あまりない	50	(64.1)	59	(79.7)
甘いものの摂取	毎日ある	31	(39.2)	27	(36.5)
	ときどきある	41	(51.9)	45	(60.8)
	あまりない	7	(8.9)	2	(2.7)
子どもの口の中をみるか	毎日	17	(21.5)	18	(24.0)
	たまに	54	(68.4)	51	(68.0)
	ほとんどみない	8	(10.1)	6	(8.0)
仕上げ磨きの有無	毎日ある	17	(21.5)	20	(26.7)
	たまにある	29	(36.7)	32	(42.7)
	ほとんどない	33	(41.8)	23	(30.7)

		B-1		B-2	
		n	%	n	%
食事は栄養バランスを考えて用意するか	毎日考える	23	(29.5)	19	(25.3)
	たいてい考える	48	(61.5)	49	(65.3)
	ほぼ考えていない	7	(9.0)	7	(9.3)
おやつは回数を決めて与えているか	はい	54	(68.4)	45	(60.0)
	いいえ	19	(24.1)	27	(36.0)
	おやつは与えない	6	(7.6)	3	(4.0)
子どもがむし歯にならないよう気をつけているか	はい	72	(91.1)	72	(96.0)
	いいえ	7	(8.9)	3	(4.0)
対象児童は何人兄弟か	1人	9	(11.5)	9	(12.0)
	2人	45	(57.7)	49	(65.3)
	3人	20	(25.6)	15	(20.0)
	4人	2	(2.6)	2	(2.7)
	5人	2	(2.6)	0	(0.0)
対象児童は第何子か	第1子	47	(60.3)	37	(49.3)
	第2子	23	(29.5)	28	(37.3)
	第3子	7	(9.0)	10	(13.3)
	第4子	1	(1.3)	0	(0.0)
	第5子	0	(0.0)	0	(0.0)
同居人数	2人	1	(1.3)	0	(0.0)
	3人	9	(11.5)	13	(17.3)
	4人	41	(52.6)	44	(58.7)
	5人	15	(19.2)	13	(17.3)
	6人	7	(9.0)	3	(4.0)
	7人	4	(5.1)	1	(1.3)
	8人	1	(1.3)	0	(0.0)
	9人	0	(0.0)	1	(1.3)
	回答者の児童との続柄	父	5	(6.3)	1
	母	73	(92.4)	73	(97.3)
	その他	0	(0.0)	0	(0.0)

保護者の学校別一覧表（地域C）

		C-1		C-2	
		n	%	n	%
歯磨きの頻度	毎日磨く	68	(100.0)	109	(96.5)
	2～3日に1回	0	(0.0)	3	(2.7)
	ほとんど磨かない	0	(0.0)	1	(0.9)
いつ磨くか * 複数回答あり	起床時	8	(11.8)	20	(18.3)
	朝食後	54	(79.4)	78	(71.6)
	昼食後	33	(48.5)	29	(26.6)
	夕食後	15	(22.1)	23	(21.1)
	就寝前	52	(76.5)	83	(76.1)
	間食後	0	(0.0)	2	(1.8)
歯磨き回数	1回	6	(8.8)	19	(19.2)
	2回	32	(47.1)	49	(49.5)
	3回	28	(41.2)	14	(14.1)
	4回	2	(2.9)	13	(13.1)
	5回	0	(0.0)	3	(3.0)
	6回	0	(0.0)	1	(1.0)
フッ素含有歯磨剤使用の有無	あり	40	(60.6)	84	(77.1)
	なし	16	(24.2)	17	(15.6)
	わからない	10	(15.2)	8	(7.3)
歯間清掃用具の使用	デンタルフロス	16	(23.5)	26	(22.8)
	歯間ブラシ	11	(16.2)	18	(15.8)
	糸ようじ	16	(23.5)	26	(22.8)
	その他	0	(0.0)	2	(1.8)
年1回以上の歯科医院で定期健診受診の有無	あり	32	(48.5)	52	(46.0)
	なし	34	(51.5)	61	(54.0)
過去1年以内の歯磨きの個別指導経験の有無	あり	31	(46.3)	43	(38.4)
	なし	36	(53.7)	69	(61.6)
	わからない	9	(13.2)	16	(14.0)
むし歯の有無	あり	19	(27.9)	26	(22.8)
	なし	40	(58.8)	72	(63.2)
	わからない	9	(13.2)	16	(14.0)
歯肉出血の有無	あり	10	(14.7)	12	(10.5)
	なし	47	(69.1)	91	(79.8)
	歯磨き時はあり	11	(16.2)	11	(9.6)
自分の歯の本数の認知	知っている	22	(32.4)	33	(29.5)
	知らない	46	(67.6)	79	(70.5)
口の中をいつもきれいにしていようと思うか	はい	68	(100.0)	111	(97.4)
	いいえ	0	(0.0)	3	(2.6)
むし歯にならないように気をつけているか	はい	61	(89.7)	104	(91.2)
	いいえ	7	(10.3)	10	(8.8)
歯周病にならないように気をつけているか	はい	56	(82.4)	93	(81.6)
	いいえ	12	(17.6)	21	(18.4)
歯磨きを面倒と思うか	はい	18	(26.5)	36	(31.6)
	いいえ	50	(73.5)	78	(68.4)
むし歯ができてから受診するのは良くないと思うか	はい	30	(45.5)	55	(48.2)
	いいえ	21	(31.8)	35	(30.7)
	わからない	15	(22.7)	24	(21.1)
歯科医院に行くのは怖い	はい	21	(31.8)	36	(31.6)
	いいえ	45	(68.2)	78	(68.4)
いくつになっても自分の歯で生活したいか	はい	67	(98.5)	114	(100.0)
	いいえ	1	(1.5)	0	(0.0)
	わからない	0	(0.0)	0	(0.0)
むし歯は気をつけることで防げると思うか	はい	44	(64.7)	75	(65.8)
	いいえ	17	(25.0)	22	(19.3)
	わからない	7	(10.3)	17	(14.9)
歯周病は気をつけることで防げると思うか	はい	43	(63.2)	70	(61.4)
	いいえ	11	(16.2)	20	(17.5)
	わからない	14	(20.6)	24	(21.1)
手洗いはいつするか * 複数回答あり	帰宅時	63	(92.6)	107	(93.9)
	食事前	34	(50.0)	70	(61.4)
	トイレ後	66	(97.1)	106	(93.0)
規則正しい生活を送っているか	はい	56	(82.4)	84	(73.7)
	いいえ	12	(17.6)	30	(26.3)
	わからない	14	(20.6)	24	(21.1)
朝食の摂取	毎日食べる	55	(80.9)	92	(81.4)
	たまに食べる	10	(14.7)	16	(14.2)
	食べない日が多い	3	(4.4)	5	(4.4)
就寝前の歯磨き後の飲食の有無	毎日ある	2	(2.9)	3	(2.6)
	ときどきある	21	(30.9)	38	(33.3)
	あまりない	45	(66.2)	73	(64.0)
甘いものの摂取	毎日ある	33	(48.5)	49	(43.0)
	ときどきある	29	(42.6)	61	(53.5)
	あまりない	6	(8.8)	4	(3.5)
子どもの口の中をみるか	毎日	18	(26.5)	29	(25.4)
	たまに	43	(63.2)	79	(69.3)
	ほとんどみない	7	(10.3)	6	(5.3)
仕上げ磨きの有無	毎日ある	16	(23.9)	19	(16.7)
	たまにある	29	(43.3)	49	(43.0)
	ほとんどない	22	(32.8)	46	(40.4)

		C-1		C-2	
		n	%	n	%
食事は栄養バランスを考えて用意するか	毎日考える	20	(29.4)	24	(21.1)
	たいてい考える	40	(58.8)	81	(71.1)
	ほぼ考えていない	8	(11.8)	9	(7.9)
おやつは回数を決めて与えているか	はい	45	(66.2)	73	(64.0)
	いいえ	18	(26.5)	37	(32.5)
	おやつは与えない	5	(7.4)	4	(3.5)
子どもがむし歯にならないよう気をつけているか	はい	64	(94.1)	101	(91.8)
	いいえ	4	(5.9)	9	(8.2)
対象児童は何人兄弟か	1人	11	(16.2)	19	(17.0)
	2人	36	(52.9)	59	(52.7)
	3人	16	(23.5)	27	(24.1)
	4人	4	(5.9)	7	(6.3)
	5人	1	(1.5)	0	(0.0)
対象児童は第何子か	第1子	42	(61.8)	59	(52.7)
	第2子	18	(26.5)	36	(32.1)
	第3子	7	(10.3)	16	(14.3)
	第4子	1	(1.5)	1	(0.9)
	第5子	0	(0.0)	0	(0.0)
同居人数	2人	7	(10.3)	3	(2.6)
	3人	8	(11.8)	19	(16.7)
	4人	29	(42.6)	46	(40.4)
	5人	17	(25.0)	26	(22.8)
	6人	5	(7.4)	15	(13.2)
	7人	2	(2.9)	3	(2.6)
	8人	0	(0.0)	1	(0.9)
	9人	0	(0.0)	1	(0.9)
	回答者の児童との続柄	父	4	(5.9)	11
母		63	(92.6)	100	(87.7)
その他		1	(1.5)	0	(0.0)